あの山越えて

Anoyama Koete

2

夢路 行
Yumeji Kou



A.L.C. SELECTION

あの山越えて

anoyama koete

②

夢路　行

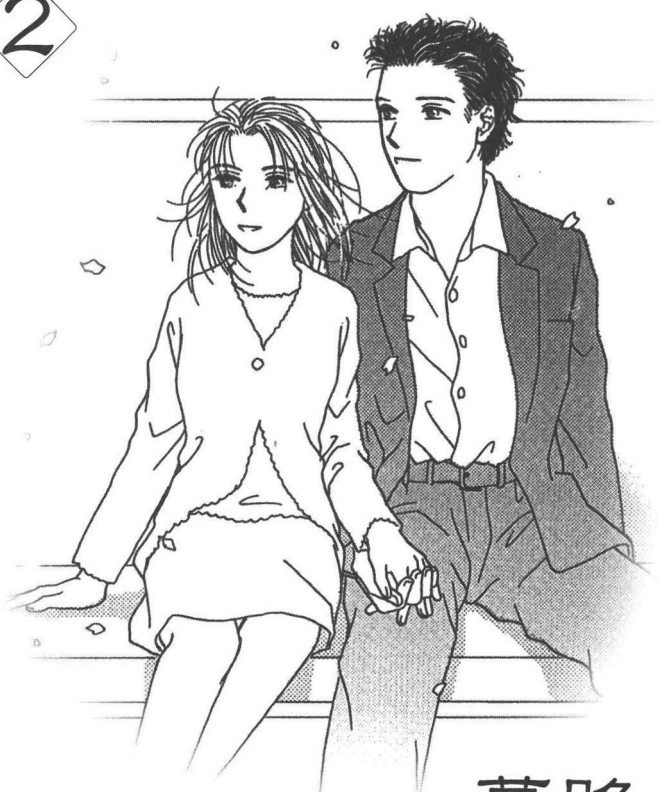
yumeji kou

A.L.C. SELECTION

あの山越えて

Anoyama Koete

2



夢路 行
Yumeji Kou

あの山越えて②

contents

第６話 ……5

第７話 ……45

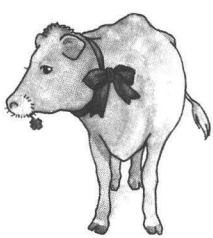
第８話 ……79

第９話 ……117

第10話 ……157

第11話 ……195

おまけ ……237





あの山越えて

Anoyama Koete

第6話

お米が穫れました

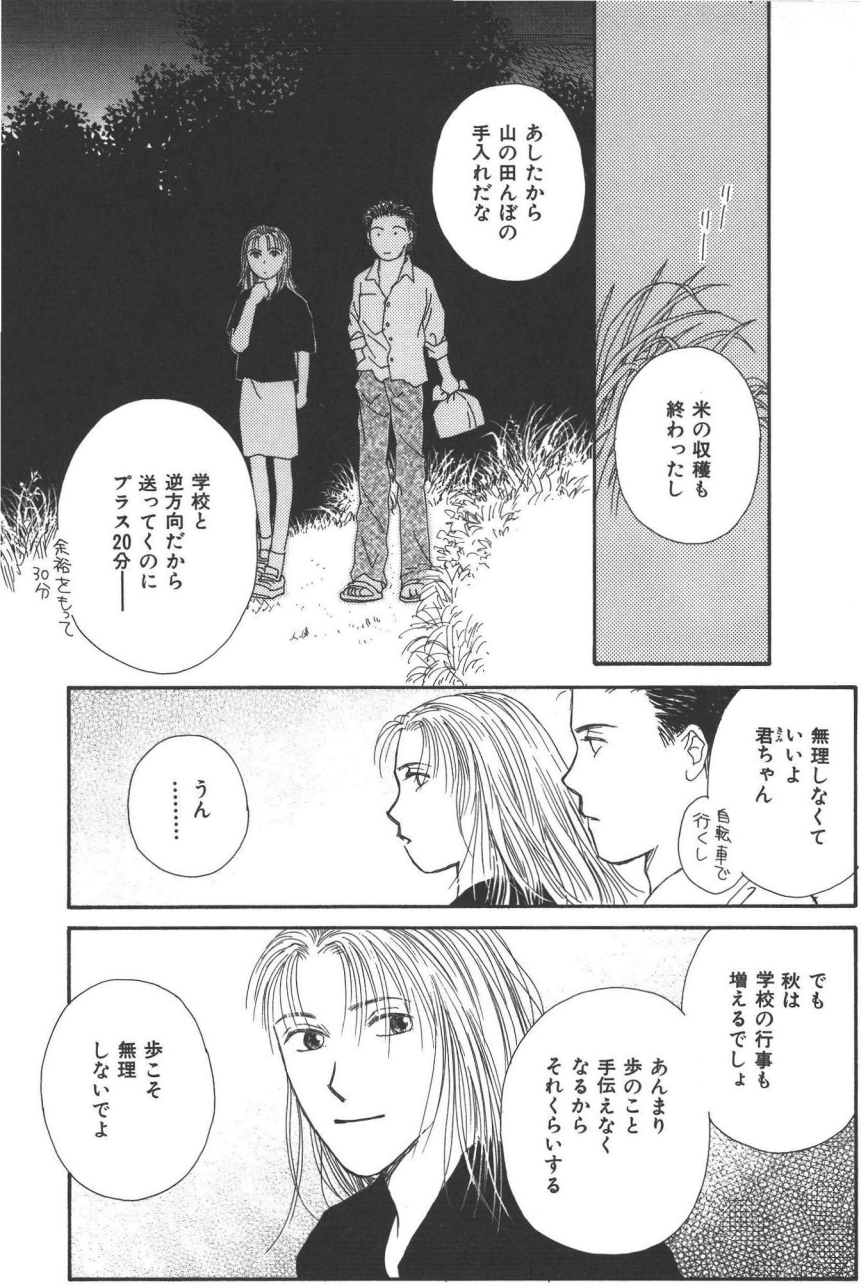

豊作
ほくほく


今年は台風の被害もなかったし
水不足にもならなかったし
しゃっ
しゃっ
新人にはいい年だったわね
虫も出たけどアイガモが食べてくれたし

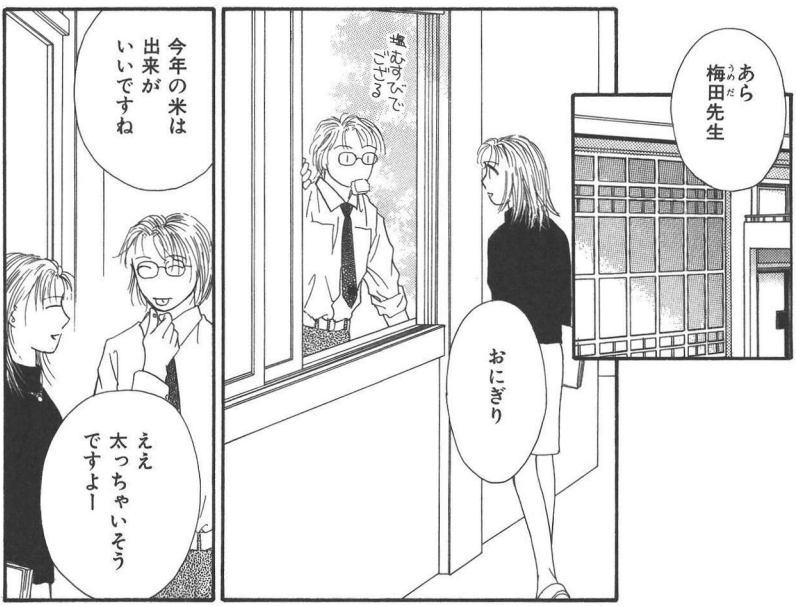

新人
ちょろい

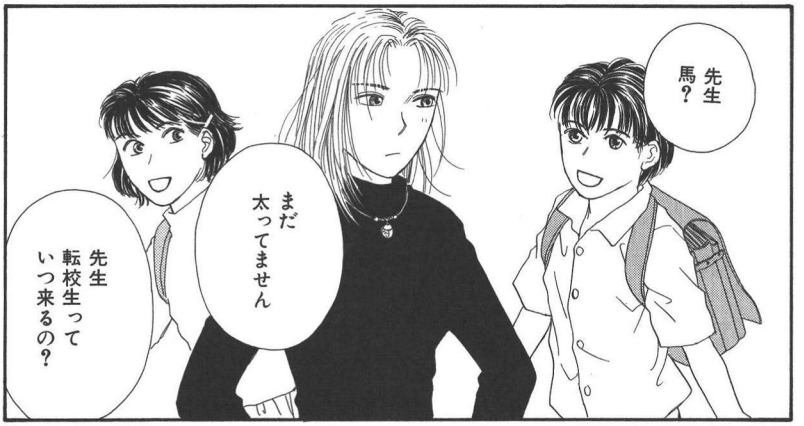

ほかあ
おいしそ——
うん いいわね
サンマも 焼けたよー
今年も ありがとう ございます
いただき ま——す
ん——
おいしい！

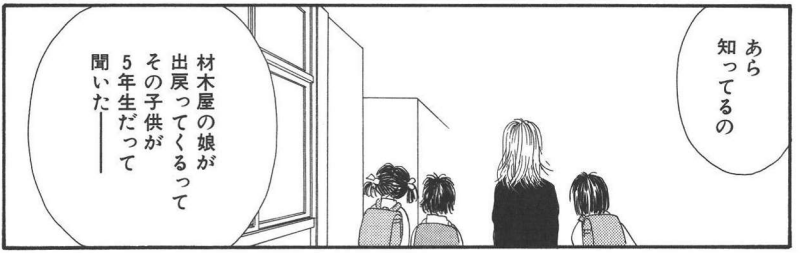

いつもうちに
送ってもらってたのより
ずっとおいしい！
お釜で炊くと
おいしいのよ
手間が
かかるから
こんな日くらいしか
やらないけどね
そーかー
うち
電気炊飯器
だから
さ！
おかわりは
歩のとこの
1年生米
……
なに
おびえてるのよ
一生懸命育てた
お米でしょ！
ま
半分以上
お天道さまの
仕事だけどね
半分の
半分は
カモの仕事
おいしいよ
ホント！
ありがと
うん
おいしい

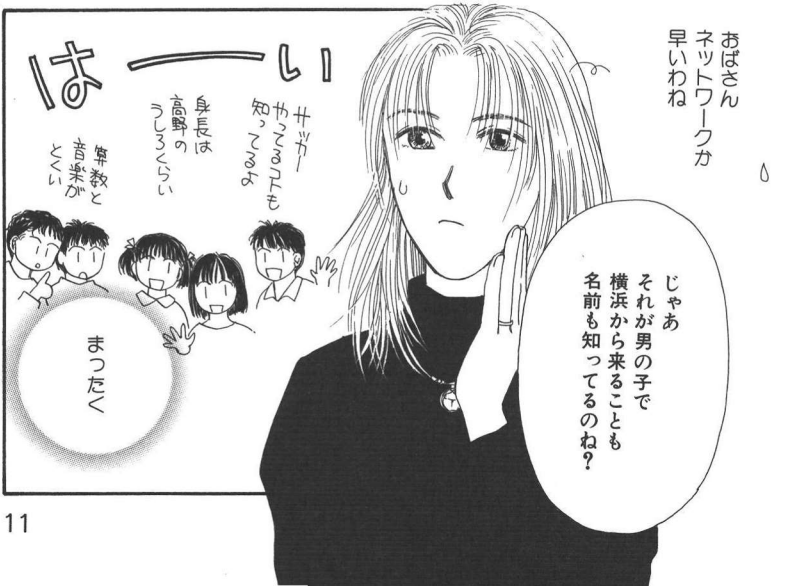

米の収穫も終わったし
あしたから山の田んぼの手入れだな
学校と逆方向だから送ってくのにプラス20分——
余裕をもって30分
無理しなくていいよ君ちゃん
自転車で行くし
うん……
でも秋は学校の行事も増えるでしょ
あんまり歩のこと手伝えなくなるからそれくらいする
歩こそ無理しないでよ


俺がなんで
おかーさまたちにからかわれて
ね？
うっ
からかわれてるのかあ
すぐムキになるんだから

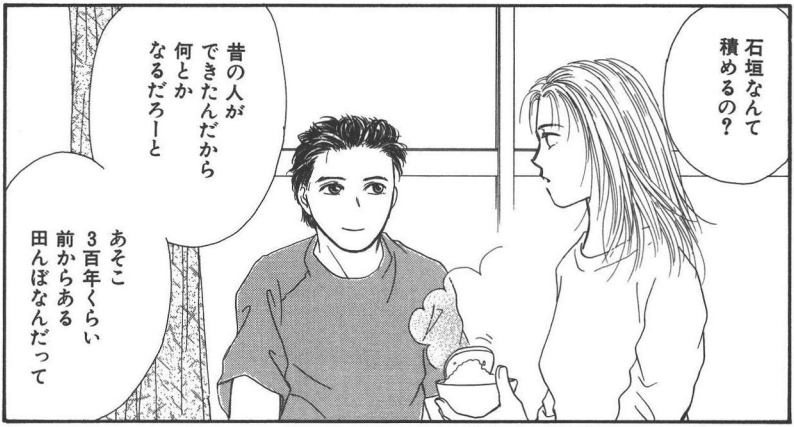

あら梅田先生
塩むすびでございる
おにぎり
今年の米は出来がいいですね
ええ太っちゃいそうですよー


先生
馬？
まだ
太ってません
先生
転校生って
いつ来るの？


あら
知ってるの
材木屋の娘が
出戻ってくるって
その子供が
5年生だって
聞いた——

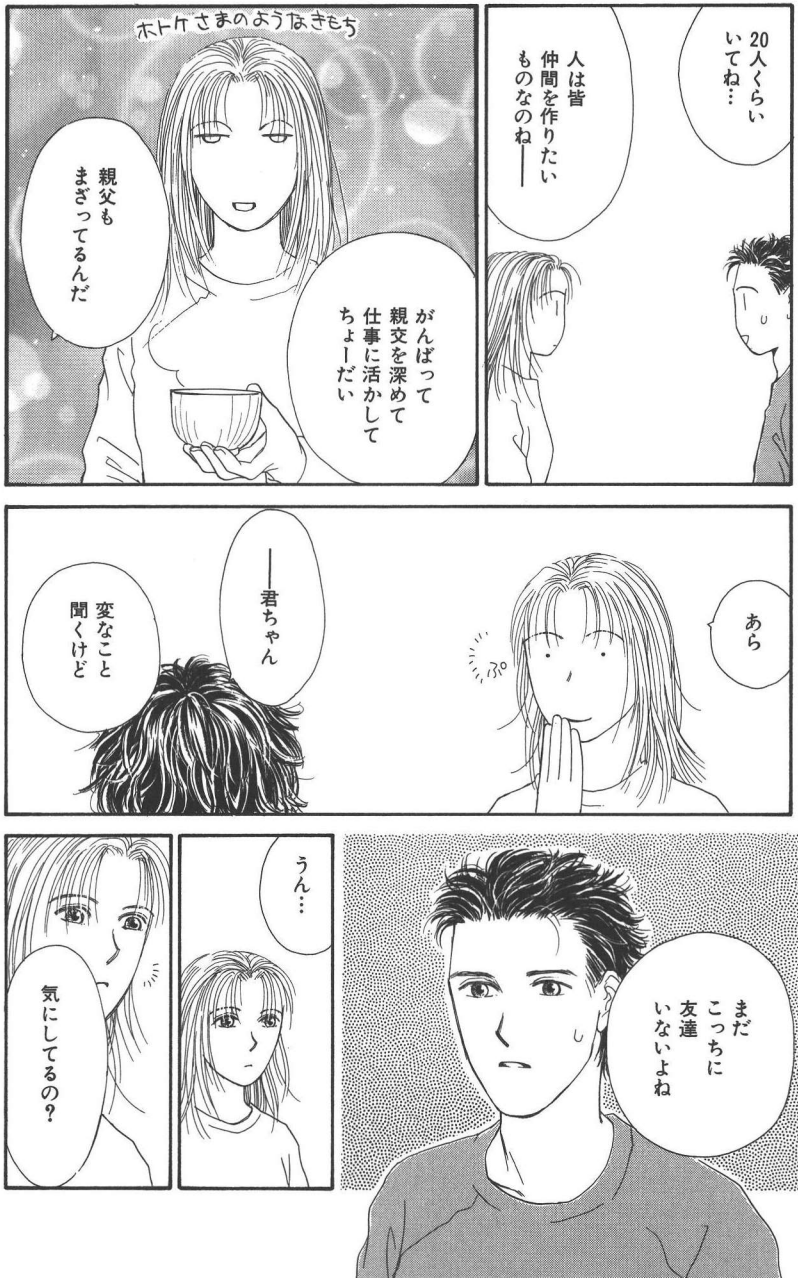

おばさん
ネットワークか
早いわね
じゃあ
それが男の子で
横浜から来ることも
名前も知ってるのね？
はーい
サッカーやってることも知ってるよ
身長は高野のうしろくらい
算数と音楽がとくい
まったく


「出戻り」なんて
いいネタだわ
帰りに
スーパーに寄ったら
おばちゃんたちに
つかまって
あやうく
材木屋の娘の話で
足止めされる
とこだったのよ
じばばば
ねえ 歩
やっぱり
ケータイ持とうよ
ばばっ
会社でケータイに
働かされてたみたいで
いやだったっていうの
わかるけど
1人で
畑にいる時
何かあったら
困るし
うーーん…
山の田んぼ
圏内かな
大丈夫じゃない？
(いのしし捕りのんが持ってたもん)
山の田んぼ
どんな感じ？
やっぱり
草刈りと
木の始末
くずれた石垣も
積み直し
しないと


石垣なんて
積めるの？
昔の人が
できたんだから
何とか
なるだろーと
あそこ
3百年くらい
前からある
田んぼなんだって


へえすごい
……
かんしん
それが
たった10年
ほっとかれただけで
ダメになるんだから
なんか悲しい


そうだ
あしたの
晩ごはんは
いらないから
あら
有機農法とか
やってる連中が
集まって
会でも作って
発展させようかって
話――
ほう
ほう
居酒屋で
飲みながらね


20人くらいいてね…
人は皆仲間を作りたいものなのね——
ホトケさまのようなきもち
がんばって親交を深めて仕事に活かしてちょーだい
親父もまざってるんだ
あら
——君ちゃん
変なこと聞くけど
まだこっちに友達いないよね
うん…
気にしてるの？

俺ばっかり
こっちの友達とかと
飲みに行ったり
してるから……

ふと

そーゆー時は
わたしも
おかーさまたちと
飲んでるわよ

ぐちも
聞いてもらってるし
買い物にも
つき合ってくれるし

まりなちゃん
だっているでしょ

学校では
梅田先生と
よくつるんで
てね——

若いからって
何でも
押しつけられる
くぐ

教育実習生の
めんどうまで
みられませんよねくぐ

え

そんな
うしろ暗く
なってないで
たまには
元気に外で
飲んできて
いーんだから

バン

そ

そう？

おとーさんは
うきうき
出かけたわよ


あたしだって婦人会で集まることあるけど
男の人のほうがなんだかんだと出かけるわねえ
ふ
わーい
だからすき焼き
君子さんほんとに友達いないの？
いるわよ
東京の友達と絶交したわけじゃないし
2 3か月連絡がないくらいでダメになるようなつき合いじゃないもん
前の学校でね——2 3日メール送らなかったらその子から
もうあなたのことわからないとか言われたけど
おお
わたしの学生時代はメールなかったしなあ気が短いのかなあ


2 3年
連絡がないくらい
便りのないのは
元気な証拠
——ってとこね
年とともに
のんきになるのかも……
それに
わたし——
おかーさまが
友達って
感じ…なの
ですが
いいけど
おばさんっぽく
なるわよ〜〜〜〜
動揺したわね〜
たまには
若い者同士で
遊んだほうが
いいんじゃないの
考えて
みます

と
言ってみても

周りに
若い者の
気配はない

この人は……

ニヤニヤ

なに
人のこと
見てるんです

いえべつに

運動会の
案内状作り
進んでますか？

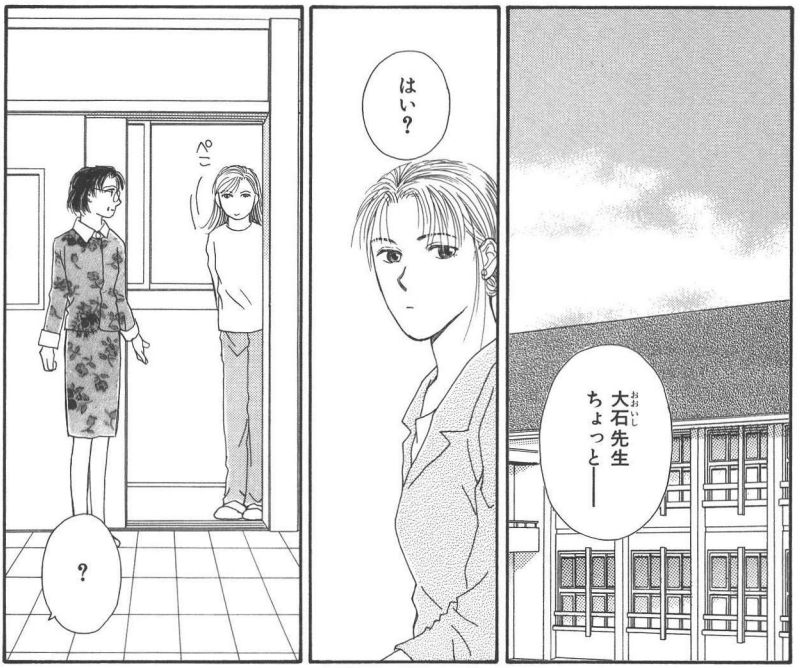
中学校の
ほうからの
返事待ち
なんです

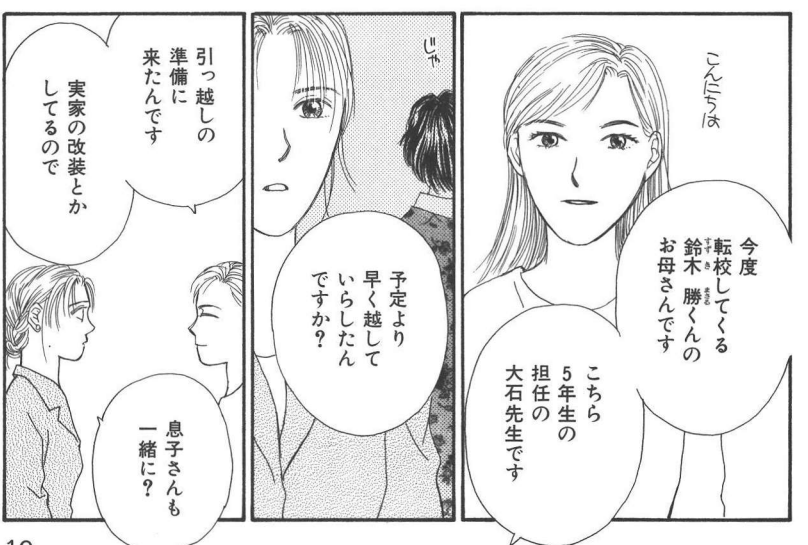
自分から
連絡する！
責任者でしょ！

はいっ

まだ余裕あるんですけどー

友達には
なれそうもない


大石先生
ちょっと――
はい？
ぺこ
？


こんにちは
今度
転校してくる
鈴木勝くんの
お母さんです
こちら
5年生の
担任の
大石先生です
じゃ
予定より
早く越して
いらしたん
ですか？
引っ越しの
準備に
来たんです
実家の改装とか
してるので
息子さんも
一緒に？

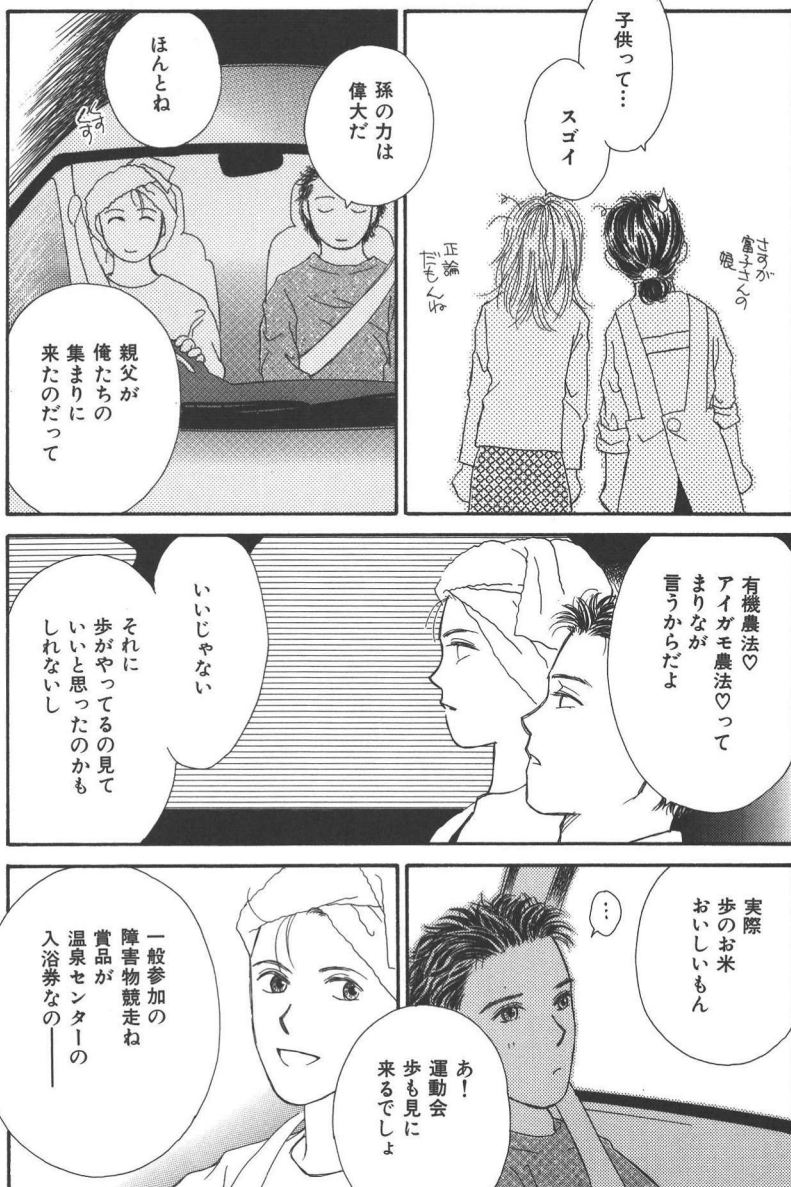

最後だと思って
元夫の所で
過ごさせてます
……
そうですか
お忙しいところ
すみません
なんだか学校が
なつかしくて
ちょっと覗いてた
だけなんですけど
こそ。
竹山先生に
不審人物扱い
されちゃって
あ…
ああ～～～
昔とぜんぜん
変わってないから
亡霊かと
思っちゃった
ぷっ
？
ぷぷっ
いったい
いつから
ここにいるの
～～
ゆー
大石先生
お茶 お出し
したら――
あ！
いいえ
もう失礼します
お邪魔しました！


じゃ
今度は
息子を連れて
伺います
はい
お気をつけて
なかなか
感じのいい人では
ありませんか
若いし


息子も
感じがいいと
いいけど
ハマっ子かー

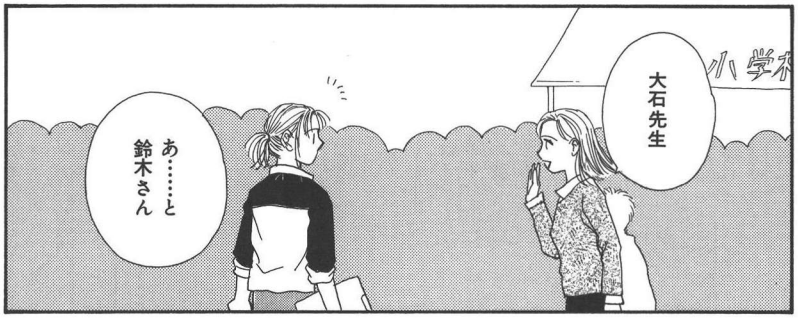

もしもし
……あ
まりなちゃん
そう わたし
歩
そっちにいる?
そう…じゃ
今から帰るから


もう9時だ
今週2度目だよー
あーーん
ああ ごはん
おかーさまに
分けてもらえると
助かるんだけど
――いつも
すみません
寺用
おもち帰り
弁当
お風呂も入って
ゴハンも食べて
お酒も入ったし
うちで食べて
お風呂入って
いけばいいのに
1時間半はよけいに
眠れるわよ
……
甘やかさないで
下さい～～～
はいっ
合理的で
経済的だと
思う
だから
君子さんは
おばーちゃんちに
ちょっと
生活費入れると
いいと思う
他人行儀とか
そーゆーのより
君子さんの
遠慮へるし
良い関係が
長続きすると
思うの

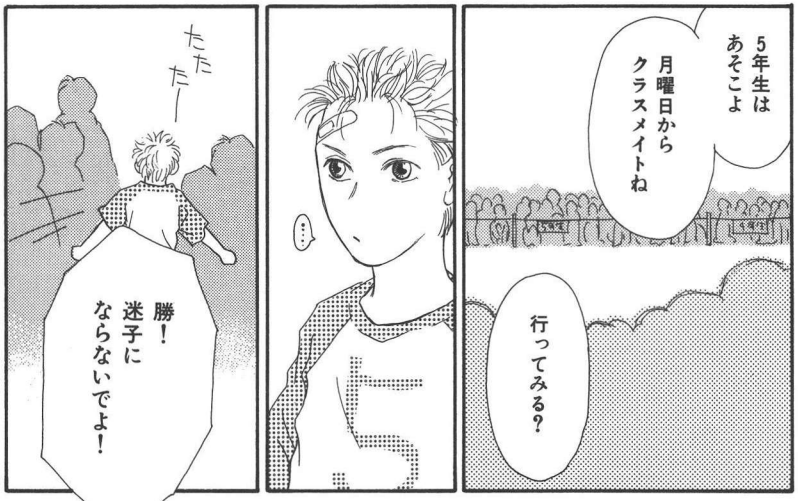

子供って…
スゴイ
さすが富子さんの娘
正論だもんね
孫の力は偉大だ
ほんとね
すぅ
親父が俺たちの集まりに来たのだって
有機農法♡アイガモ農法♡ってまりなが言うからだよ
いいじゃない
それに歩がやってるの見ていいと思ったのかもしれないし
実際歩のお米おいしいもん
…
あ！運動会歩も見に来るでしょ
一般参加の障害物競走ね賞品が温泉センターの入浴券なの――


欲しいの？
わたしが選んだんだも――ん
10枚つづりなのー
ラーむ
前より体力あるから何とかなるかな
むむむ
がんばってね！
ぐっふっふ

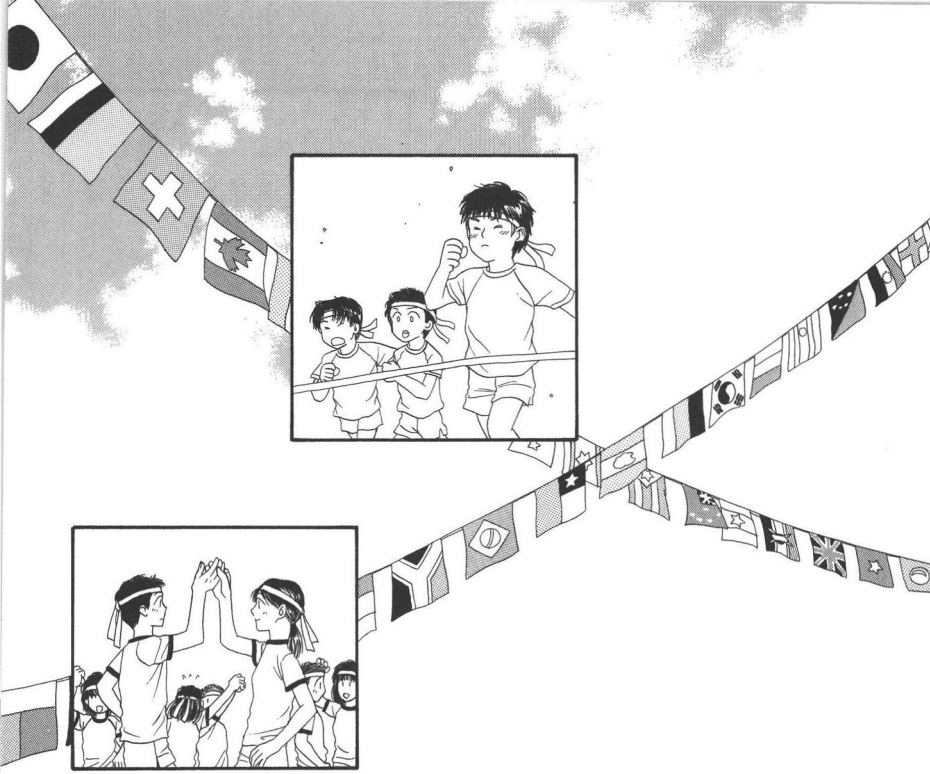

ポポン
ポン
合同運動会会
すごい――
おじいちゃん
おばあちゃん
両親 親戚
近所の人
小学校
大石
田舎の
運動会って
一大イベントなんだ


大石先生
あ……と
鈴木さん


こんにちは
息子の
勝です
担任の
大石です
よろしくね


5年生は
あそこよ
月曜日から
クラスメイトね
行ってみる？
…
たたたー
勝！
迷子に
ならないでよ！

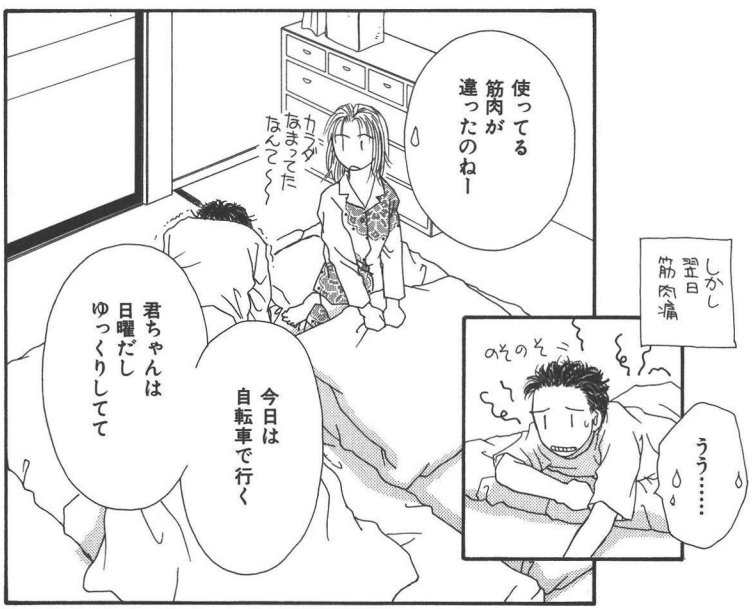

さっきまで
べったり
くっついてたくせに
照れくさいんでしょうね
見に連れて行けって
うるさいの
あたしは
人目につきたく
ないのにね
……ほら
近所の人が
興味津々
話しかけて
くるから
離婚して
めいってるのに
さらに
みじめな気分に
させられちゃう
先生の
実家は
東京なんで
しょう?
ええ
いいですねー
もし出戻っても
田舎ほど
あーだこーだ
言われないでしょ
そうですね…
ほんとに
めいってるのね
こそこそ




君子さん
君子さん
やっほー
まりなちゃん
がんばってる
――？


見てた？
おじさん
1等だよ
えっ
忙しくて
見てない
ええ――っ
写真撮ったよ
ほらあそこ


ギター
すてきー


使ってる
筋肉が
違ったのねー
カラダ
なまってた
なんて〜〜
今日は
自転車で行く
君ちゃんは
日曜だし
ゆっくりしてて
しかし
翌日
筋肉痛
のそのそ
うう……


家事とか
片付けて
お昼には行くねー
お待ち帰りの仕事あるのよ
大丈夫かな
さてと
せんたくせんたく
このごろかまってなくてごめんね
おそうじ〜
ふん〜〜と


チリリリリ☆
んっ
行くか
田んぼは
どのくらい
片付いたのかな
送ってくだけで
全然
見てないから
どきどきするゆ
うわ…
なに
歩〜〜〜
道
広げなさいよ
ガサ
ガサ


歩……？
いない…
トイレかな
歩――
……
まさか
熊が
出たりとか
やだ
……!!

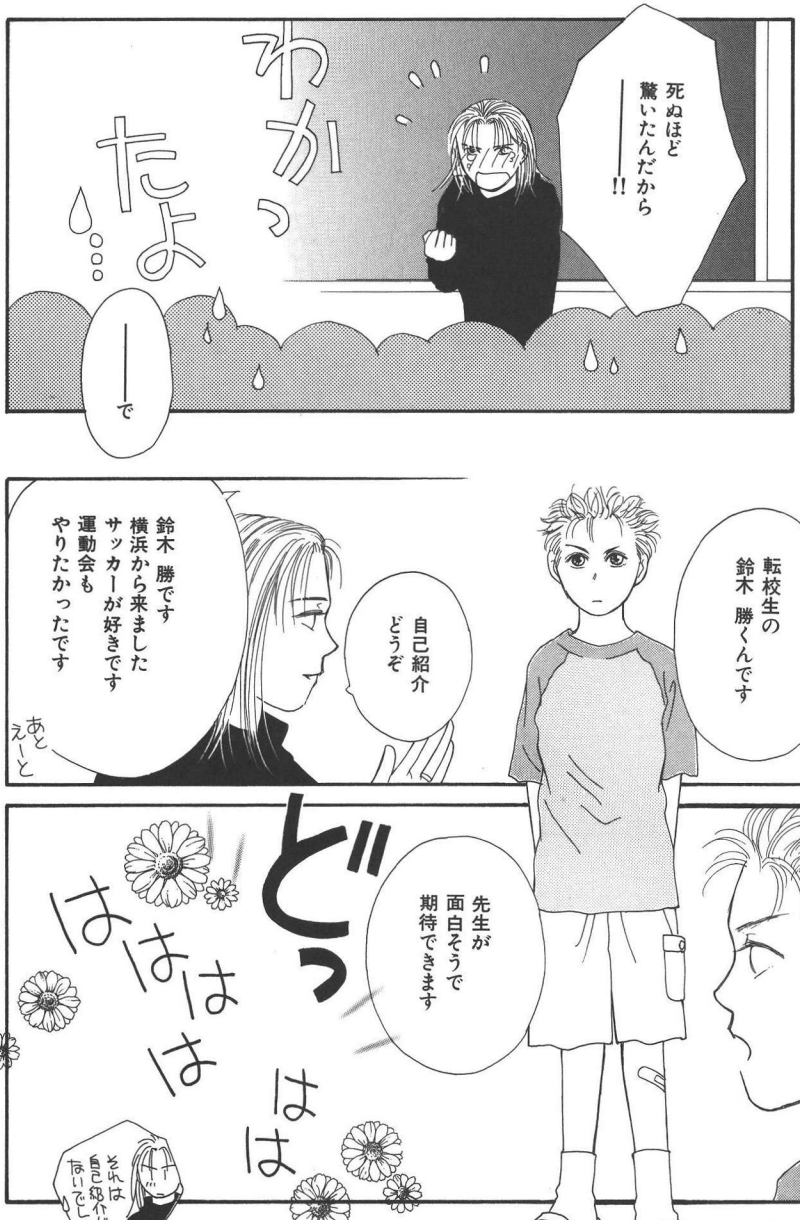

す……
歩!?
歩……!!
歩――
君ちゃん……
……ん

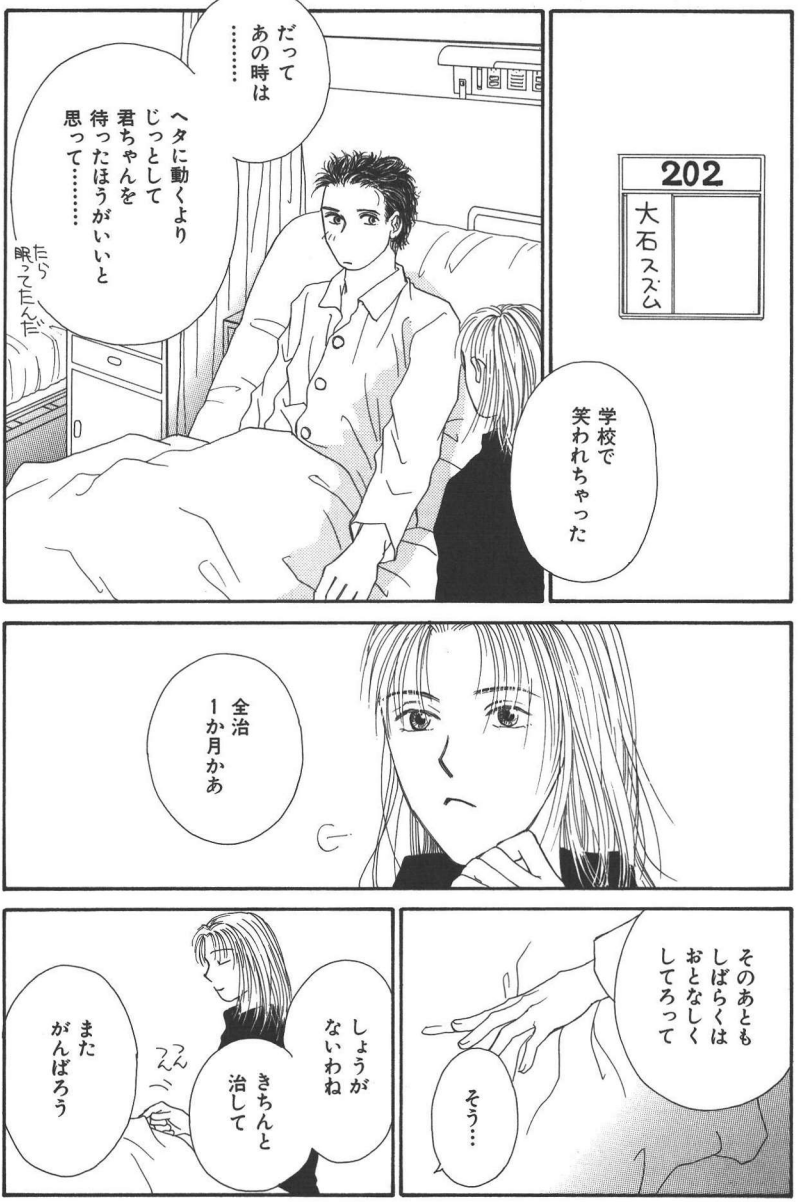

腹へった

バキ

ピーポー
ピーポー


だんなさんの
足が折れたのは
わたしが
殴ったからじゃ
ありません
くずれた
石垣の石が
足の上に
落ちた
からです！

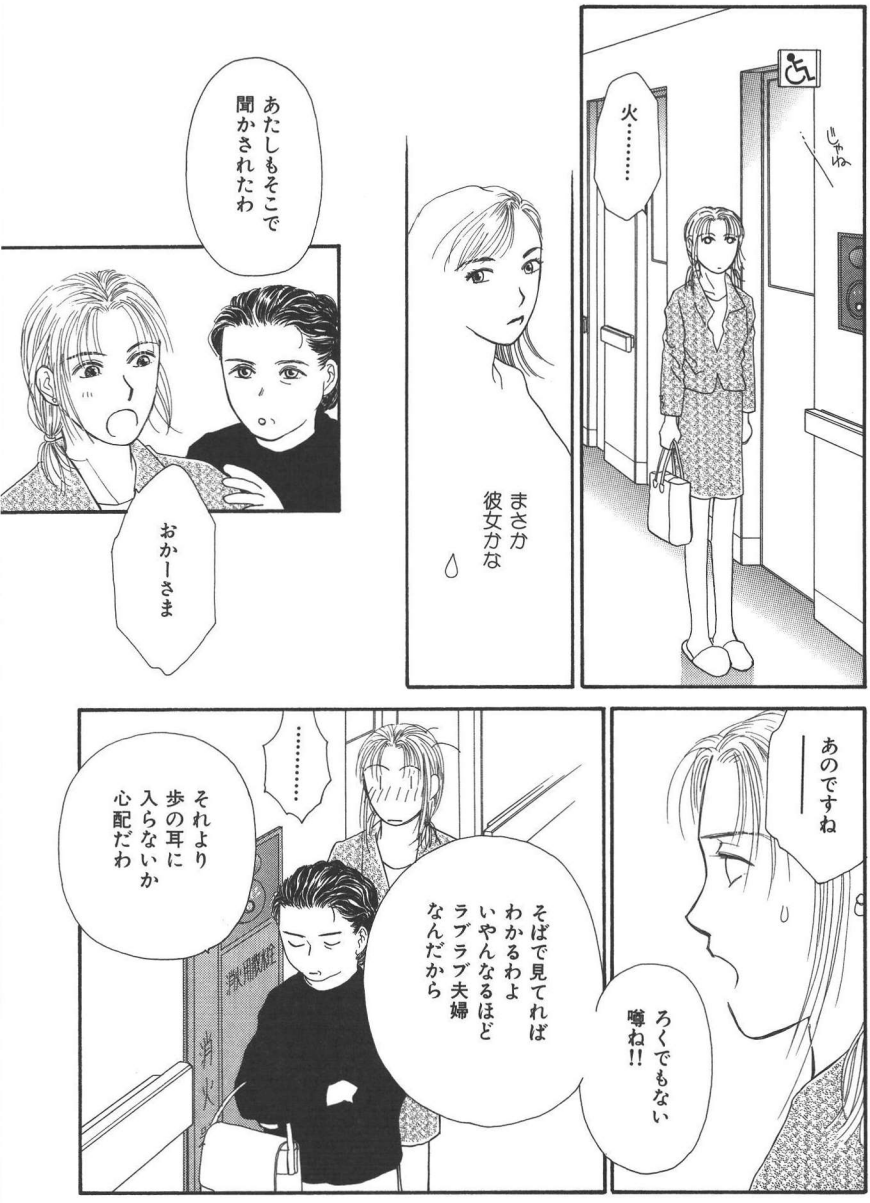

死ぬほど
驚いたんだから
——!!
わかったよ……
——で
転校生の
鈴木 勝くんです
自己紹介
どうぞ
鈴木 勝です
横浜から来ました
サッカーが好きです
運動会も
やりたかったです
あとえーと
先生が
面白そうで
期待できます
どっ
はは
ははは
そんな
自己紹介じゃ
ないでしょ


202
大石スズム
学校で笑われちゃった
だってあの時は……
ヘタに動くよりじっとして君ちゃんを待ったほうがいいと思って……
たら眠ってたんだ
全治1か月かあ
そのあともしばらくはおとなしくしてろって
そう…
しょうがないわね
きちんと治して
またがんばろう


情けない
笑って
笑うと
免疫細胞が
活性化して
病気にかかり
にくくなるのよ
たしか
キズも早く
治るかも
骨折だけど
……
笑えっ！
うひっ
こしょ
こしょ
こしょ
君ちゃ…
それは
足に
うひゃ
ひゃ
ひ
ひびく


あら
先生
毎日
お見舞い
大変ねえ
ああ
……はい
誰だろう
きっと
どこかの誰かの
知り合いね
仲がいいのね
おかげさまで
ねえ！
離婚なんて
うそだと
思ったのよォ


は？
なんか
東京に
出戻るの
出戻らないのって
聞いたわよ
離婚しても
困らないって
ねえ
教師辞めても
働くとこあるし
――――
根も葉もない…
ねえ
そうよねえ
学校の
若い先生と
仲がいいからって
仕事仲間でしょうし
でも
ほら！
気をつけないと！
火のない
ところに
――――
って
言うでしょ！


火……
まさか
彼女かな
あたしもそこで
聞かされたわ
おかーさま
あのですね
ろくでもない
噂ね!!
そばで見てれば
わかるわよ
いやんなるほど
ラブラブ夫婦
なんだから
……
それより
歩の耳に
入らないか
心配だわ


今
落ち込んでるから
あんなバカな噂でも
へこんじゃうかも
あの子
気弱なとこ
あるし
ちょっと
先に
言っとくとか
君子さん？
なんでも
悪いこと
ばっかりじゃ
ないですね
おかーさま
やさしー
しかし
その時すでに
歩は
入院患者さんの
ルートで
噂を聞いていて

1人で
もんもんと
していたらしい



ドジな
骨折のせいで
いつまでも暗いと
思ってた

わたしも
まだまだです

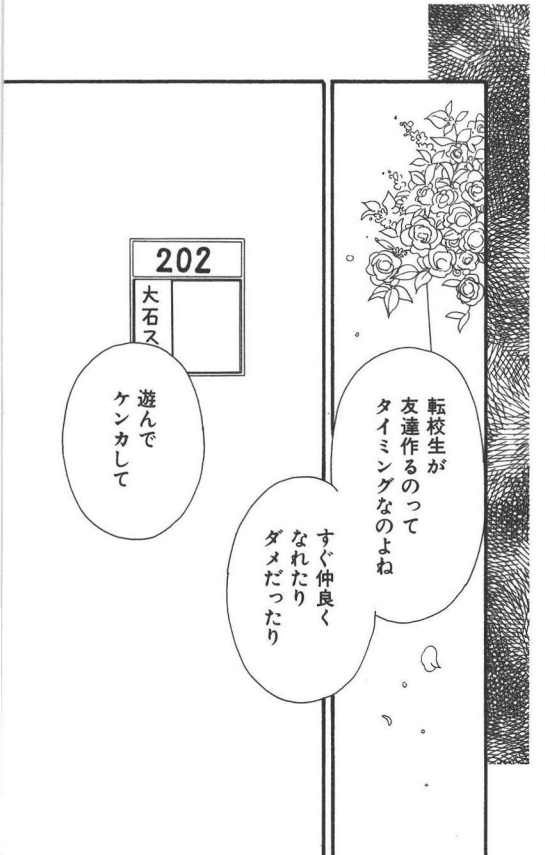


――で
噂の出どころは
やっぱり

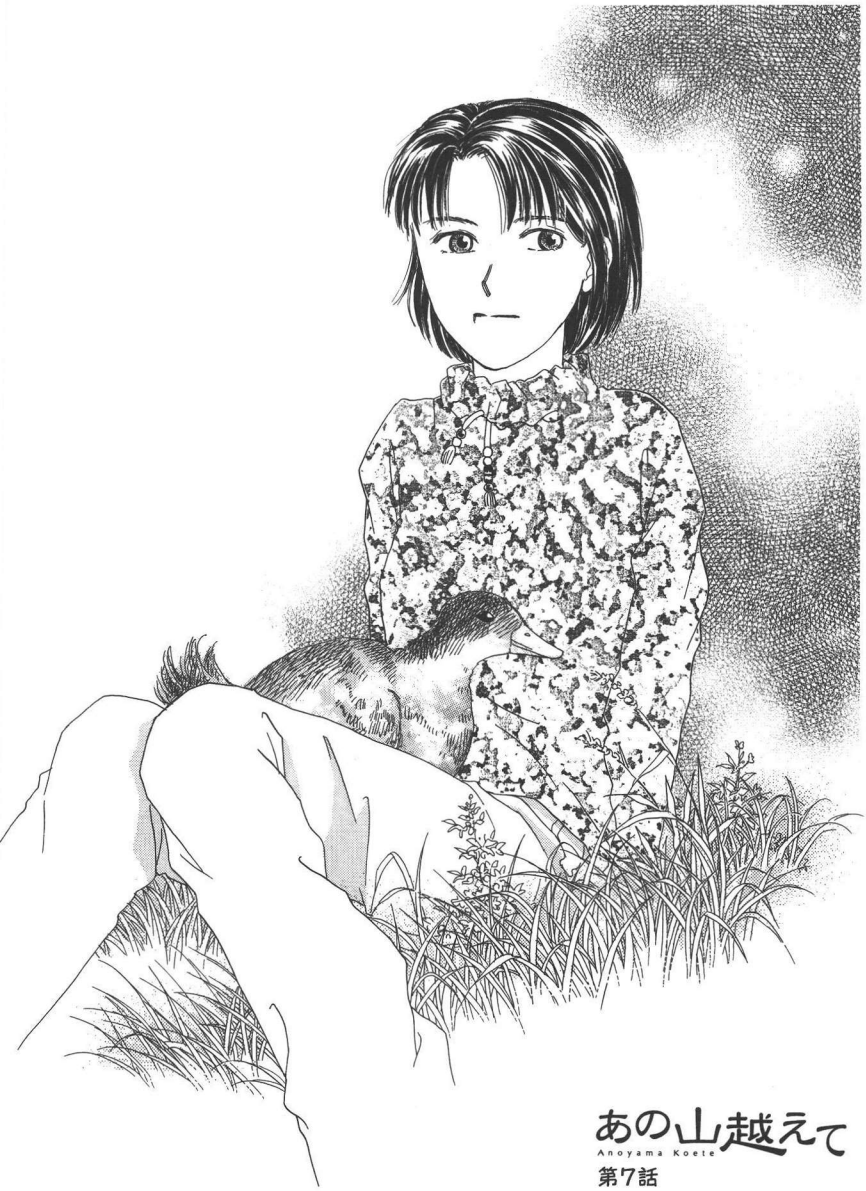

鈴木くんの
お母さんの
ようなのでした
先生と
だんなさんて
すごく仲が
いいんだってね
いや転校して来て
一週間たって
新しい学校の
かんじはどーかなと
運動会の時
おばさんたちが
言ってたよ
ママは
うらやまし
かったんだと
思うけど
なんか
いじ悪そうな
顔して
その人たちと
話してたよ
自分で
離婚して
こっちに
帰ってきたくせに
文句ばっかり
言ってるんだ
鈴木くんは
ここ嫌い？
……まだ
わかんないよ


じゃあ
おかあさんのことは
おいとこう
とても難しい
問題だし
鈴木くんは
早く
新しい生活に
なれること


遊んで
勉強して
友達
たくさん作ろう


202
大石ス
遊んで
ケンカして
転校生が
友達作るのって
タイミングなのよね
すぐ仲良く
なれたり
ダメだったり


そんなふうに
友達を
作れたころが
なつかしい
君ちゃん……
心配しなくても
いいんだってば
わたしは
充分
楽しいし
満足してる
それとも
自分ばっかり
遊びに行くの
そんなに
うしろめたいの？
実は
浮気？
君ちゃん
そんなわけ
ないだろ！
俺はホントに
ゆるいと
思ってー
はい
はい
んー♡
……
……
ああ
ラブラブ
ばかめ
202
大石久公
◆あの山越えて 第6話／おわり◆



あの山越えて

Anoyama Koete

第7話


みんな
おはよう
おはよー!!

あっ
先生!?
先生が
とうとう

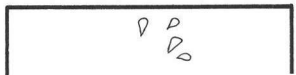

君子さんの1日
5:30 起床
んあ


5:45
あざみちゃんの世話
そうじして
エサやって
ブラシ
ブラシ


6:30
朝食
朝食
化粧
仕事の用意


6:50
アイガモの世話
小屋の
そうじして
エサを
田んぼに
まいて
カモを放す
農気棚


7:30に
学校につけるかな
えーと
いったん
家に戻って




朝から
ジャージ(上下)!
くそう
ぴもホーズ
着替えに
戻ってる時間が
なくてね
そうして
オシャレで
なくなって
いくのねー
だんなさん
元気ィー?
もうすぐ
退院できそう
です
で
みんな
いるかな?
鈴木くんが
まだでーす
あら
今日もまた
1人で先に
出たって?
うん
あいつ
帰りも1人で
帰っちゃうし
誘っても いっしょに
遊ばないよ


サッカーも
僕たちがやってるの
見てるだけだし
うーん
転校してきて
2週間——
いろいろあるだろうけど
出席簿
5年生
せめて
遅刻は
へらしてほしい
あっ!!
?
先生
鈴木くん
来てた!
ケシゴム
拾ってた
らしー
ホントだ
ごそ
ごそ
多田
せっかち
だからー
なっ
鈴木
え?
うん
うん
おこられもんだし
なにィ
急せき切って
ケシゴム
ひろいね
わかりました
遅刻 欠席
なし と
まあ
孤立してるわけじゃ
なさそうだから
ほっとこうか
ダメじゃん
ゴメン


無理して
仲良く
なれるものじゃ
ないしね


夕方 5:30ごろ
アイガモの
世話をしてくれている
まりなを迎えに行く
君子さ――ん

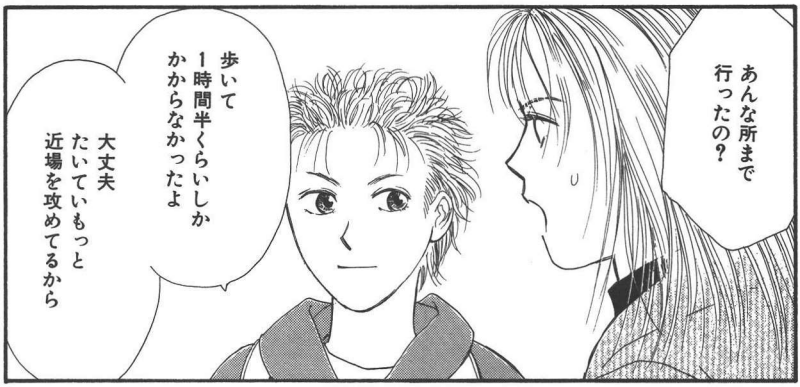

ごめんね
遅くなって
アイガモたち
変わりない？
うん
さあ
みんなと
小屋に
入ろうね

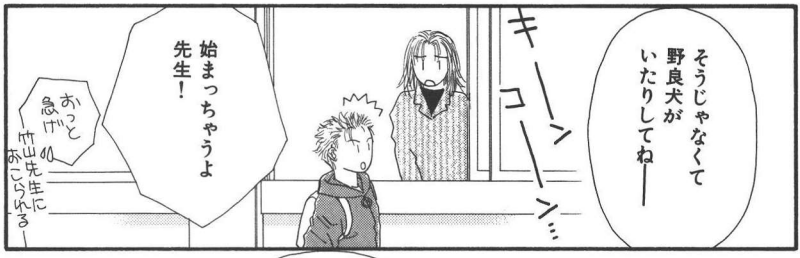

おやすみー
ガラッ
ガラッ
ガラッ
まりなちゃんが
手伝ってくれて
助かるわ
朝だって
カモの世話は
あたしが
受け持つのに
まりなちゃん
カモと遊んで
遅刻するからダメ


ちぇー
金曜日には
歩も
退院してくるし
おじさん
松葉杖
つきながらでも
畑に出そう
そうね
くすくす
あれ？
すぐ
ムキに
なっちゃうの
鈴木くん！
何をしてるの
こんな所で
あ
転校生の？
家に
帰るとこ
先生んち
この近く
だっけ？
ほっ
ほっ
車で
10分くらい
かかる所
だけど…


鈴木くんちは
もっと遠いでしょう
もう暗くなるのに
……
だから
急いで
帰らないとさ
あ！
車で
送るわよ
いいよ！
走らないと
なまっちゃうし
鈴木くん…
また
先生
気をつけてね！
はーい
……
ジョギングのために
こんな所まで
来たのかしら
水筒と
地図持ってた
？
1人で
オリエンテー
リング？
まさかね


近所の様子をはあくしようと思って
遊びに行くのにいちいち誰かに送り迎えしてもらうのカッコ悪いし
やってるうちにはまっちゃった
攻略したとこは赤でぬったまるでゲームね
もしかして朝も？
朝は学校までのいろんな道を試してる
今日は一番の近道を来たんだ
でもいいかげん集団登校してね
近道はいじって時のものでしょう
ん！
そーだね朝は極めちゃったし
あ！先生のダンナさんが足の骨折った現場もチェックしたよ
…


あんな所まで
行ったの？
歩いて
1時間半くらいしか
かからなかったよ
大丈夫
たいていもっと
近場を攻めてるから


そうじゃなくて
野良犬が
いたりしてね——
キーン
コーン…
始まっちゃうよ
先生！
おっと
急げ
竹山先生に
おこられるー


くすくす
鈴木くんて
きっと
東京の小学校では
電車通学で
どういうふうに
電車を
乗り継いだら
早いかとか
試して遊んでたのかも
まりなちゃん
やった？
やった

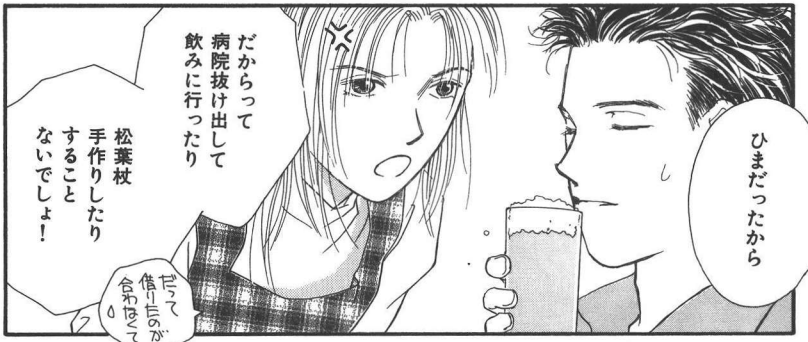

小学生でも
送迎は多いけど
心配なのは
1人で
遠出することよ

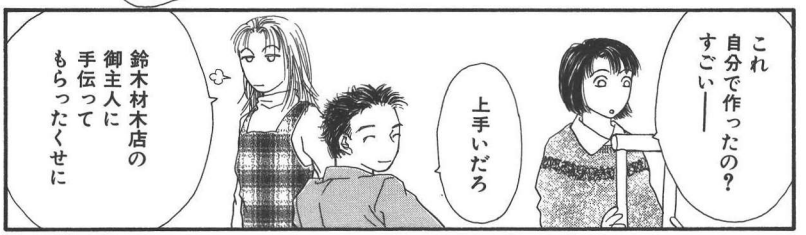

ハロー
それに
毎日
満員電車に乗って
階段の上り下り
してたんだもの
歩くの平気なのかも
このへんの子のほうが
車で送り迎え
してもらって
歩かなかったり
するじゃない？

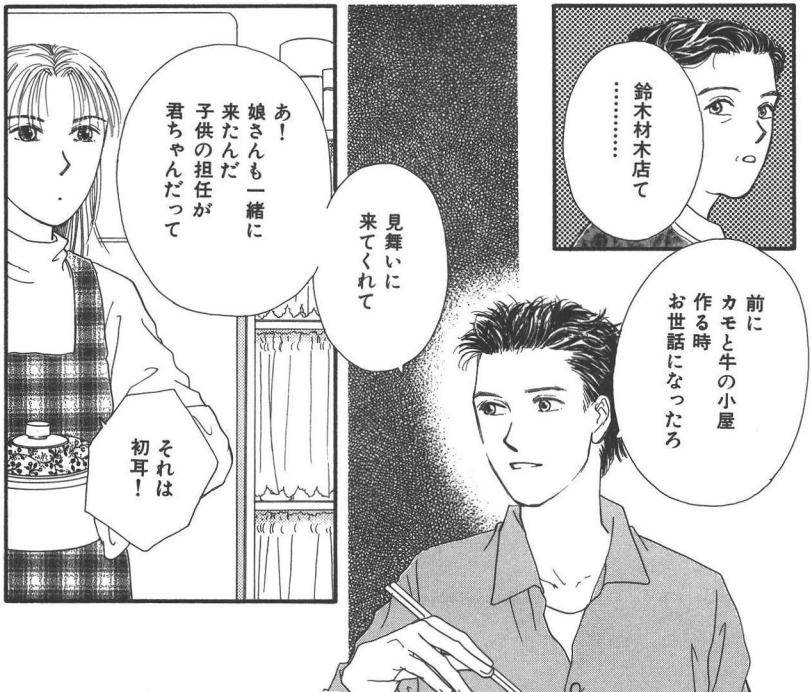

山また山
それが
怖いことだって
わかって
ないのかも
親御さんに
相談したほうが
いーかなー


でも
ここは——
お金があれば
タクシーも
どこに行ったって
人がいて
バスも電車もある
東京なら
1人で出かけて迷っても
帰ってこられるでしょ


退院
おめでと――!!
心配
かけました
まだ
これからでしょ
そーだ
だから
飲め
もう
ずいぶん
いいんだけどね
病院で
大人しく
してないから
お医者さんに
怒られたんですよ
追い出されたような
ものなんだから


ひまだったから
だからって
病院抜け出して
飲みに行ったり
松葉杖
手作りしたり
することも
ないでしょ！
だって
借り作るのが
合わなくて


これ
自分で作ったの？
すごい――
上手いだろ
鈴木材木店の
御主人に
手伝って
もらったくせに


鈴木材木店て
……
前に
カモと牛の小屋
作る時
お世話になったろ
見舞いに
来てくれて
あ！
娘さんも一緒に
来たんだ
子供の担任が
君ちゃんだって
それは
初耳！


挨拶だけして
すぐ帰ってったから
忘れてた
――彼女
悪いと
思ってるかしら
ん!?
?
なに?
わたしと歩が
離婚するって噂
彼女が
出所なの
……!!
なぐって
やれば良かった
こら
こら
もう
大丈夫よ
あそこの
御主人
一本気な人だから
自分の娘が
お客さんに
迷惑かけたなんて
知ったら
娘 追い出すわよ
ガンコだからなー
そんな
カンジの
人だったけど
どうして
そんな
いじわる
するのかな
なんにも
ならないのに


ちょっとは
気分が
良くなるのかもね
そういう人
意外に
多いわね
学校の
いじめっ子とか？
まりなちゃん
いじめられてるの？
前ね…
前の学校で
ときどき
いじめっ子は
かわいい
3人組で
いつも
楽しそうに
誰かを
いじめてた
ひどいこと
言うのが
とても上手で
あたしは
かばんにゴミ
入れられたりした
ましなほうよね


でも
転校することに
なったから
ちょうどいいや
——って
挨拶に行った時
ゴミぶっかけて
やったの
ドモ
オセワサマ
かる——
たしかに
その時は
ちょっと
気分良かった
あれが
快感で
やめられなく
なるのかも？
ちがうんじゃ
ないかな
鈴木くんは
いじめられたり
してない？
ないと
思うけど
あのとおり
元気だし
でも……
考えたら
両親が離婚
したんでしょ？
いつも
1人で
いるのって
——
うん——
いじめじゃ
ないと思うけど
……そうか

1人で
いたいからなのね

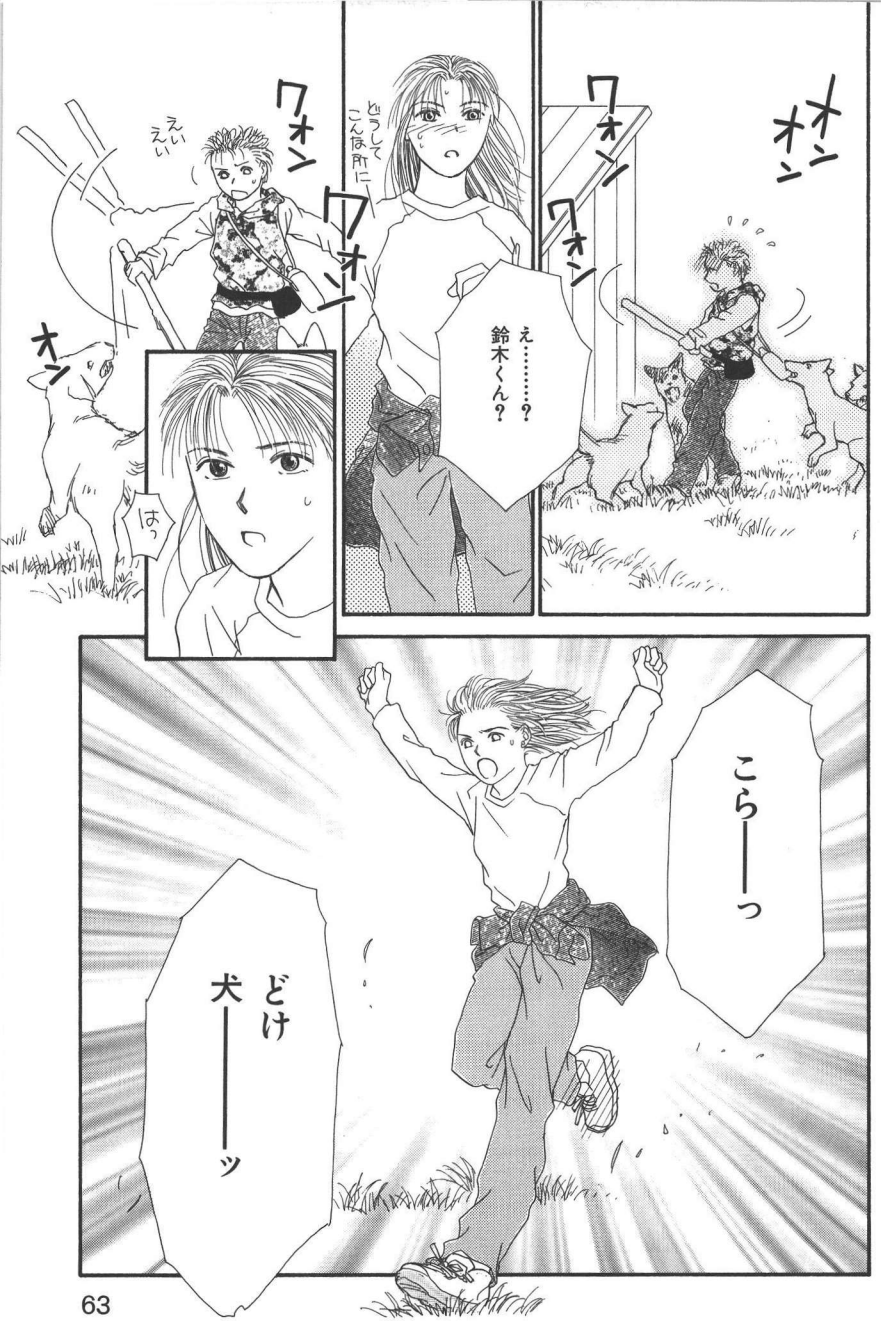




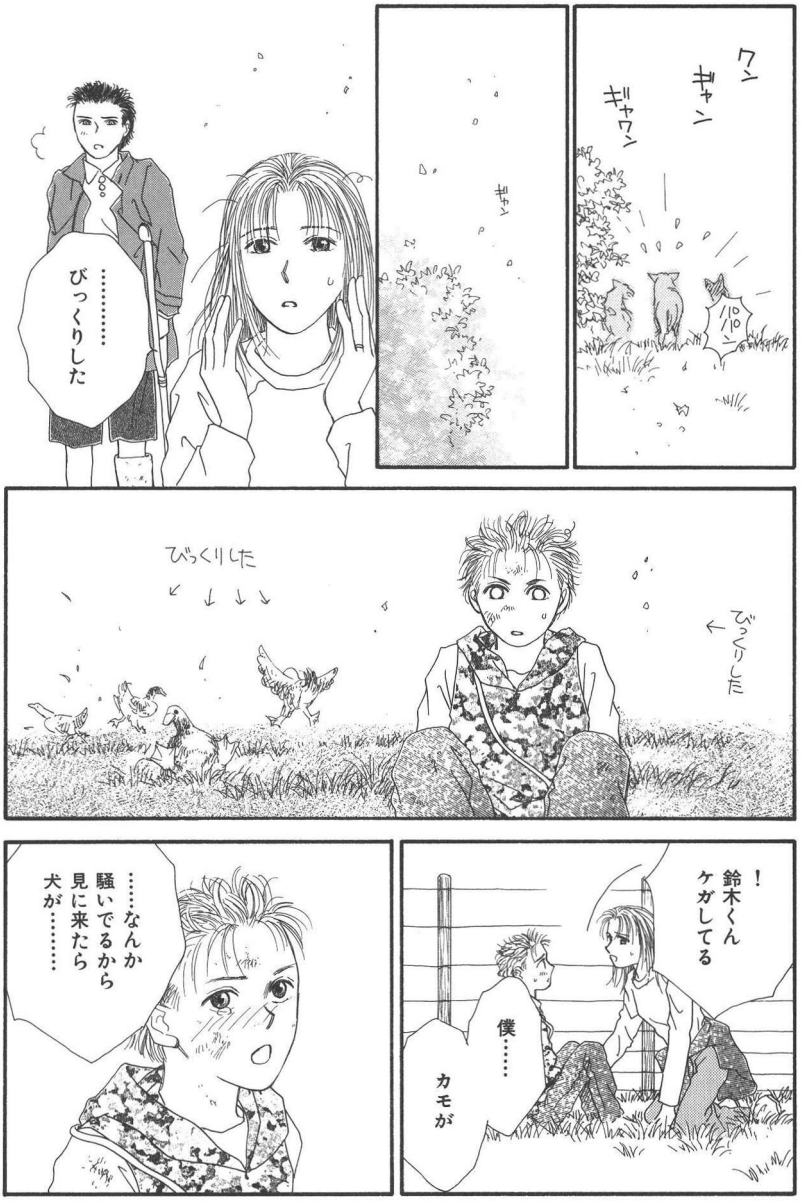



うずうずうずうず
でも――
あざみちゃんの世話させてあげたでしょ！
まったくこのくるま
出せー出せー
オレは働くんだー
はいはい待ってます松葉杖を
ガタゴト
君ちゃんしっ！
？
バタン
クンクンクンクン
犬――？


ワン
ワン
ワオン
野良犬かしら
なにか
あったのかな
ワン
ワン
君ちゃん
アイガモ
……!!
あっ
待て
君ちゃん
きのう
小屋の鍵
かけたっけ?
ワン
ワン
ワン
ワオン
オン
まりなちゃんが
かけた?
確かめてない
君ちゃん
危ないから

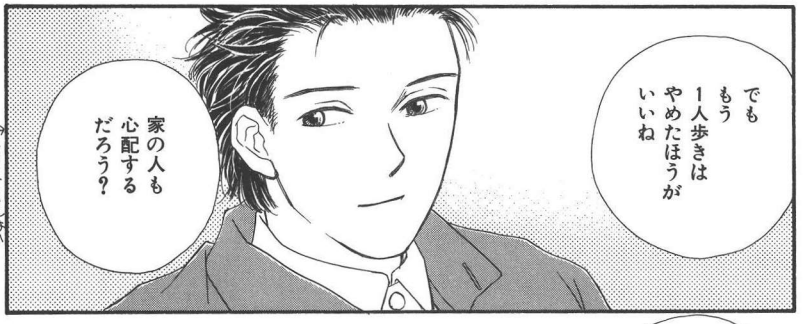

オン
オン
ワォン
ワォン
え……？
鈴木くん？
どうしてこんな所に
ワォン
ワォン
えいえい
オン
はっ
こら――っ
どけ
犬――ッ


ワォーン
ワーン
君ちゃんどいて
ぼッ
!!

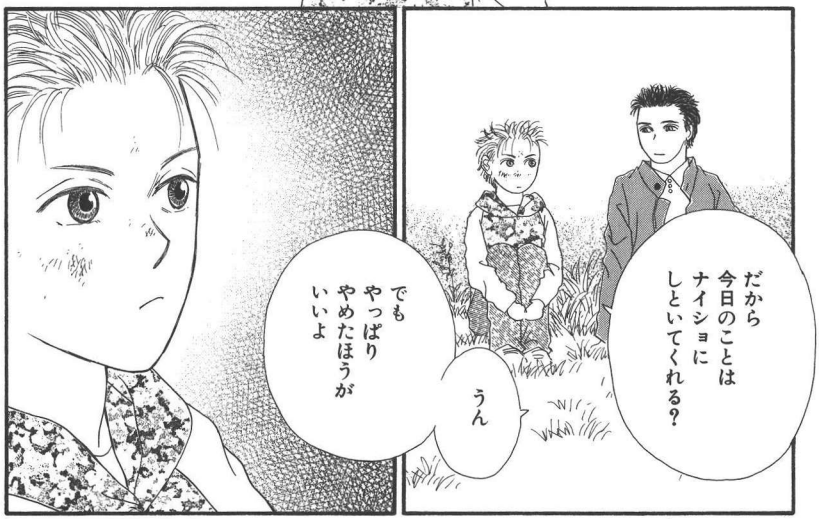

ワン
ギャン
ギャワン
ハハハン
ギャン
……びっくりした
びっくりした
びっくりした
！鈴木くんケガしてる
僕……カモが
……なんか騒いでるから見に来たら犬が……


追い払おうとしたんだけど
うん！
ぎゅ
だけど…
ありがと…
ありがとうね
他でもニワトリが襲われたりしてる
前からうろついてたけどこのところ人気がなかったからね……
カモは落ちつくのを待ってつかまえるとして
その子手当てしないと
大丈夫だよ僕
ダメ！
待ってて車に救急箱あるから


よいしょ
ごし
先生のだんなさん？
そうだよ
君は？
鈴木勝
ああ材木屋さんの孫だね
君のおじいさんにはお世話になってるよ
足痛くない？
平気
犬に咬まれたわけじゃないね？
転んだ時草とかで切った
じゃ狂犬病の心配はなし


でも
もう
1人歩きは
やめたほうが
いいね
家の人も
心配する
だろう？


家の人は
ママの心配で
忙しいんだ
ママ本人も
つらいんだから
そっとしとくしか
ないって……
は。
じっさい
やせちゃってさ


だから
今日のことは
ナイショに
しといてくれる？
うん
でも
やっぱり
やめたほうが
いいよ

君の
先生が
心配するから



翌日

ちーん

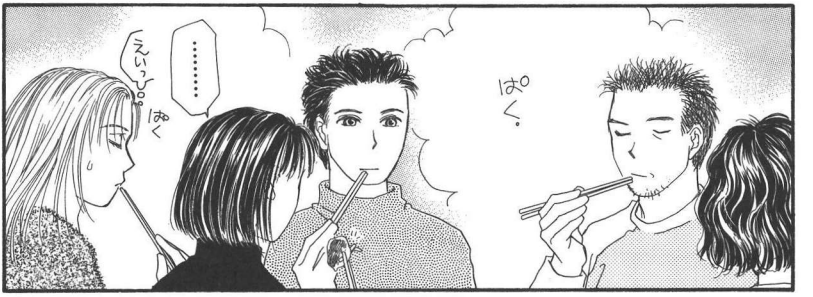
今日の
メニュー

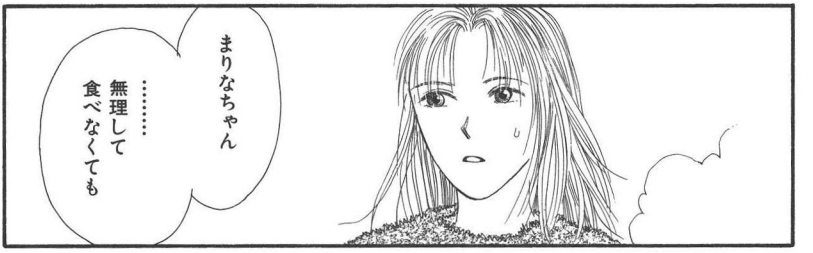
アイガモ鍋

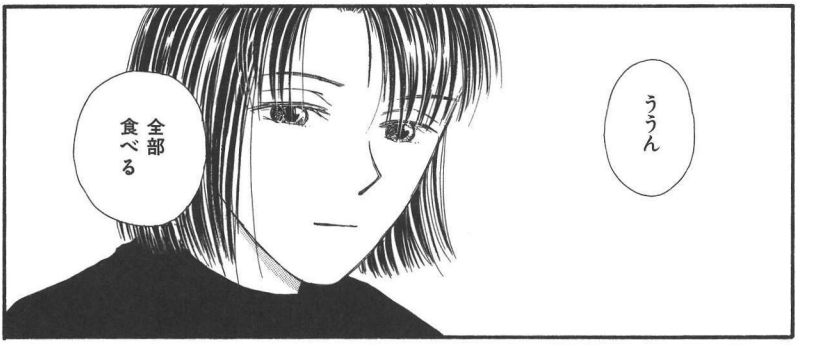
アイガモのたたき
アイガモのロースト

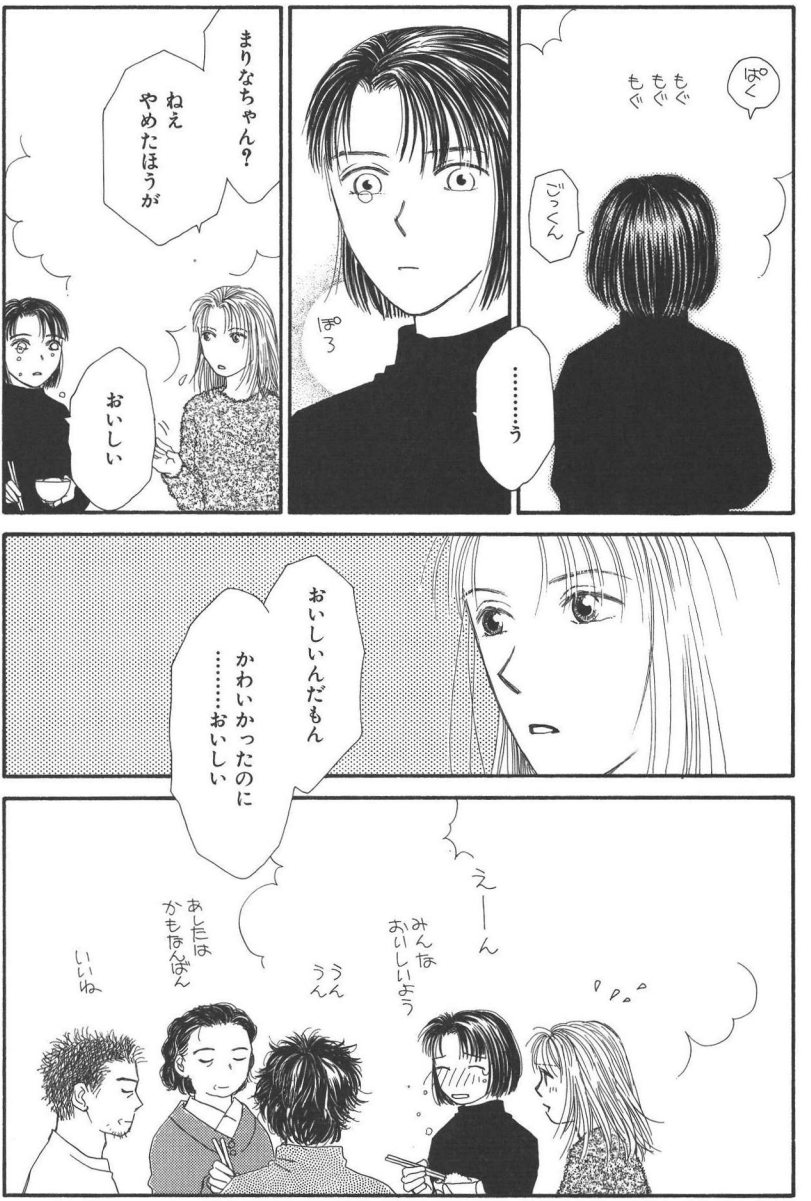
栗ごはん

いただきます








ぱく
もぐ
もぐ
もぐ
ごっくん
……う
ぽろ
まりなちゃん？
ねえ
やめたほうが
おいしい
おいしいんだもん
かわいかったのに
……おいしい
えーん
みんな
おいしいよう
うん
うん
あしたは
かもなんばん
いいね


そういえば
兄貴が
アイガモのヒナを
くれた時
秋に
アイガモ料理
期待してるって
言ってたよな
ぐぅ
そういえば
……
カモ
残ってる？
2羽分
冷凍してあるけど
一郎に送っても
自分で料理は
しないでしょ？
でも
富子さんに
うちの新米を
送ったら
一郎さんとこに
塩むすびが
届いたって
そうだったわね
別居とはいえ
同じマンションに
住んでるんだものね
……そうねえ
カモ
送ってみる？
まりなちゃん
どう思う？
このごろ
パパとママ
連絡とってる
みたい？
2人とも
忙しくて
会ってないんじゃ
ないかな……


このまま
別れちゃうのかな
……
あっ
あっ
……
そうだ！
カモが
ネギしょってけば
いいのよ
？
来週末は
3連休でしょ
まりなちゃんが
アイガモとネギ
持ってけば
いいんじゃない？
こんな
かんじで
そうよね！
米も栗も
イモも
くるみも——
落花生と
もち米も
もってほしい
アイガモ
料理のレシピ
運動会のビデオ
東京で
買ってきて
ほしいもの
メモ


いってきまーす
さて
今日は山の田んぼの草刈りっと
気をつけてねー
歩は見てるだけね
手伝うよ
ダメ
わたしが仕事行ってる間に家の畑でなんかしてるくせに
カモと牛相手に
だってさー
こないだって走って痛いめみたのに
ゆっくり来てね
ぎゃわ
ぎゃわ
ぎゃわ


ガヤ
ガヤ
？
猿？
ええ？
あ
先生
おはよー
先生の
だんなさんも
おはよー
……
みんな
何してるの？
遊びに
来たんだよー
鈴木くんが
行こうって
ね
ねー
先生
ここ
荒れ荒れ
じゃーん
あ……
危ない


つる植物は
始末しないと
からまってる木を
弱らせるんだよー
しげった
つる植物の上は
歩けるのだ
あっ
女の子まで
ほら
アケビ
がっ
いてっ
おいしいよ
それ
おやつに
とっとこ
くだもの？
君たちー
どのアケビが
一番
おいしいかな？
こっちー
ここ！
じゃあ
それは
残しとこうかな
あと藤を1本
他は
切るとして…
手伝おうか
先生——


マイ草刈りガマ
一輪車
弁当持参
軍手も装備
あのね…


わ——っ
GO!
ケガしないようにね!!


わあ
わあ

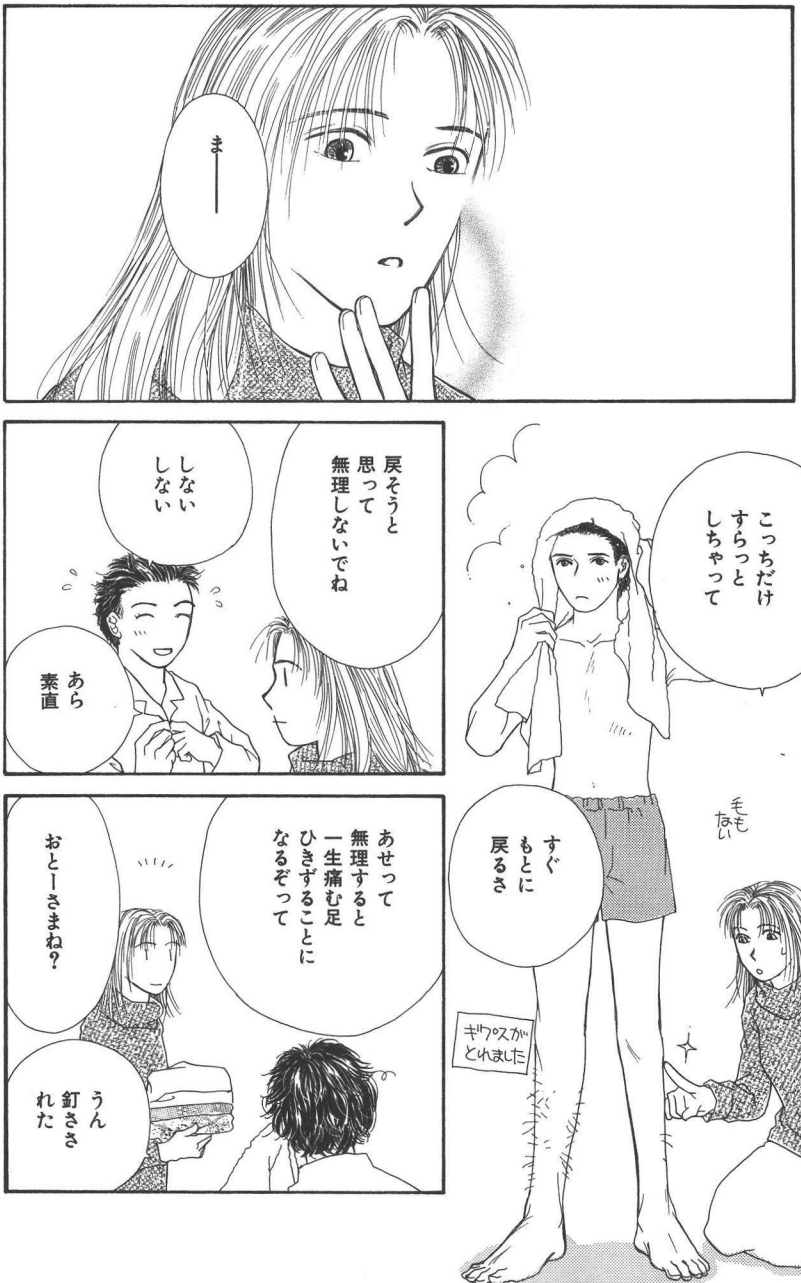

あれ
そういえば
当の鈴木くんは？
さっき
そこに――
あ
あそこ ホラ
ええ？
見分けが
つかないね
すっかり
地元の子
みたいだ
ああ……
ほんとね

あの山越えて

Anoyama Koete

第8話




ま――
こっちだけ
すらっと
しちゃって
すぐ
もとに
戻るさ
もも
ない
ぐく。
ギプスが
とれました
戻そうと
思って
無理しないでね
しない
しない
あら
素直
あせって
無理すると
一生痛む足
ひきずることに
なるぞって
おとーさまね？
うん
釘ささ
れた





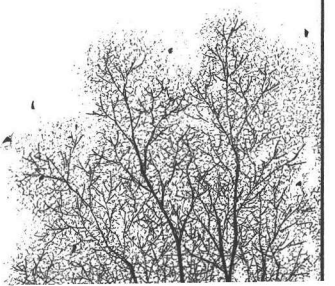




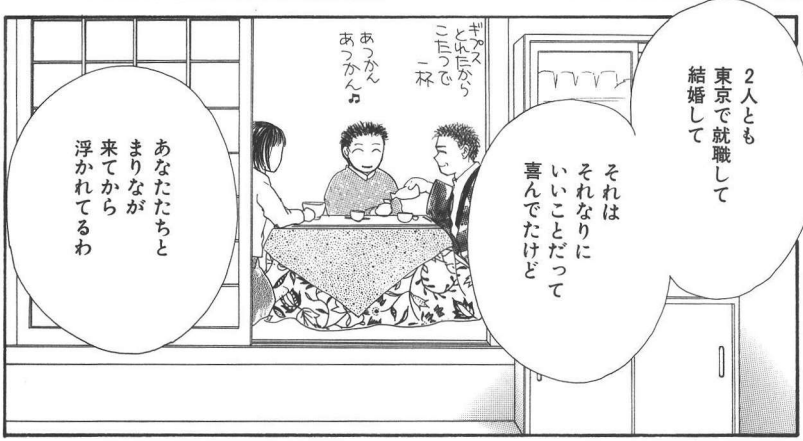
歩は
子供の頃
忙しい両親に
かまわれなかった
せいなのか

こっちに来て
農業を始めてから
両親に何か
言ってもらえるのが
嬉しいらしい

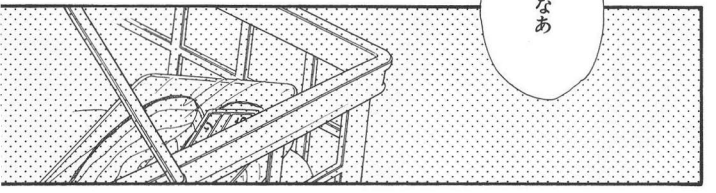
小さな子供みたいに

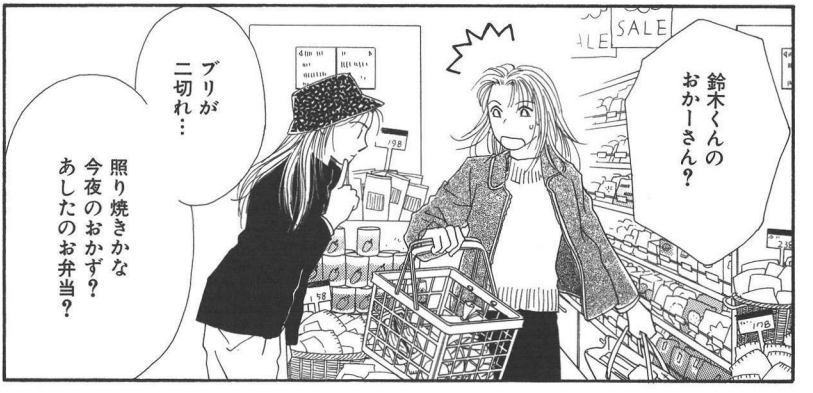


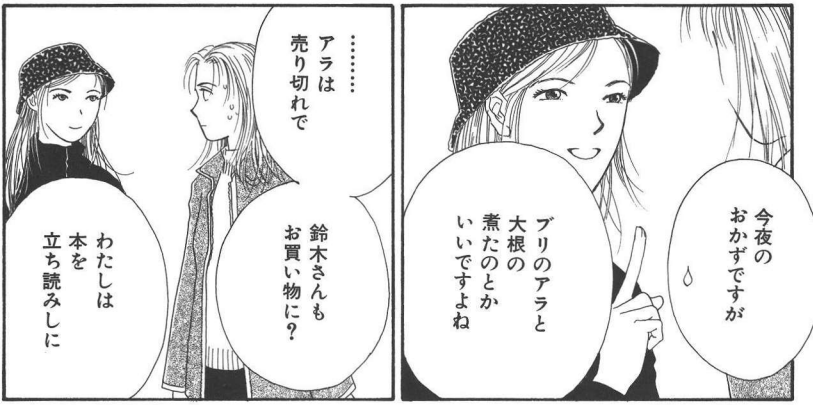

おとうさんも
嬉しいんでしょうよ
子供のころから
一郎は
農業に
興味なくて
歩は
おじいちゃんと
おばあちゃんに
べったりだったでしょ
高校は
寮に
入ってたし


2人とも
東京で就職して
結婚して
それは
それなりに
いいことだって
喜んでたけど
ギッパスとれたから
こたつで
二杯
あっかん
あっかん♪
あなたたちと
まりなが
来てから
浮かれてるわ


浮かれ…？
そんなふうに
見えないけど…
もともと
静かな人だから
夫婦2人だと
笑うようなこと
ないじゃない？
あれでも
うっきうきー♪
よ
うちは…
若い2人は
いいのよ！


いーなあ

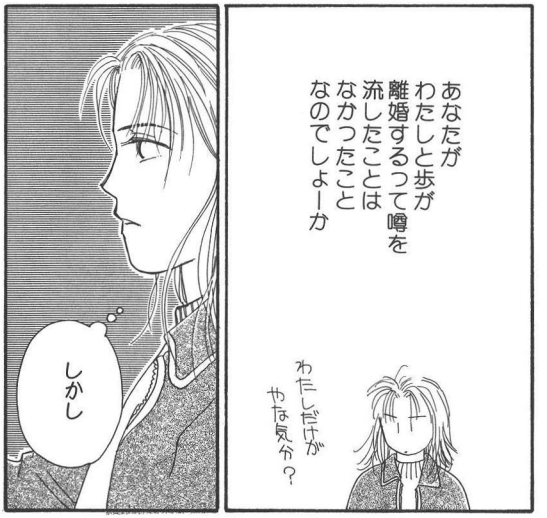

SALE
鈴木くんの
おかーさん？
ブリが
二切れ…
照り焼きかな
今夜のおかず？
あしたのお弁当？

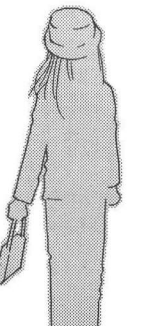




……？

にこやかにフツーに話しかけてきたけど鈴木さん





車で
1時間かかる
ショッピングセンターまで
本の立ち読みに…？

君ちゃんだって
わざわざ
そこまで行って
1週間分の
買い物するだろ

だって
安いし…

近所で
買い物すると
そこら中の人に
うちのメニューが
知れ渡るんだもん

そんなこと
……

知られるのは
べつに
いいんだけど

嫌なのは
わざわざ
言いにくる人が
いることね

しかも
にやにや
しながら

せんせーのとこ
ゆーべ
スキヤキだったでしょ

あそこ
平日の夕方なら
うちの近所の人
少ないから…

――あ

それで
行くのかも

近所の人に
会いたくなくて

君ちゃんと
おんなじ

むう…

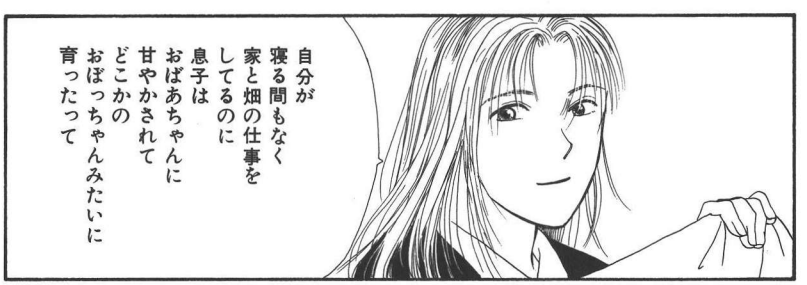

そういえば
前に会った時より
やせてたかなあ
離婚して
実家に戻ってきて
めいってるって話だけど
どうなの？
ママは
くよくよする
タイプなのかも
うん
がんばろうと
してんのに
親戚なんかが
やってきて
再婚は
どーだとか
僕の将来とか
家を継げとか
仕事しなきゃとか
言われ続けて
大きな
お世話よ
たたっ切って
やる——
えいっ
えいっ
ドシ
バシ
ドカーン
バリ
……って
ゲームで
ストレス
解消してる
それでも
出かけるように
なったから
ちょっと安心だけど
鈴木くんは
調子どう
最近
黒くなって
きたねー


どういたしまして
すずき
まあまあだね
気ィつかってくれてありがと
まあまあね…
君子さんいる――?


いまーす
おかーさま?
どこかへ
お出かけ
だったんですか?
お寺へね
ちょっと
お寺?
――
姑の
十三回忌がね
あるから
あ…
歩の
おばあさん?
十三回忌ですか
そ
君子さん
手伝って
もらえる?
ええ
それは
もちろん


がしっ！
君子さん
？
がんばり
ましょうね！
きゅ～
十三回忌かあ
もう
そんなに
なるんだなあ
歩って
おばあちゃん子
だったんでしょ
おばあちゃんが
亡くなった時
泣きわめいてたって


実は……
小学校に上がるまで
ばあちゃんを
かあさんだと
思ってた
風邪で
寝込んでる
おかーさまに
「おばさん」って
言ったでしょ
聞いたの…

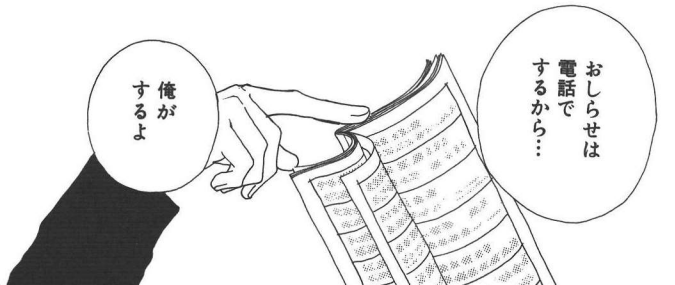

自分が
寝る間もなく
家と畑の仕事を
してるのに
息子は
おばあちゃんに
甘やかされて
どこかの
おぼっちゃんみたいに
育ったって


くすくす
……
君ちゃんと
かあさんが
気が合うんで
よかったよ
十三回忌は7日で
4日の命日は
夕方 家族だけで
集まろうって
わかった

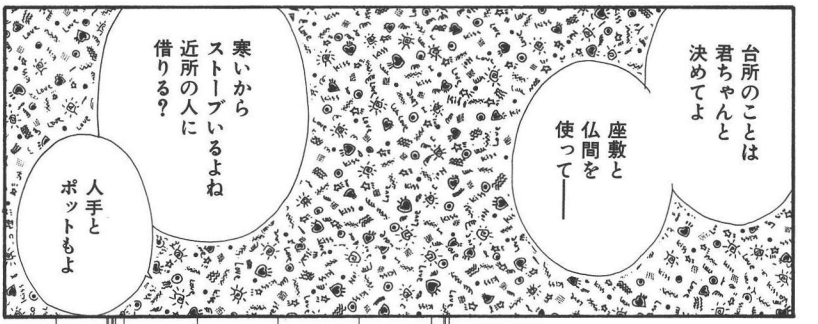

でも わたし
学年末で
忙しいから
下準備は
手伝ってあげてね
え……
昔
しなかった
おかあさんの
お手伝いを
今 したら?


……
うん


お客は
60人くらい?
ずっと
居るのはね
挨拶だけしに
来てくれる人が
50人くらいと——
あ
でもちょっと
減ってるわ
おばあちゃんの
お友だち
亡くなってて

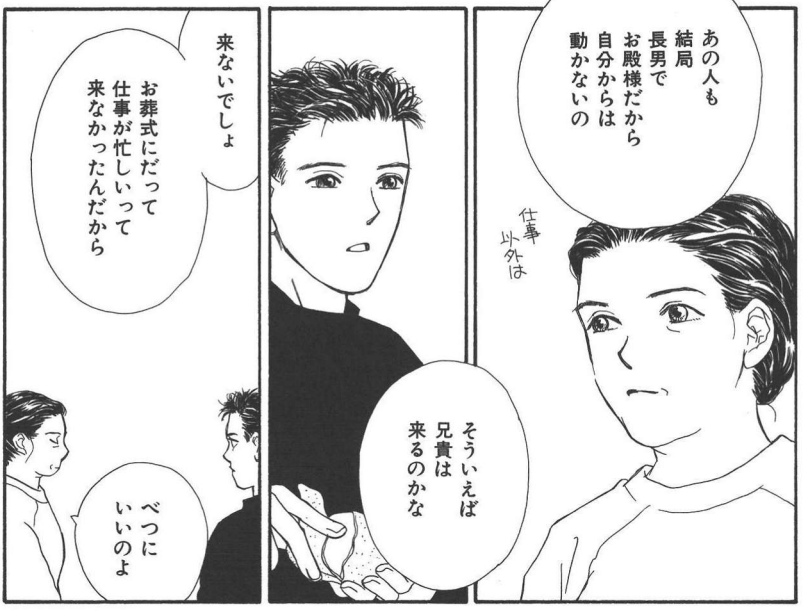

おしらせは
電話で
するから…
俺が
するよ


あと
座布団と机を
借りなきゃ
ならないんだよね
食事は？
作る？
仕出しを
頼むけど
温かいものを
2・3品
作らなきゃ

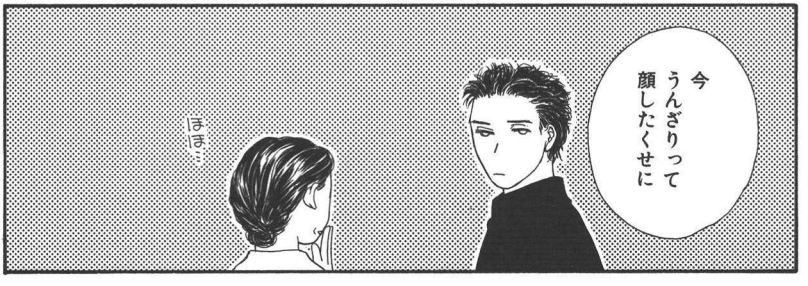

台所のことは
君ちゃんと
決めてよ
座敷と
仏間を
使って――
寒いから
ストーブいるよね
近所の人に
借りる？
人手と
ポットもよ


あとは
花と
祭壇と
お返しと

助かるわ
おとうさんは
家のこと
さっぱりだから
そうなの？
そうよ


あの人も
結局
長男で
お殿様だから
自分からは
動かないの
仕事以外は
そういえば
兄貴は
来るのかな
来ないでしょ
お葬式にだって
仕事が忙しいって
来なかったんだから
べつに
いいのよ


あとは
お墓の
掃除か
手伝うよ
いいわよ
お彼岸に
やったから
そんなに手間は
かからないわ


今
うんざりって
顔したくせに
ほほ…


ばたっ
疲れた——
今日はなにしたの
かあさんと3時間も2人きりだった
なんか緊張しちゃって……
考えてみたら今までそんなことなかった——

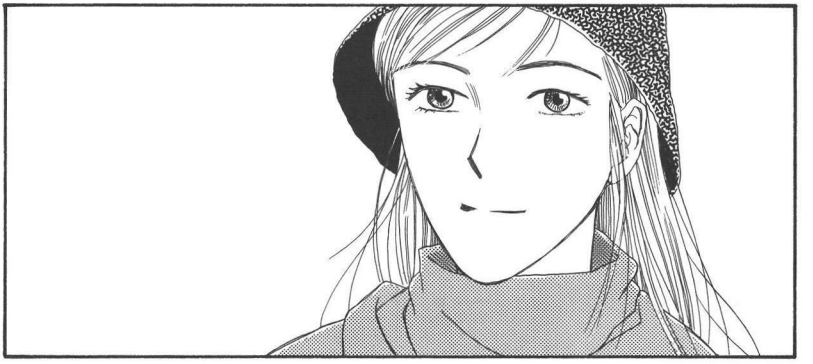



ふん〜〜
と。
大石先生♡


わ？
こんにちは

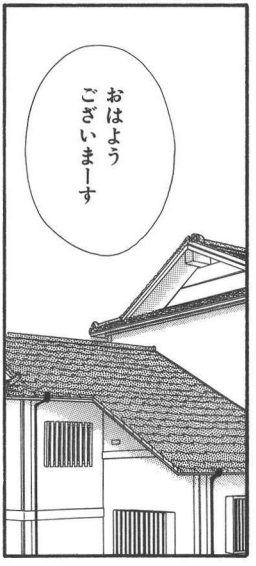

今日は
たくさん
ですね
ええ…
夫の実家の分も
頼まれて……

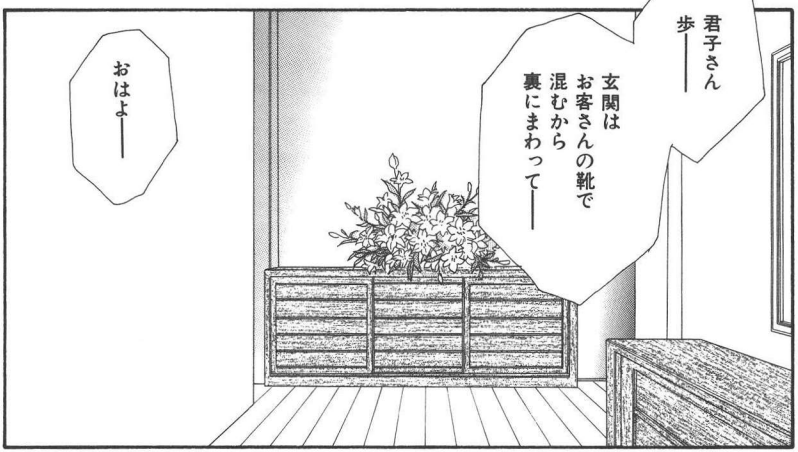

先生は
お姑さんとも
仲いいんですってね
ええ
…まあ
あたしは
ダメだったなあ
……
ダンナは
1人っ子で
マザコンで
男の人は
たいてい
そうですね
あげく
浮気
息子の
ためにもと
思って
我慢したけど
家の中が
ギスギスするし
ダンナのことも
どーでもよくなって
うそ



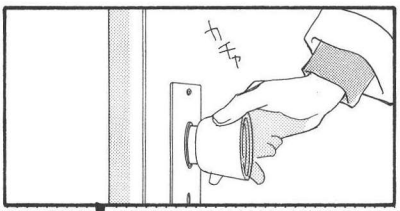



……
なんなの？

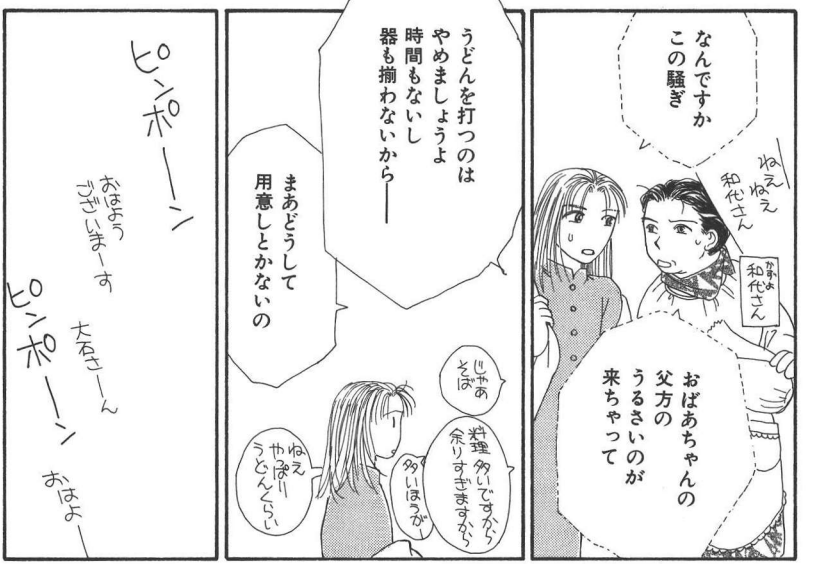

おはよう
ございまーす


君子さん
歩――
玄関は
お客さんの靴で
混むから
裏にまわって――
おはよ――

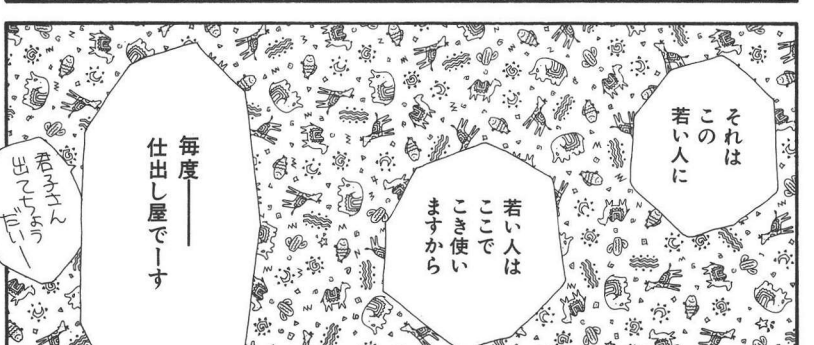

アイサツが
遅だ
一人で
寂しいのかも


カチャ


わあ
わあ
わあ
あ…
あの
あなた
君子さん?
遅いわよ
男の人は
向こうへ!
ほら行って!


なんですか
この騒ぎ
ねえねえ
和代さん
和代さん
おばあちゃんの
父方の
うるさいのが
来ちゃって
うどんを打つのは
やめましょうよ
時間もないし
器も揃わないから——
まあどうして
用意しとかないの
(リュウあ
そば)
料理
多いですから
余りすぎますから
多いほうが
ねえ
かぼり
うどんくらい
ピンポーン
おはよう
ございまーす
大石さーん
ピンポーン
おはよー


おばあちゃん
お客様みえた
仏間に
お通し
したから
はいじゃあ
みなさん
台所はめどが
ついてますから
向こうで
お客様のお相手
して下さいな


それは
この
若い人に
若い人は
ここで
こき使い
ますから
毎度——
仕出し屋でーす
君子さん
出てちょうだい—


ごくろうさま
ハイ
お茶とおかし！
もうすぐ
お坊さんも
来ますから
パタン
はあ…
おかーさま
大丈夫？
朝も早くから来て
あれもこれも
もっと…って
君子さんや
近所の人が
手伝ってくれるから
いいって
言ってるのに
和代さん
おはよー
あ
おはよう
入って
入って
あら
あとで
娘も
来るから
かと段とり
じおり



すごいなあ

お盆の時も
おどろいたけど

比じゃないわ








君子さん
ごはん
ああ
おなか
すいてたの！
おじいちゃんと
おじさんは？
すぴー
んがー
満ち足りてる
みたい
男の人って
気楽ね
ごー
ぐー
まりなちゃん
……
今のうちから
そんなコトを
言っていては
ママも
言ってたもん


パパは
実家に帰ると
リラックスして
いいけど
ママは
勝手のわからない家で
ほったらかしにされて
居心地悪いって…
しかも
お盆とか
お正月とか
フツーじゃ
ない時なのに
まあ
そうねー
わかる
君子さんだって
会ったこともない
親戚に
いろいろ言われて
かわいそう
子供は？
子供は
まだなの？
仕事もいいけど
女はねー
やっぱり
ねえ
先生なんて
なまいきになって
いかん
農家の
ヨメならなー
あんた酒くらい
酌してくれよ
あーゆーのはね
はい
はい
はい
笑って
聞き流して
あとで
けっ


とか言って
そのへんの木
蹴っとばしてね
おー
でも
まりなちゃんだって
言われてたじゃない
あんたの
おかーさんは
美人だけど
きついんだよー
親の分も
じいちゃん
ばあちゃんに
孝行しなよ
おかーさんと
ちがって
気がきくねー
いって
クコとって
この家
継ぐかあ
おかーさまも
和代さん
あんたー
もっと
盛大にからかないと
お姑さん
かわりそうだよ
斎場かりるとか
どうでも
いいってこと？
じーさんの時は
考えないと
いかんよ
酒足りんよ
口答え
するとママのせいに
なっちゃう
がんばりましょうって
こーゆーコト
だったんですね
みんなで
そこらへんの木
蹴っとばしに
行こうか


そーしよっか
ねー
なんか耳が痛いぞ
このまま寝てよーっと。。。
ごめんくださーい
パタパタパタ
はーい
鈴木さん！
父が代わりにお線香上げてこいって言うものでいいですか？
わあ。
え……ええ どうぞ上がって下さい


ちーーーん…
ありがとう
ございました
向こうで
お茶でも
いえ
あ
しまった
すかーぐー
えーと
やっぱり
仏間で
あら
ごめんなさいね
見苦しいもの
お目にかけて


いいながめ
……
この家には悪いことなんてなんにもないみたい
ずっとこんなふうでいられたらすてきですよね
おじゃましました！
あ…ハイ
おかまいもいたしませんで
お父さまによろしくお伝え下さい


パタン…
あの人
へんだったね
人んちのおじいちゃんが寝てるの見て嬉しそうだったよ
自分がなくしちゃったものを見てたのかもしれない……
……だんなさん？


家族…
かな
子供が
いるじゃない
おとうさんも
おかあさんも
おとうさんの
おかあさんも
元気よ
あそこ
ん――
離婚して
いろいろつらくて
家族のことなんか
忘れちゃってた
みたいだから
そんなの
みんな…
子供が
かわいそう
じゃない
まりな…
だって
子供は……
自分だって
つらいのに
きっと
我慢してるのに
ひどい

両親が別居中↗


おかーさんなのに
大丈夫ですよね
おかあさま
やさしくなれなかったこともキズつけられたりしたこともあったけど
いつかやりなおせるんですよね
……
鈴木さんちのことなんかわからないわよ
じゃあご自分のことは？
ううん

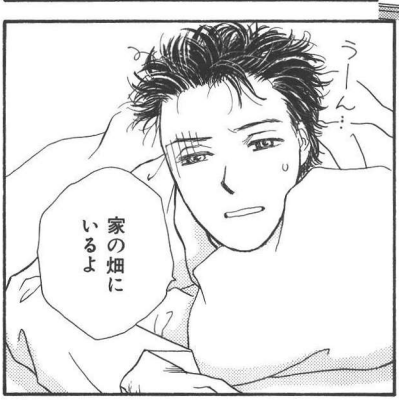

結局
家族だから
嫌いでも
仲良くなれなくても
逃げられないけど
いつか
自分のそばで
安心して
眠ってる家族を
見つけられる

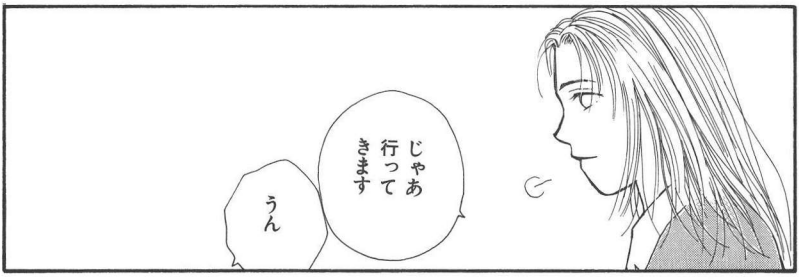

それは
嬉しいことね

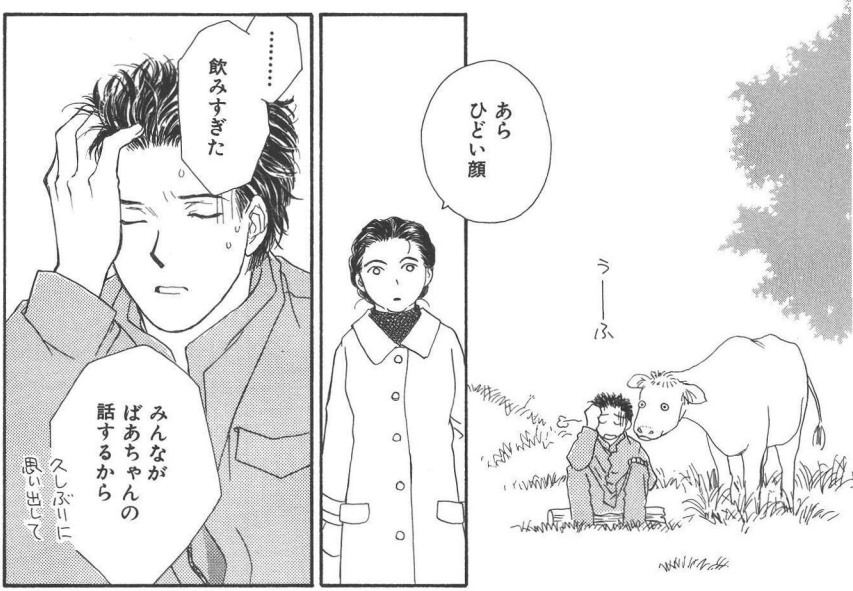

大丈夫？
今日
畑行くの？
……行ぐ
後で
行くから
…君ちゃん
1人で行って


うう


朝ごはんと
お弁当用意して
あるけど…
足元
ふらつくなら
出かけないでね


うーん…
家の畑に
いるよ


じゃあ
行って
きます
うん


あら
ひどい顔
……
飲みすぎた
みんなが
ばあちゃんの
話するから
久しぶりに
思い出して
うーーふ


おばあちゃんの
十三回忌なんだから
あたりまえでしょ
このばあちゃんっ子
泣かないだけ
ましだと
思ったけど


あのね
……
あたし
出かけなきゃ
ならないから
気が向いたら
おとうさんの様子
見に行って


親父
どうかした？
ただの
飲みすぎよ
病気してから
お酒の量
へってたのに
春から
上り調子で
困っちゃう
春？
俺が
来てから？
ばんしゃくしすぎ？
あなたと
君子さんが
来てから！
よく飲み
よく食べ
まりなが来てから
笑って話して
元気一杯よ
前は
ちょっと
体調くずすと
もうダメだーとか
暗くなってたのに
ﾌﾞﾂ…
歩は
半人前だから
君子さんを
泣かせるわけに
いかない
まりなもうちから
嫁に出す


孫が増えたら
遊んでやる
……って
はりきってる
ハナイキも
あらく
笑っちゃうわー
たんじゅんー
……
かあさん
だって
このごろ
きれいになった？
若返ってない？
あい
この子ったら
って
君ちゃんが
言ってたよ
あんまり
変わらないと
俺は……
まったく
男ってー
きゅう


あれ
鈴木くん
野球帽？
めずらしい
ママがさ
ハンパな毛の色が
みっともないから
全部黒くなるまで
かぶっとけって
買ってくれた
僕
サッカー小僧
なのに
似合うわよ
まあまあって
とこだね
はは



あの山越えて

Anoyama Koete

第9話

ねえ
神さまの前で
約束したよね？

ずっと一緒にいて
お互いを
愛し続けるって

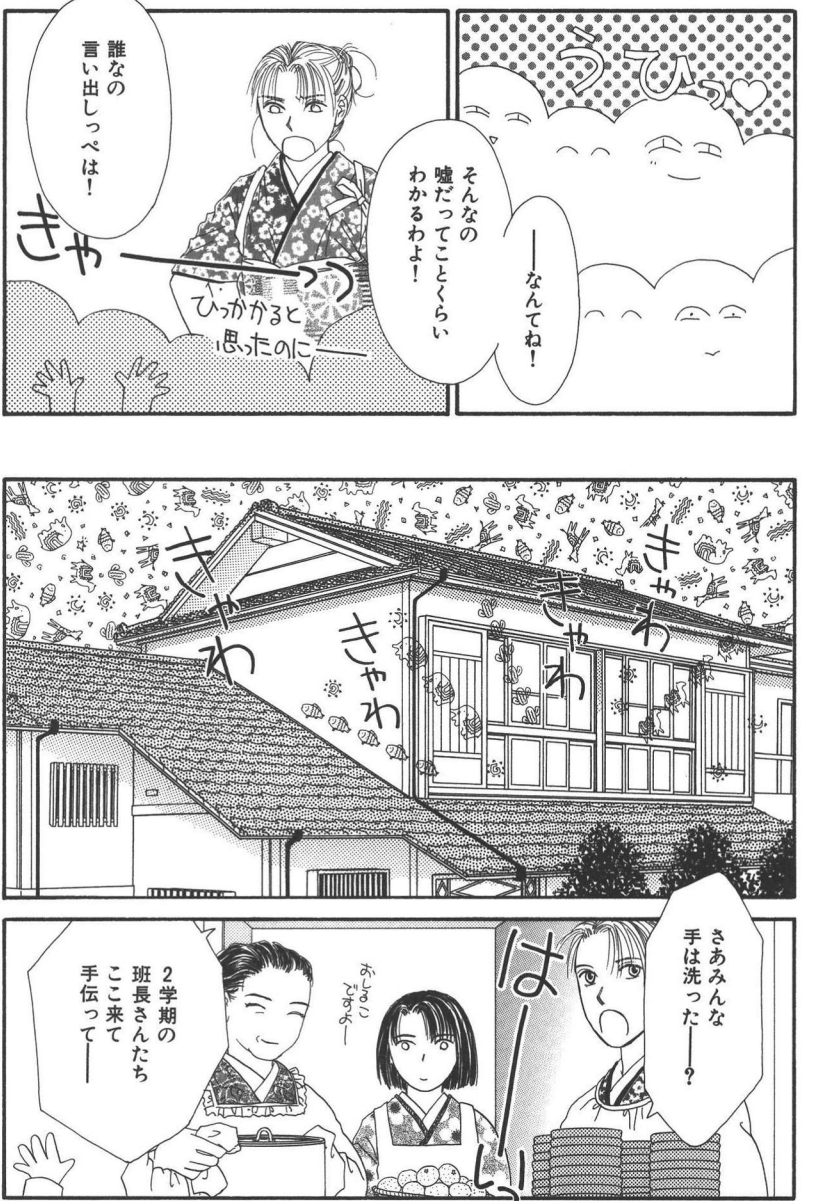
忘れたの？


……
もち
まりなちゃん
お雑煮
おかわり
する？
……
あ
ううん
もう
いい
俺
もう一杯くう
もち2ヶ
正月だから
もう一本
まったく
この2人は
まりなちゃん


カン
なに？
パパとママ
やっぱり
来てくれないの？
カン
パパはね
あした
来る
ママ…
富子さんは？
来れそうなこと
言ってたのに
コン
パパと
日程が
重なるって
言ったら
やーよ
って
カイン


君子さん
ママは まだ
パパのこと
好きだと思う？
ふう
だと
思うけど…
そう
言ってたじゃない
でも
秋に
あたしが東京に
帰った時だって…
3人でゴハン
食べられると
思ってたのに
ママはゴハンだけ作って
自分の部屋に
帰っちゃうし
ホントにこれ
昔の遊び？
キモノ着て
こーゆー
遊びかた
するもの？
はあ
はあ
ふう
ふう
見た目より
ずっと
キツイわね
ごめーん
きゃ


めそ。
両親が
別居中で
祖父母の家で
暮らして
もう4か月
まりなちゃんは
ふだんは
とても楽しそうに
してるけど
やっぱり
寂しいらしい
あっ
先生！
先生
見つけた
いたぞ
あけまして
おめでとーー
ございます！
先生
お年玉ー
うちのほうは
先生が
生徒に
お年玉くれる
決まりなんだよー
きゃあ
え…えー
じゃあ
しょうが
ないわね…


うてひっ♡
——なんてね！
そんなの嘘だってことくらいわかるわよ！
誰なの言い出しっぺは！
きゃーっ
ひっかかると思ったのに——
きゃわ
きゃわ
きゃわ
さあみんな手は洗った——？
はーい
おしるこですよー
2学期の班長さんたちここ来て手伝って——

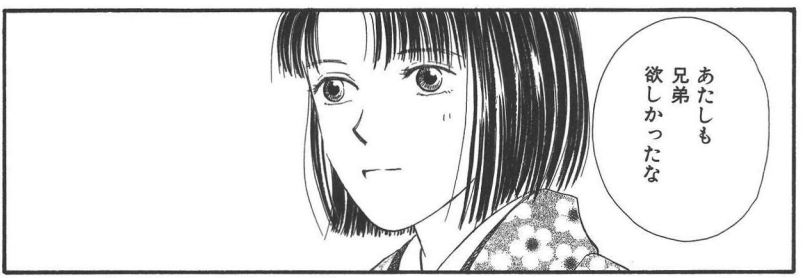

おはしと
みかん
ありがとー
寿
おかわり
おかわり
さよーなら
気を
つけてねー
宿題
やるのよー
ばいばい
先生の
おかーさん
ごちそーさまー
お疲れさまです
面白
かったわ
お年始の
お客様なんて
かわりばえ
しないでしょ
う――…
あ
起きてきた
うるさく
なかった?
水――


はふ
すごい夢見た
どんな？
君ちゃんが
子供を
産むんだけど
……
あぐ
ポロポロ
どんどん
5人も6人も
すげーって
喜んでたらこれが
9人10人
11人——
もう
数えきれないくらい
産まれて——
おとうさん
もうダメ
ぺしゃっ
夢
…って



生徒たちの声のせいだきっと

いいなあ



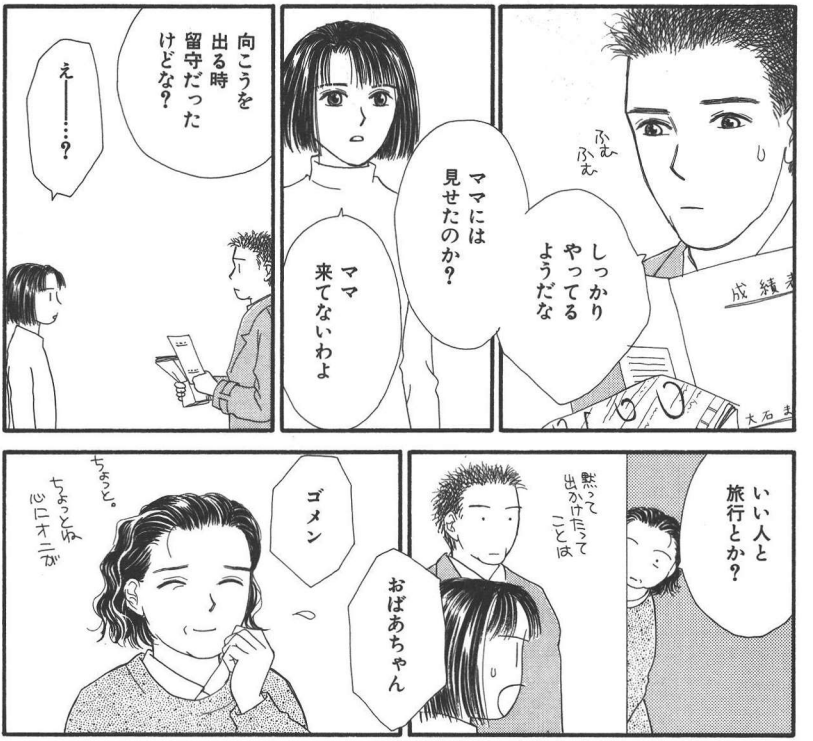


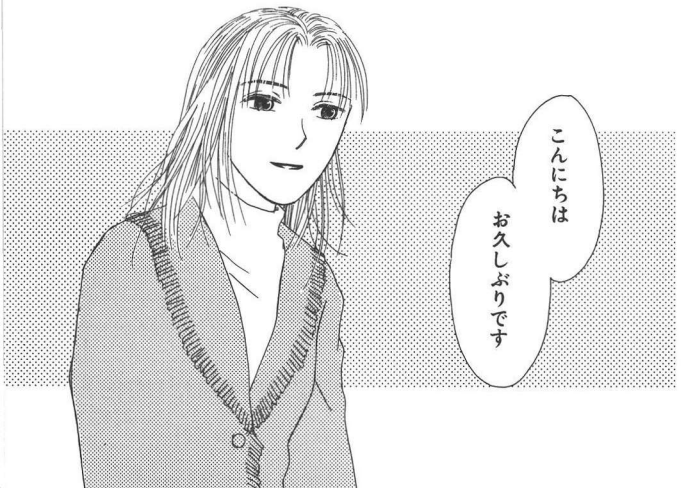





まりなちゃんや
生徒たち…
世の中のことを
見てると
子供を
育てるのって
ホント
大変そうだと
思うのよね
悲しいめに
合わせたく
ないし……
どんな未来が
来るか
誰にも
わからないよ
子供が
できる前に
別れるかも
しれないしね?
しかし
兄貴たち
どうするの
かな


あんまり話をすすめてる様子はないのよね
同じマンションの別々の階に住んで
たまに機会があれば食事したり映画見に行ったりしてるみたいだけど
あるイミいい関係？
ん～？
かな？
まりな！
パパ！
2学期の成績表！
見てっ
ハクション
アレルギー


ふむ
ふむ
しっかり
やってる
ようだな
ママには
見せたのか？
ママ
来てないわよ
向こうを
出る時
留守だった
けどな？
え――…？
いい人と
旅行とか？
黙って
出かけたって
ことは
おばあちゃん
ゴメン
ちょっと。
ちょっとね
心にオニが


こんにちは
お久しぶりです

急に
呼び出して
ごめんなさいね

まりなちゃん
待ってますよ
どうして
内緒
なんですか？

ほほほ

久しぶりに
父娘が会うの
邪魔しちゃ
悪いと思って

このくったら

まりなちゃん
じんましん
おこしてなきゃ
いいけど

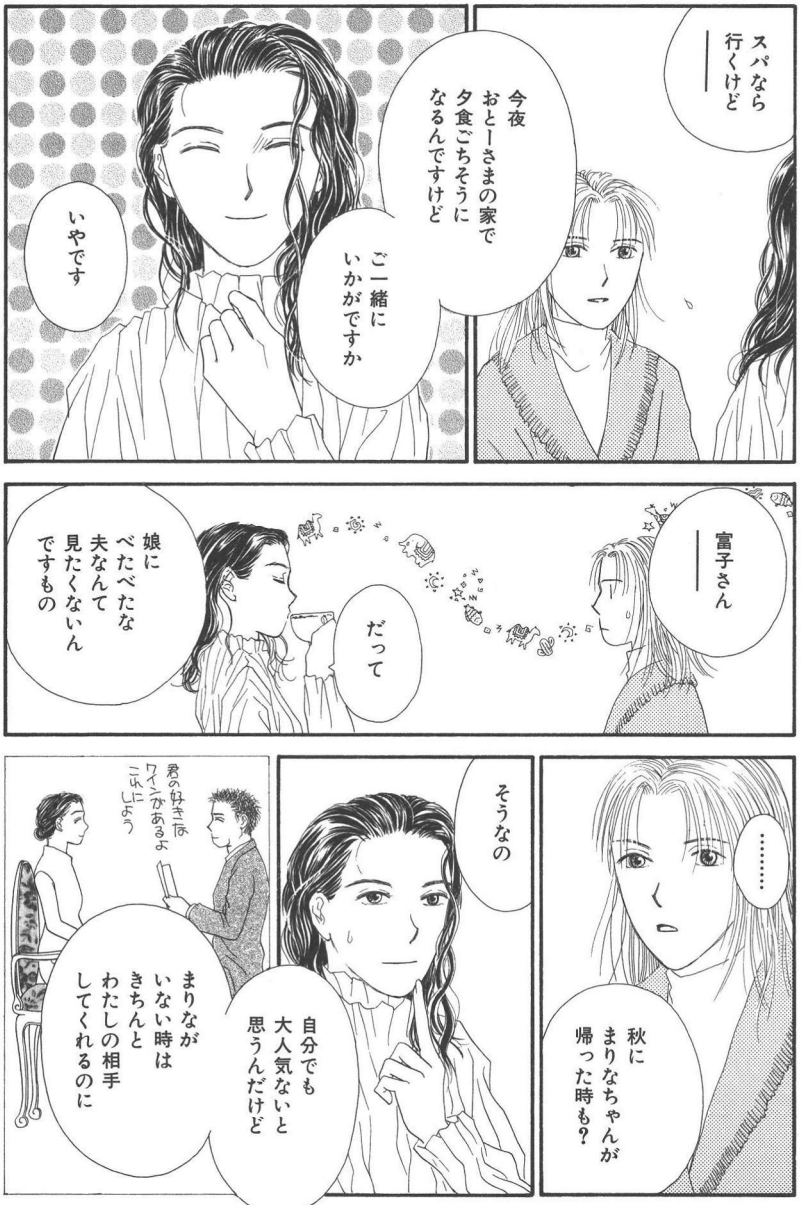
けど
来てみると
ひまなので
困ってしまって

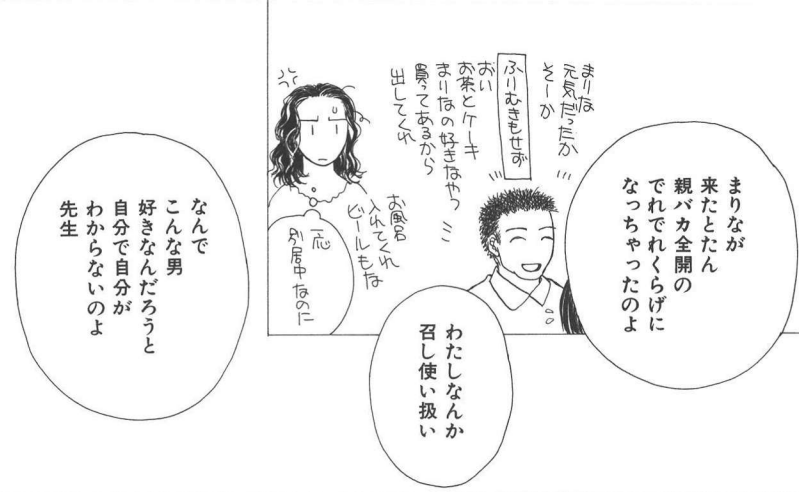
どこも
お正月三が日
お休みなんて
信じられない

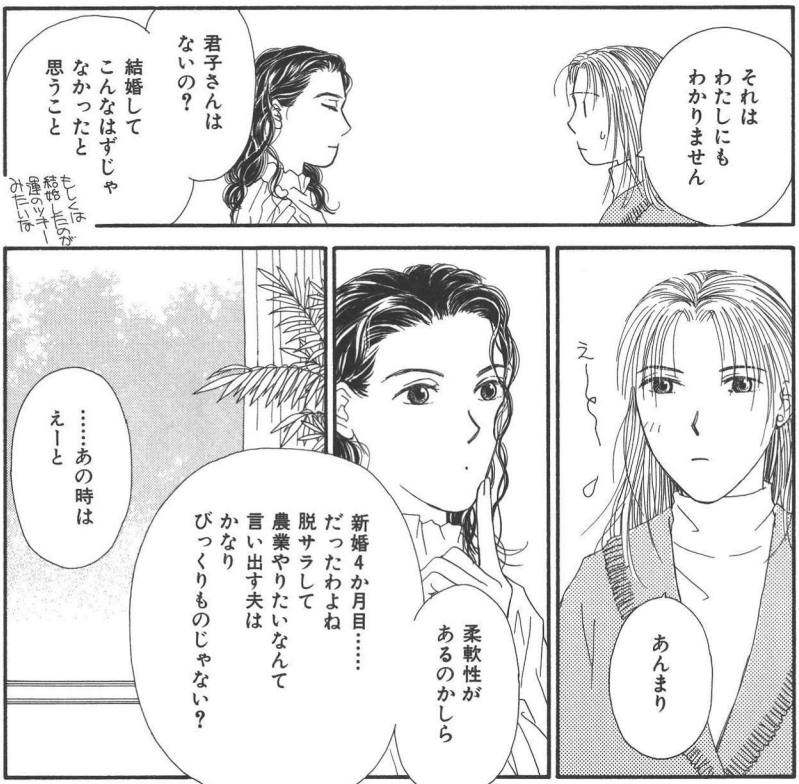
まただよ

映画は
つまんない大作しか
やってないし

温泉センター
開いてますよ


スパなら
行くけど
今夜
おとーさまの家で
夕食ごちそうに
なるんですけど
ご一緒に
いかがですか
いやです
富子さん
だって
娘に
べたべたな
夫なんて
見たくないん
ですもの
……
秋に
まりなちゃんが
帰った時も？
そうなの
君の好きなワインがあるよこれにしよう
自分でも
大人気ないと
思うんだけど
まりなが
いない時は
きちんと
わたしの相手
してくれるのに

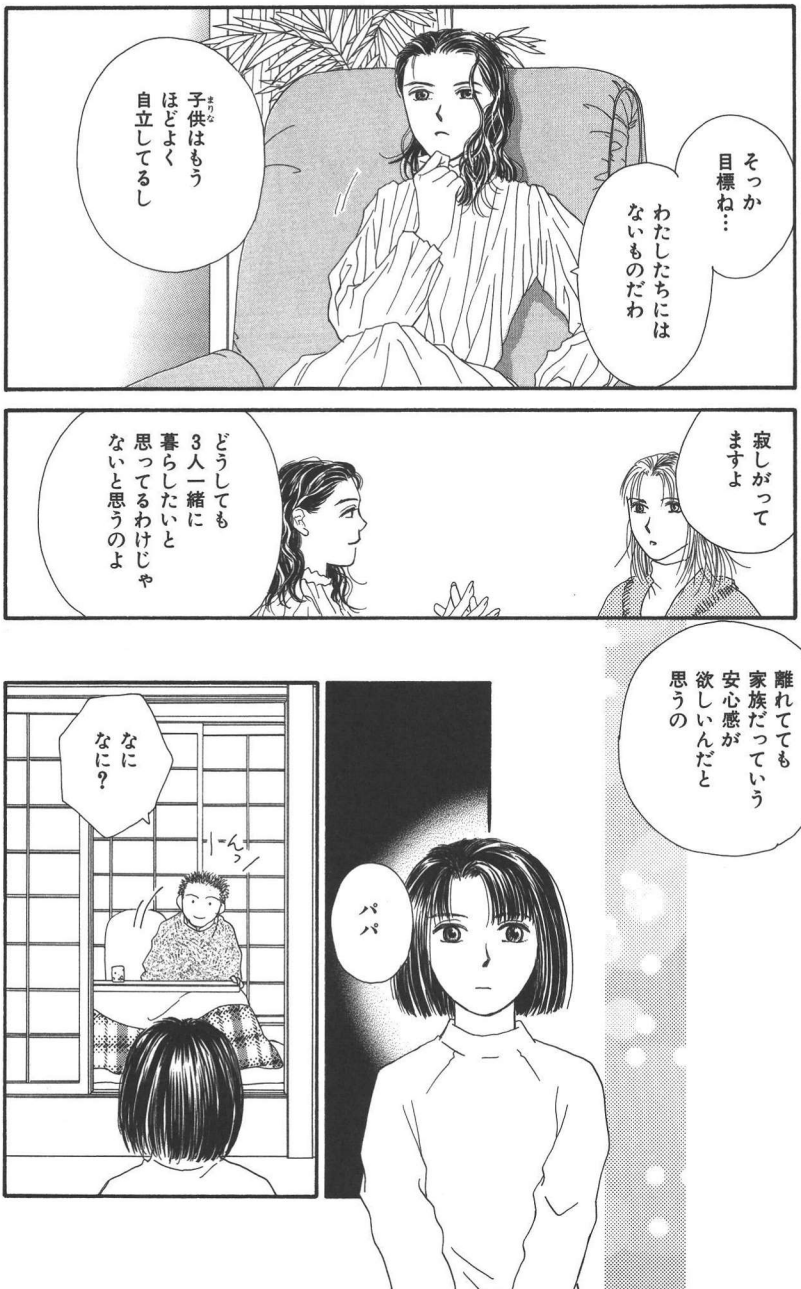

まりなが
来たとたん
親バカ全開の
でれでれくらげに
なっちゃったのよ
まりな元気だったかそーか
ふりむきもせず
おいお茶とケーキまりなの好きなやつ ミ買ってあるから出してくれ
お風呂入れてくれビールもな
一応外居中なのに
わたしなんか
召し使い扱い
なんで
こんな男
好きなんだろうと
自分で自分が
わからないのよ
先生

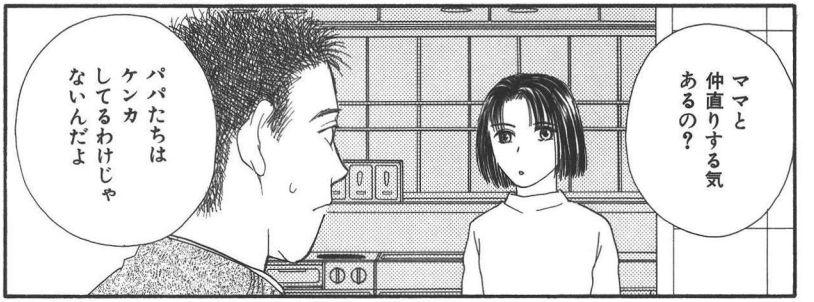

それは
わたしにも
わかりません
君子さんは
ないの？
結婚して
こんなはずじゃ
なかったと
思うこと
もしくは結婚したのが運のツキーみたいな
えーー
あんまり
柔軟性が
あるのかしら
新婚4か月目……
だったわよね
脱サラして
農業やりたいなんて
言い出す夫は
かなり
びっくりものじゃない？
……あの時は
えーと


おとーさまが
倒れて
お見舞いに来て
また東京に
戻る電車の中で
……
ガタン
ガタン…
……
山が……
白い木がたくさん
あれ桜？
桜だね
きれい
……
ガタン
ガタン…
……俺


ここで
暮らしたいな
あの山の
ふもとで
畑仕事して
田んぼのはたに
家を建てて
…暮らしたい
…うん
いいわよ


いいの？
そんな
カンタンな
ことで
なんか
……
おとーさまの
手術も
うまくいって
安心して——
春で
ぽかぽか
幸福感いっぱいで
ああいいなあ
……って
うーん
冬だったら
ダメだったかしら
大変だったのは
こっちへ
転勤させて
もらうための
手続きとかで
——でも
その2年の間に
いろいろ
準備もできたし
2年間
考え直すこと
なかったの
ケンカした
時とか
ケンカも
したけど…
なんか
結婚生活の
目標がきちんと
できたって感じで…


そっか
目標ね…
わたしたちには
ないものだわ
予供(まりな)は
もう
ほどよく
自立してるし
寂しがって
ますよ
どうしても
3人一緒に
暮らしたいと
思ってるわけじゃ
ないと思うのよ
離れてても
家族だっていう
安心感が
欲しいんだと
思うの
パパ
なに
なに?
ーんっ


ママと
仲直りする気
あるの？
パパたちは
ケンカ
してるわけじゃ
ないんだよ


パパが
あたしばっかり
かまうから
いけないんでしょ
ママは
パパのこと
好きなのに
パパは
ママもまりなも
好きだよ


それに
まりなには
たまにしか
会えないんだから
電話も
控えてるし
あたしが
生まれてから
ず――っと
ママをないがしろに
してた分があるでしょ
ないがしろって
それは
まりなのことが
大切だから…
もうッ
ママに他に
好きな人ができても
知らないからねッ
まりな！

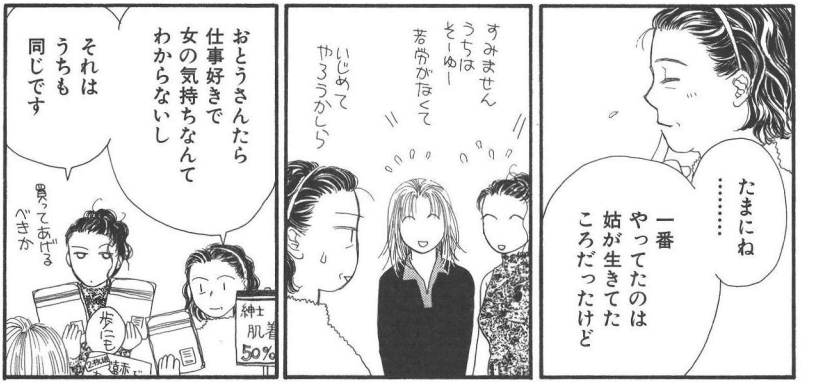

パタパタ
パタ…
バタン
…しっかり
もの言うように
なったなあ
前は
かわいい
大人しい子
だったのに
あんたに
似てるわよ
ずー
……
俺より
富子に
似てるよ
ママが
来てるの？
うん
あした
予定がないなら
デパートの
初売りなんか行って
ホテルに泊まって
いけばって
行く
行く
じゃあ
送ってくわ
ふ――んだ


うらやく
んなわけねーだろ
やっぱり来てたんじゃないか
なにが他のいい人だよー
君子さん
ママは1人で来てたの？誰か紹介したい人がいそうなことなかった？
ぐっ
えっ
えっ
ガカ
ガカしてやって
えーと
そういう話は出なかったけど
そ…そうそう
結婚したのが運のツキ——みたいな…話を
けっ
だばだばだばだば
きいてるよ
いーのかなー


新春
初売セ
福袋
病める時も
健やかなる時も
共に――
死が2人を
分かつまで
……って
けっきょく
女4人で
お買い物に
行くことになった
みんな
誓うんでしょ
しかも
神さまに
宗教
ちがうけどね
……
茶番よね
おかあさま
これなんか
どうですか？
ハデじゃ
ない？
若いんの
すすめるものに
年上のかたは
みはさん
どう
おっしゃいますけど
おばあちゃんたちは
どこで
式を挙げたの？
あ
いいかんじ
そう？
神社よ
でも
あれは
結婚を神さまに
報告する
だけだし…
サイズ
どうですか


こっちも着てみます？
本人しだいってことよ
育児や経済的なことや人間関係——きっかけはあるにしても
結局決めるのは自分なんだから
これあたりかなぁ？
福

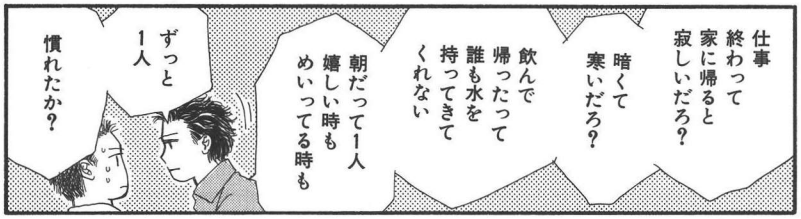

あたしだって夫婦ゲンカのたびに実家に帰ろうかと思ったけど
こっちにするゆ
ホントにいいの？毎の始めのプレゼント
えーおばあちゃんたちもケンカするの？


たまにね……
一番やってたのは姑が生きてたころだったけど
すみません うちは そーゆー 若労がなくて
いじめてやろうかしら
おとうさんたら仕事好きで女の気持ちなんてわからないし
それはうちも同じです
男ってあげるべきか
紳士肌着 50%


やさしいけど
お姑さんにも
やさしくてね
そんは
やはり
自分の
おかーさん
ですし～
それこそ
運のツキかと
思ったけど
実家に
帰らなくて
よかったわ
まだまだ
先は長いですよ
ママ
口が悪いっ
だから
おばあちゃん
きらわれるのよっ
あら
知ってたの
富子さん
どうなの？
あたしを
喜ばせるような
ことになるの？
そうなるかも
しれません
ママ
じゃあ
あたし
もうパパとは
会わないから
本年も
よろしくお願いします
だってね
――


バカね
それじゃ
パパが
死んじゃうわ
でも——
ああ
ごめん
いい年して
ちょっと
すねてる
だけなのよ
一郎は
そんなことも
気が
つかないし？
……
へっくしゅ！
兄貴
ずびー
寒いから
家にいなよ
正月太りは
したくない
外食ばっかり
してるんだろ
うう
ハラのあたり
夏より
太ってるよ
しょーがないだろ
別居中
なんだから
富子さんに
頭下げて
帰ってきて
もらいなよ


富子のほうから
出て行ったんだぞ
きっかけなんて
どーでも
いーだろ！
今
どうしたいんだよ
うんうん


仕事
終わって
家に帰ると
寂しいだろ？
暗くて
寒いだろ？
飲んで
帰ったって
誰も水を
持ってきて
くれない
朝だって1人
嬉しい時も
めいってる時も
ずっと
1人
慣れたか？


これからも
ずっと1人だぞ
ま
再婚すりゃ
別だけど
そーだな
その時は
まりなも
去ってくな
うう
う……
う——……
兄貴
……？
兄貴
なんだよ
この熱！
おおっ
でんわっ
ケータイ〜〜


ガラガラ
バタバタ
ドタ
おじさん
歩おじさん
パパは？
倒れたって
どうして？
ねてろ
インフルエンザ
だってさ
今 熱が39度
病院行って
注射して
もらった
みんな
おどろかせて
ゴメン
さっきまで
死ぬのなんのと
うるさくて
——
もう何年も
風邪ひいたこと
なかったのに
不摂生が
たたった
らしいよ
で……
わたしが
看病
するのね？
うん
そう
そう
そうですとも

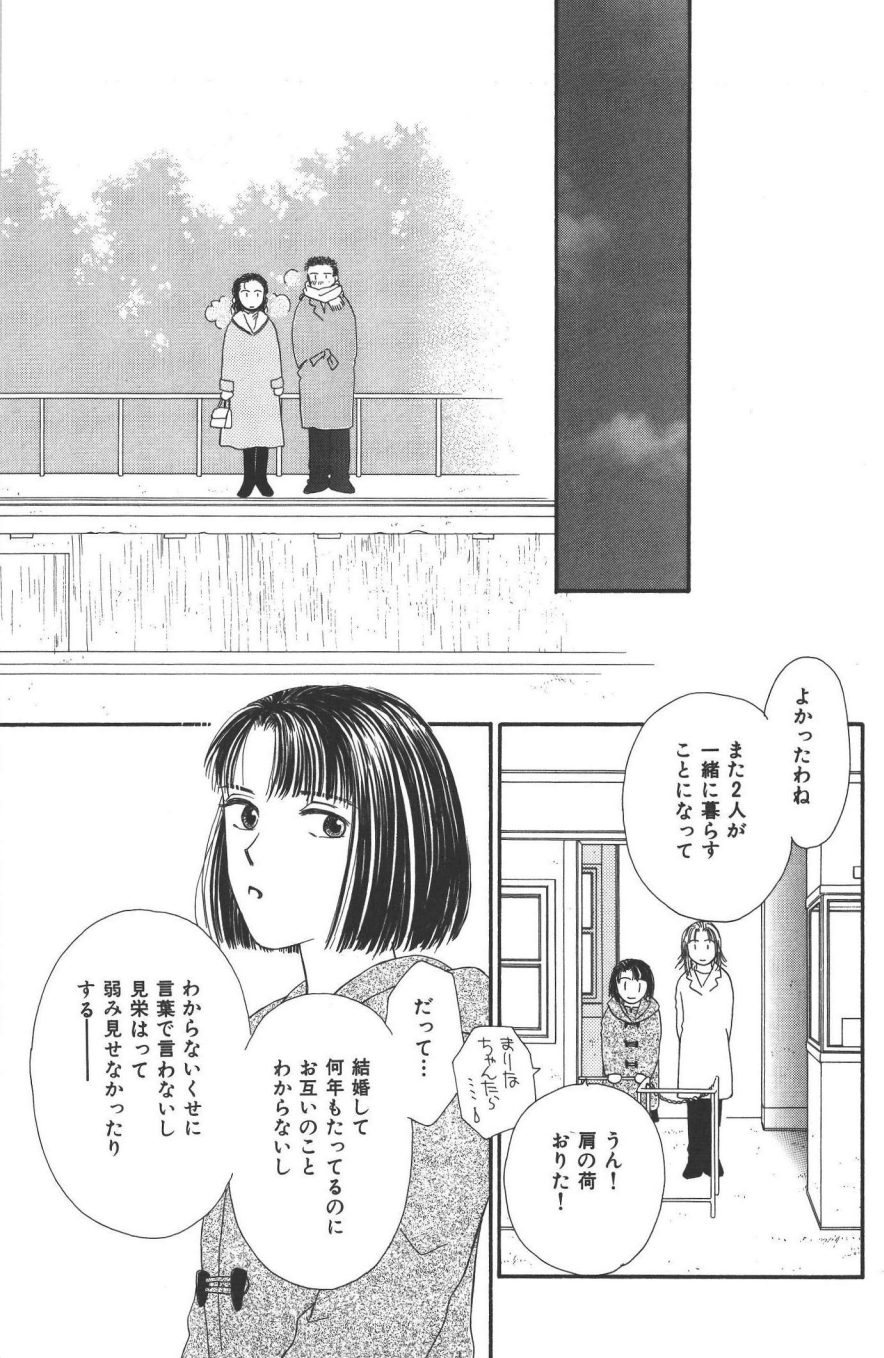

ガラガラ
氷まくらなんて
まりなが
ちっちゃい時
以来ですよ
今はいいのがあるしね
ハイ
おとうさんの
パジャマ
下着買っといてよかった
あと
鍋焼き
うどんが
必要ね
うどん玉
買ってくるわ
他に
要るものは？
スポーツ
ドリンクと
りんごと
バニラの
アイスクリーム


バニラアイス
くす
歩だって
なぜか
モモの缶詰
食べたがるじゃ
ないの
あれはばーちゃんがいつも
ちゅん
ちゅん
水……
部屋で
待ってて
持ってくるから
パタパタ
パタパタ
あれ
パパ！
起きて
いいの？

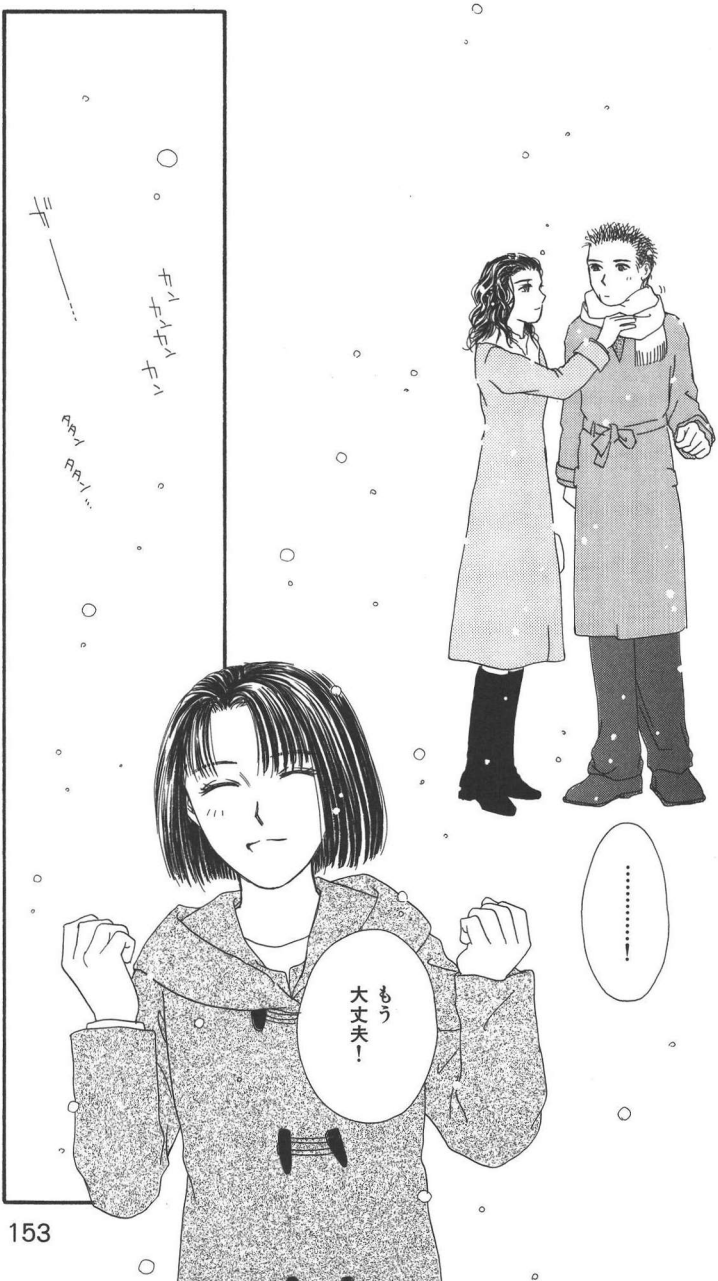

おまたせ
しー
……ああ
ママ
疲れたのね
2日間ずっと
パパのそばに
いたんだよ
知ってた？
……
昔…
やっぱり
看病して
もらったなあ
まだ
結婚前で…
やさしくて
ママは今も
やさしいよ
…やさしくて
気が強い
女の子だった
よく笑って
よく泣いて 怒って
すねると
かわいかったな
今も
かわいいじゃない
……


ママは
まりなの母親だと
思い込んでた
……というか
そんなこと
考えたこともなかったんだ
ママは
何も
言わなかったし…
ママは
がんばったよ！
いつも
キレイにして
おしゃれして
仕事も頑張って
みんな
パパが好きだから
パパに見てほしい
からなの
パパには
言わないけど！
……
そうだ
意地っぱりで
ああ
君は
ずっと
昔のままの

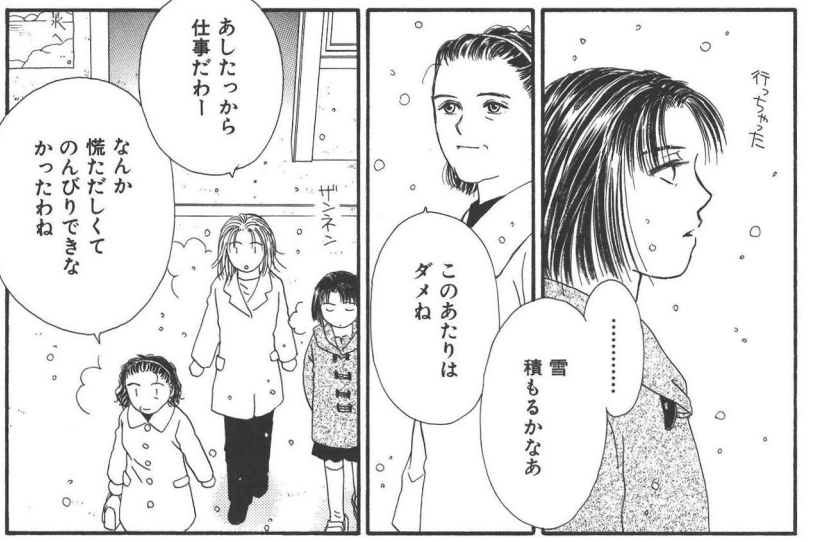

僕が
大好きだった
あの女の子なんだ

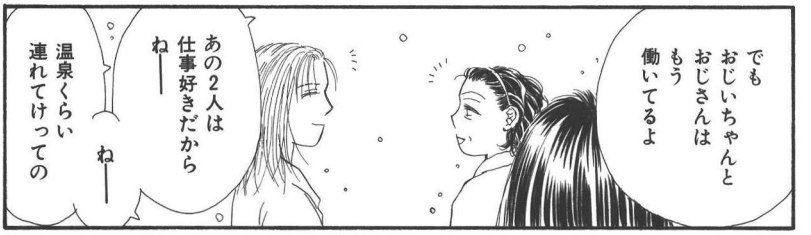

よかったわね
また2人が
一緒に暮らす
ことになって
うん！
肩の荷
おりた！
まーちゃんたら
ミミ♪
だって…
結婚して
何年もたってるのに
お互いのこと
わからないし
わからないくせに
言葉で言わないし
見栄はって
弱み見せなかったり
する――


変じゃない？
夫婦って
あんなに
危なっかしい
もの？
ん――
どうでしょう
それより
まりなは
本当にいいの？
2人と
別々に暮らして
寂しくない？
パパアレルギーも
よくなってた
みたいなのに
……うん
雪♥
前は
ときどき
寂しかったけど
……


ナハナハナハ
ミヤ――…
AA-I AA-I…
……！
もう大丈夫！

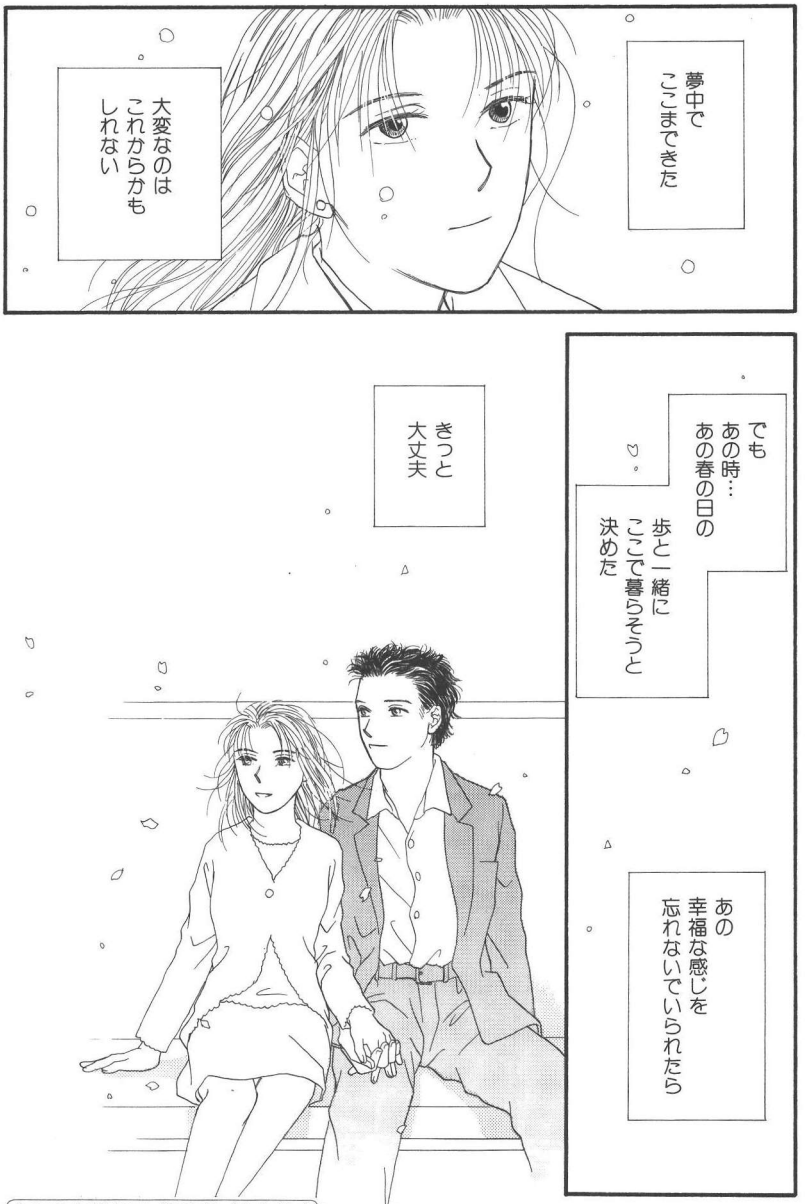

パパ ママ
気をつけてねー
元気で
春休みに
遊びに行くから
ケンカ
しないでね
……!!
プシュ
ガタン
ガタン
キー
ゴトン
トトン


行っちゃった
……
雪
積もるかなあ
このあたりは
ダメね
ザンネン
あしたっから
仕事だわー
なんか
慌ただしくて
のんびりできな
かったわね


でも
おじいちゃんと
おじさんは
もう
働いてるよ
あの2人は
仕事好きだから
ねー
ねー
温泉くらい
連れてけっての


おばあちゃんも
君子さんも
だめよっ
そんなことで
ケンカしちゃ
だめだからねっ
はい
はい
んもー

結婚して
2年半



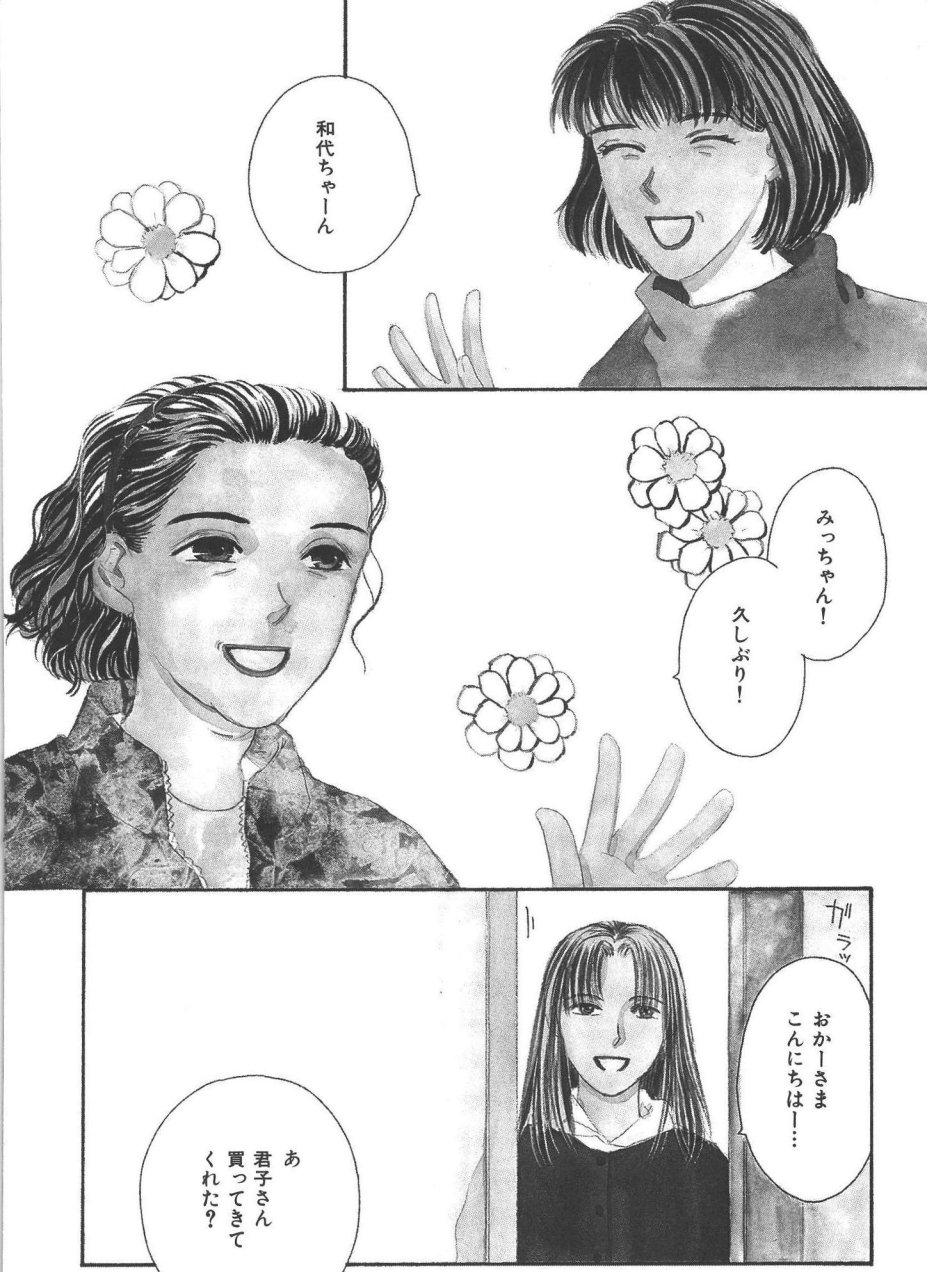
◆あの山越えて 第9話／おわり◆



あの山越えて

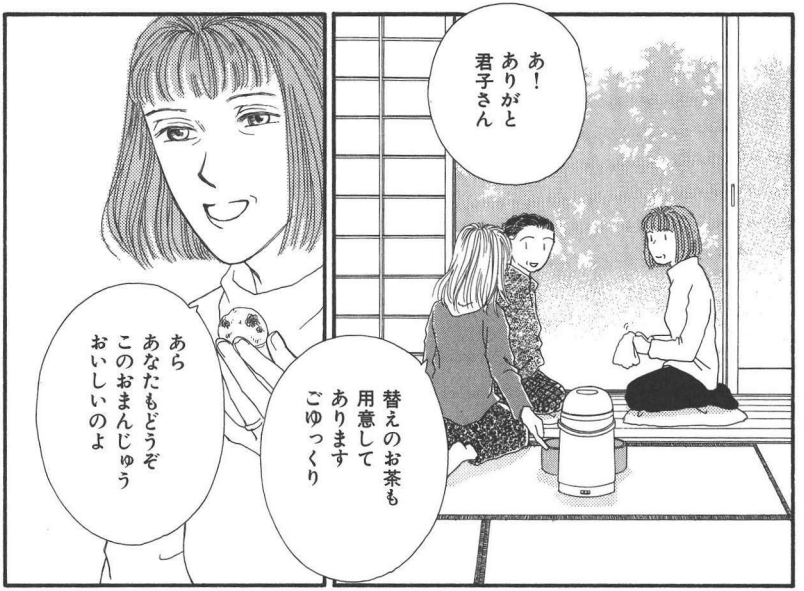
Anoyama Koete

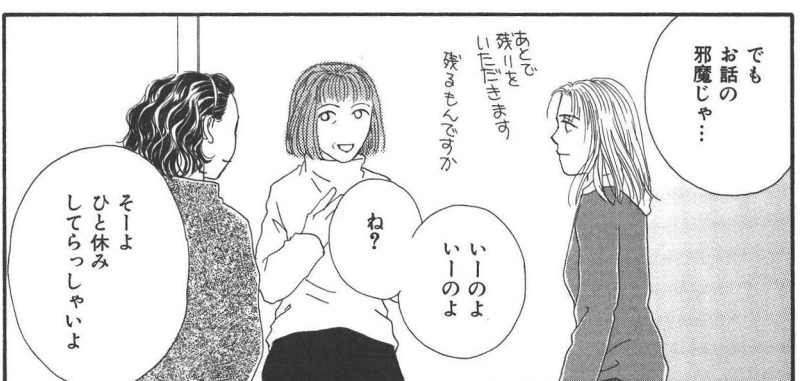
第10話


和代ちゃーん
みっちゃん！
久しぶり！
ガラッ
おかーさま
こんにちは！…
あ
君子さん
買ってきて
くれた？

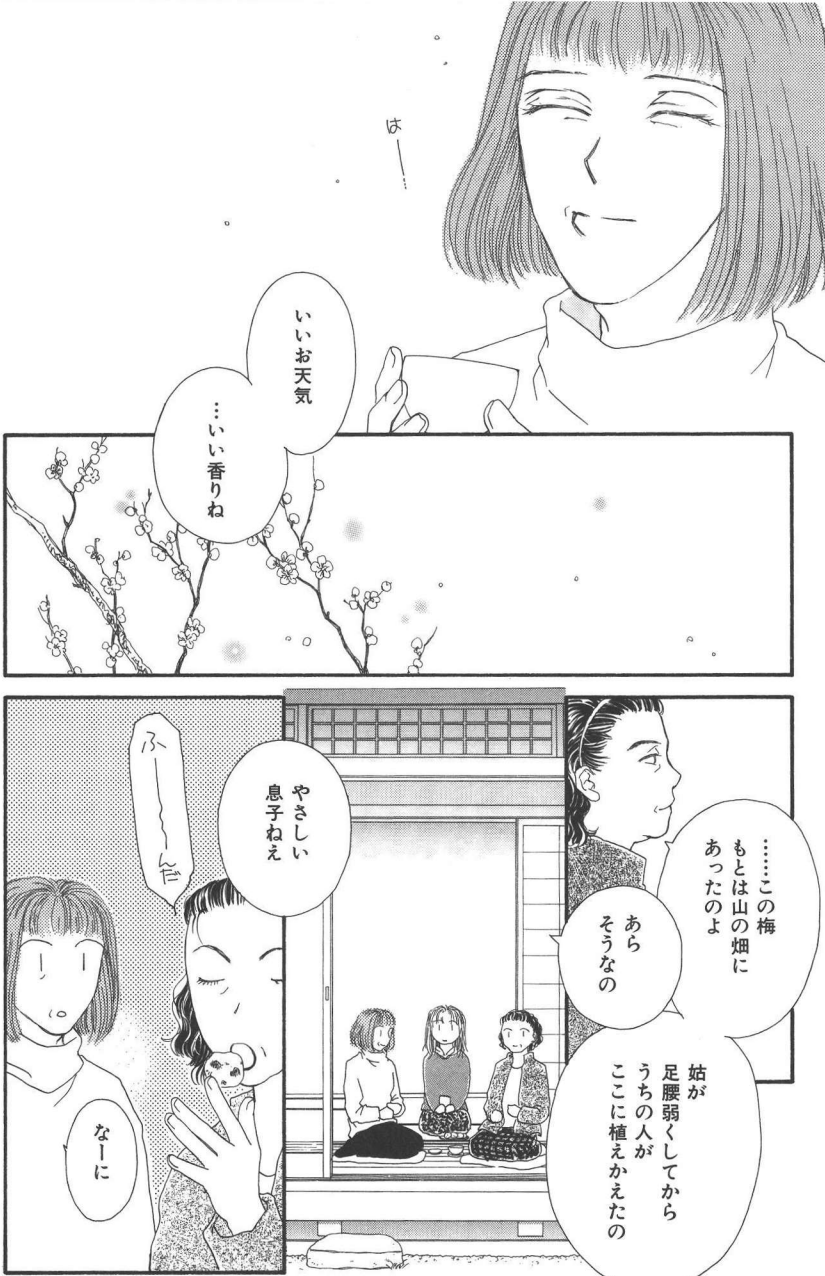

はい
紫垣さんとこの
薄皮まんじゅう
10コ
ありがと♡
みっちゃん
好きでしょ
うわー
まだやってるの
あそこ
結局
まみちゃんの
お兄さんが
継いだのよー
……
あの…
あの
かっこ良かった人ー？
そう
そう
すっかり
しぶくなっちゃって
やだー
見たかったー
あ
この人
幼なじみなの
みっちゃん
5年ぶり
くらいで
会うのよね
6年よ
そうだった？
この子は
うちの次男坊の
お嫁さん
君子さん


もしもし？
おかーさま？
あの
奥に
上がったら
どうかと…
そうなのー
まあ
あのおばあちゃんっ子の！
まあまあ
そうね
きってたわね
こっちに来たって
会社やめて？
そうよね
立ち話もね
上がって
みっちゃん
こっち
あ
こっちのほうが
日が当たっていいわ
いいお天気で
良かったわ
ねー
ゆっくり
して行けるん
でしょー
今日はね♡
きゃあ
きゃあ
……
お茶
入れてきまーす。
まるで
そこらへんの
女子高生みたい
おとーさまは
アイガモの会で
遅くなるし
長話する気ねー
くすくす
コポポ
きゃあ
きゃあ
そーゆーのができたらしい


あ！
ありがと
君子さん
替えのお茶も
用意して
ありますし
ごゆっくり
あら
あなたもどうぞ
このおまんじゅう
おいしいのよ


でも
お話の
邪魔じゃ…
あとで
残りを
いただきます
残るもんですか
いーのよ
いーのよ
ね？
そーよ
ひと休み
してらっしゃいよ

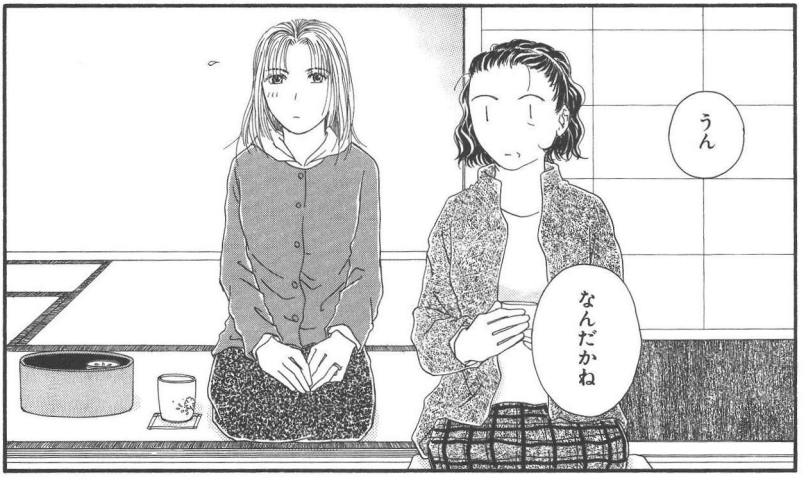

忙しいの？
まあ
ちょっと
小学校の
先生ですってねえ


はー……
いいお天気
……いい香りね
……この梅
もとは山の畑に
あったのよ
あら
そうなの
姑が
足腰弱くしてから
うちの人が
ここに植えかえたの
やさしい
息子ねえ
ふーーーん
なーに


まだ
うだうだ
言ってんの
お姑さんが
亡くなって
10年以上も
経ってるでしょ？
このあーだ
十三回忌
やった
いいじゃない
ダンナさん
和代ちゃんにも
やさしいじゃない
うちなんか
冷たいもんよー
姑も元気だし
この
お正月も
ひどかったわ
なにが
あったの
正月はさんで
2週間の間の
行事——
〝もう
あなたの
仕事だから〟って
毎年毎年
言うのね
〝お任せするわ〟
でも
結局
口出すんでしょ
もー
最初っから
最後までよ
〝道子さん
それは
もォー少し右〟

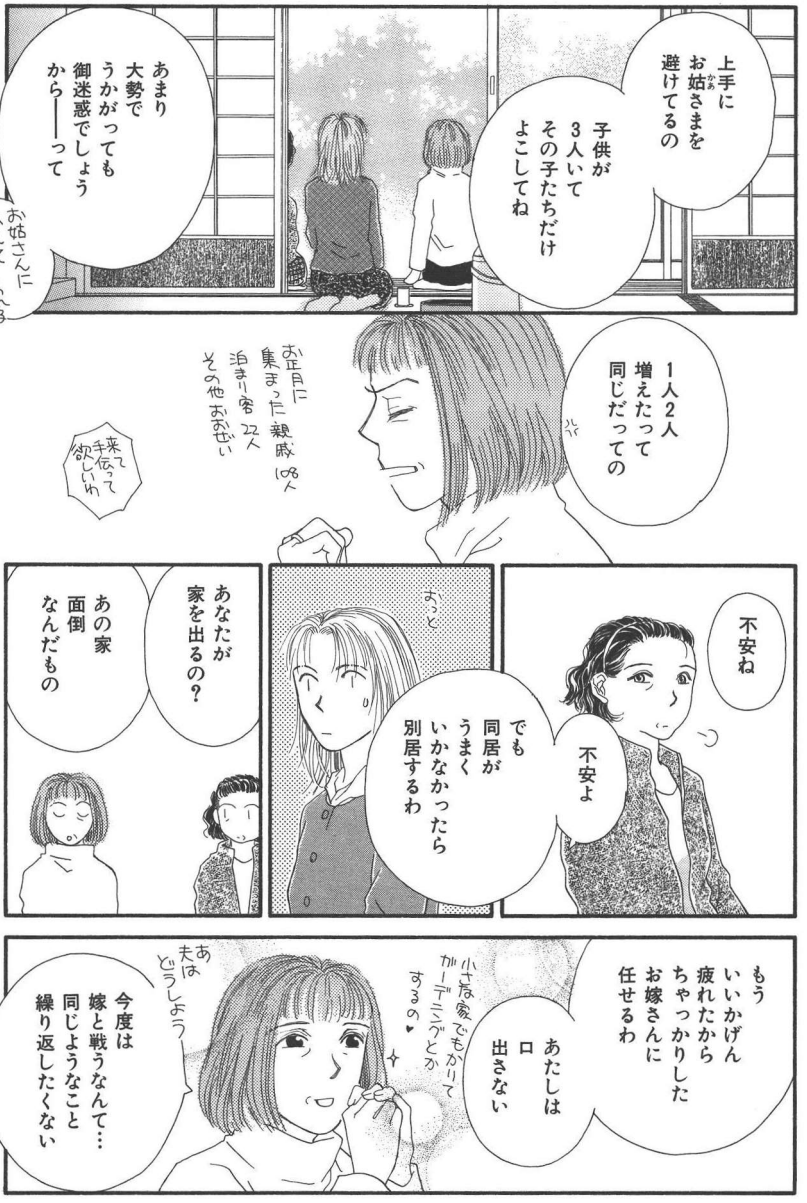

それは
こっちだと
言ったでしょう？
道子さん？
何年たっても
ダメな人は
ダメなのねえ
お育ちがねえ
君子さんの想像
ほほほ
育ちが悪くて
悪うございました
――!!
みっちゃんの
実家だって
8代続いてる
旅館なのよ
年々
ひどくなるわ
やっと
小正月と
節分が終わって
ひと休み


どういった
お宅なんですか？
嫁ぎ先のほう…
お武家さんの
家筋でね
政治家一家
お姑さんのほうは
大きい商家の
箱入りお嬢さま
でも
ねえ
お茶の
おかわり
どうぞ
ありがとう
みっちゃんは
お茶もお華も
料理もできるから
大丈夫だって
みんな言ってたのにね
あのヒト
どっかの
お姫様ででもなきゃ
満足しないんじゃない？
まあ……
同じような家の
人間同士でも
ダメなものは
ダメだしね
相性かしら
あなたたちは
うまく
いってるのよね

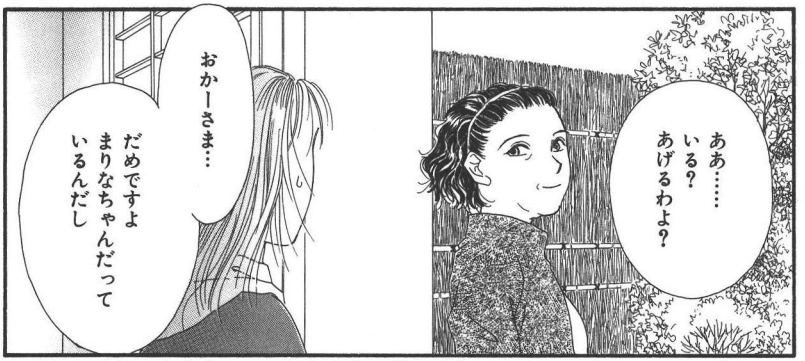

うん
なんだかね


うちは 今は
息子夫婦とは
同居してないし
近くに住んでも
いないから
わからないけど
いずれ…と
思うと
心配だわ


仲良くしたい
と思っても
向こうが
いやがるかも
しれないし……
たまに
会ったりする？
たまーにね
なかなか
ちゃっかりした
お嫁さんで


上手に
お姑さまを
避けてるの
子供が
3人いて
その子たちだけ
よこしてね
あまり
大勢で
うかがっても
御迷惑でしょう
から——って
お姑さんに
伝えてきかれる
のは あたし
1人2人
増えたって
同じだっての
お正月に
集まった親戚10人
泊まり客12人
その他お客
来て手伝って
欲しいわ
不安ね
不安よ
でも
同居が
うまく
いかなかったら
別居するわ
あなたが
家を出るの？
あの家
面倒
なんだもの
もう
いいかげん
疲れたから
ちゃっかりした
お嫁さんに
任せるわ
あたしは
口
出さない
小さな家でもかりて
ガーデニングとか
するの♥
あ
夫は
どうしよう
今度は
嫁と戦うなんて…
同じようなこと
繰り返したくない


そーよねえ……
あたしだって姑と同じようなこと息子の嫁にしたくないけど
富子さん相手だとつい冷たくしちゃって……
長男(一郎)のツマ 富子さん
気は強いけど美人でさっぱりした性格でいいと思うけど
良すぎていやなのかしらね どう思う?
できのいい息子の上をしくできのいいヨメって
みっちゃん
ハハハ
でも一郎くんたちはずっと東京でしょ
ここは君子さんたちが継ぐの?
え……


ああ……
いる？
あげるわよ？
おかーさま…
だめですよ
まりなちゃんだって
いるんだし

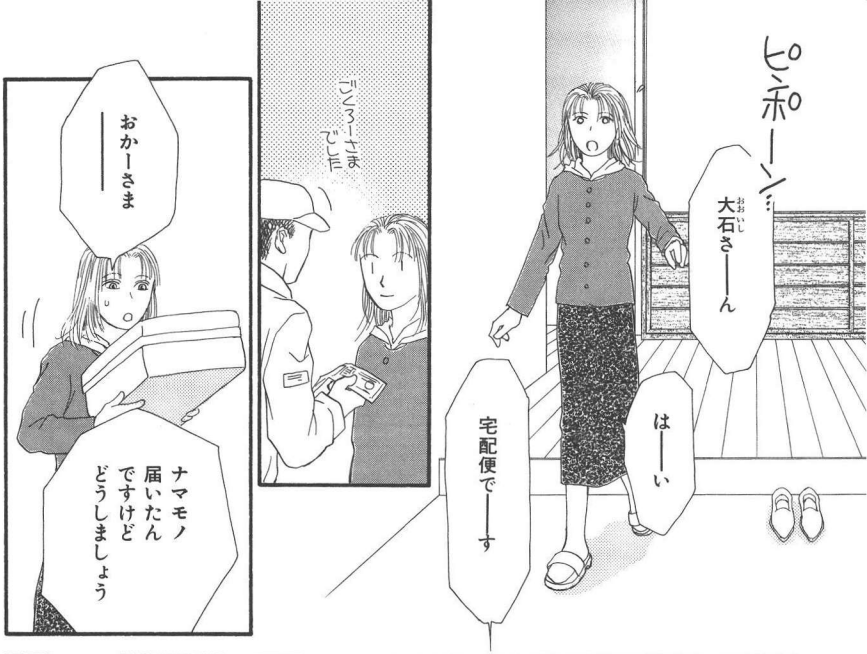

かわいい孫の
まりなちゃんね
でも
まりなはまだ
中学生だし
今は
ここが大好きでも
将来どうなるか
わからないでしょ

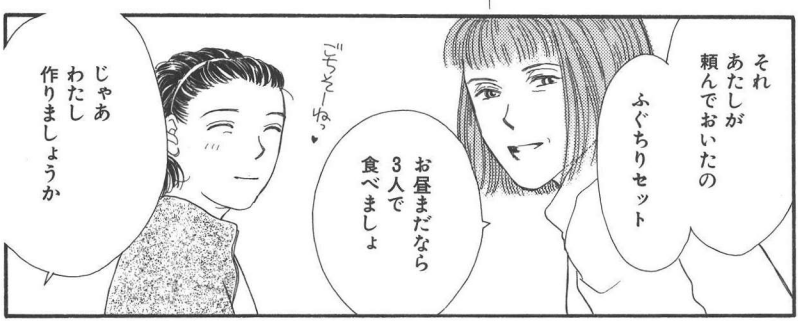

好きなこと
するのが一番よ

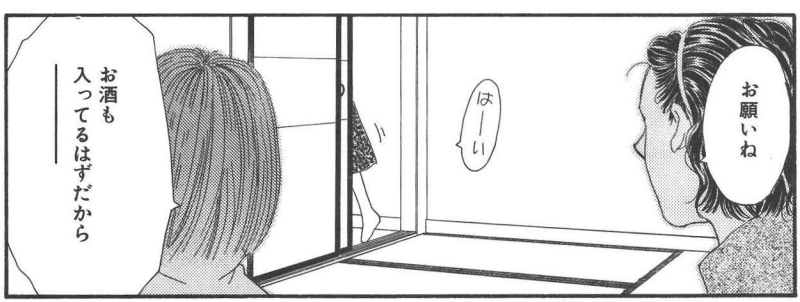

ふふふ
なにもかも
息子夫婦に
押しつけて…
あたしが
やきほこと
するわ


……
ここゆーの
聞いてて
いいのかな
ピポーン…


あ
わたし
出ます

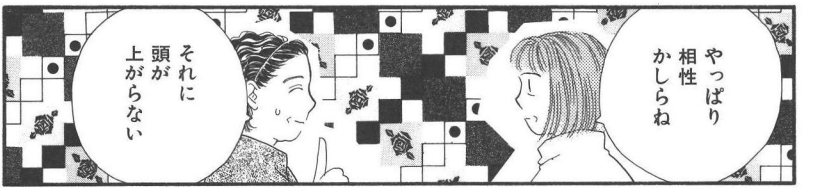

ピポーン
大石さーん
は――い
宅配便で――す
ごくろーさまでした
おかーさま――
ナマモノ届いたんですけどどうしましょう


それあたしが頼んでおいたのふぐちりセット
お昼まだなら3人で食べましょ
ごちそーね♪
じゃあわたし作りましょうか


お願いね
はーい
お酒も入ってるはずだから――


はーい
……
ホントに
仲がいいのね
台所を
任せて
平気なんて


しょっちゅう
うちに
食べにくるの
めんどくさいから
勝手に
やってもらってるわ
君子さんが
相手だと
いい姑で
いられるのよ

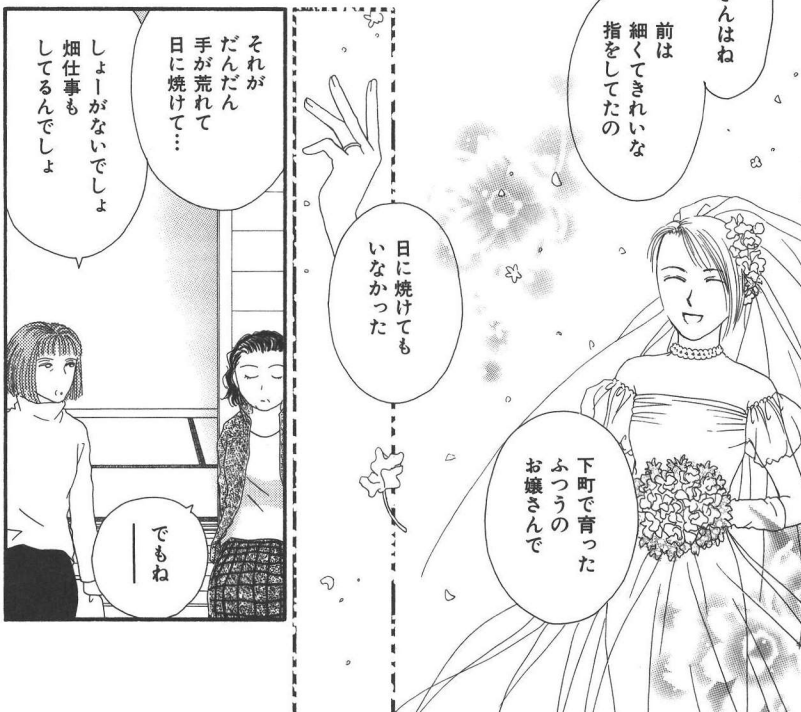

やっぱり
相性
かしらね
それに
頭が
上がらない


うちの
バカ次男坊の
嫁にきて
くれたなんて
それだけで
すごい。
和代ちゃんたら

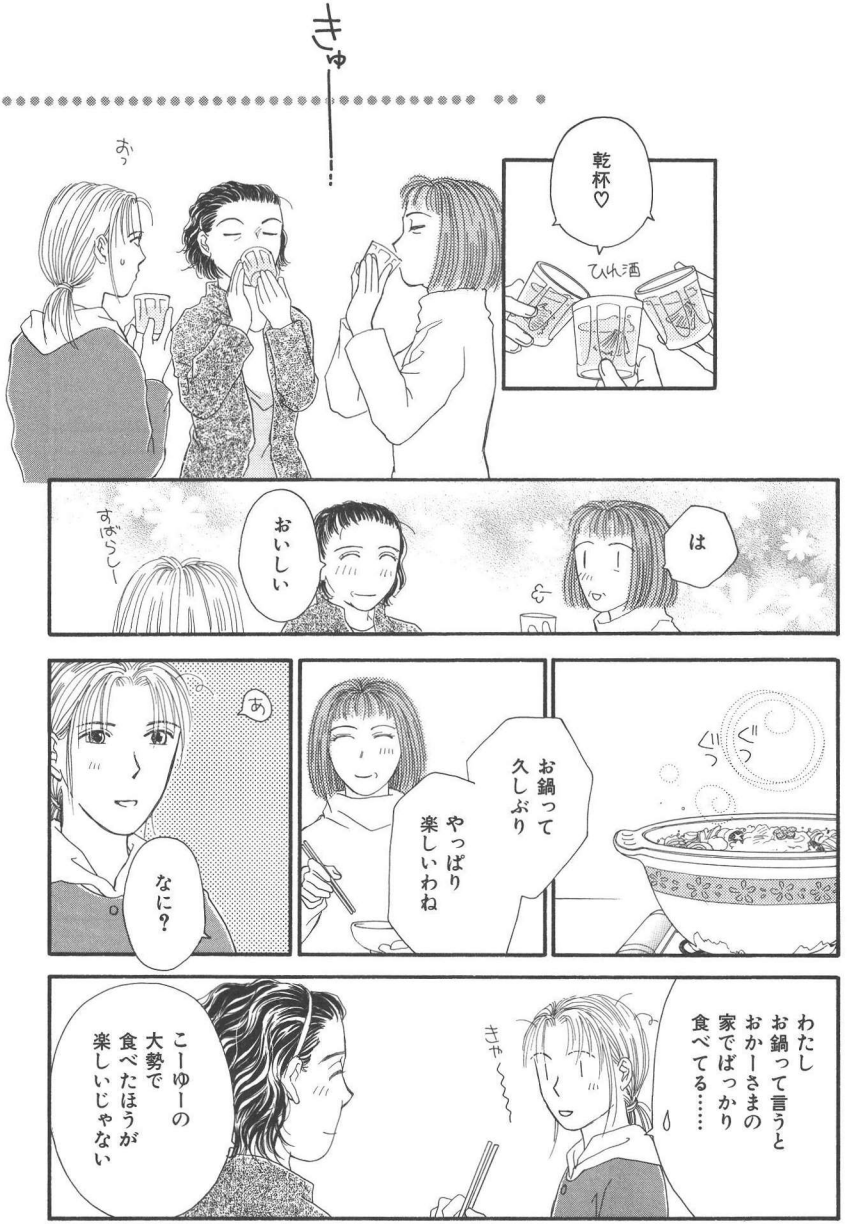

意外と
執念深いと
いうか…
歩くんが
おばあちゃん子で
あなたのこと
母親だと思ってなかったの
まだ根に持ってるの？


……
このごろは
そうでも
ないわね
あたしだって
姑に任せっきりで
あの子を
かまわなかったん
だもの


よし。


君子さんはね
前は
細くてきれいな
指をしてたの
日に焼けても
いなかった
下町で育った
ふつうの
お嬢さんで
それが
だんだん
手が荒れて
日に焼けて…
しょーがないでしょ
畑仕事も
してるんでしょ
でもね
――

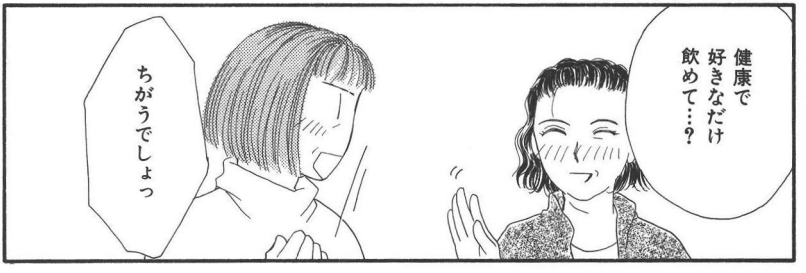

そーゆーのは
夫婦の問題よ
でも
あれね
歩くんに
ハンドクリームの
ひとつも
買ってあげるように
言ってみたら
言った
買った
みたい
まっ！
結局
みんな
仲良し～～～
そう
うちは
仲良し家族
ほほほ
そんな人には
あたしの
ぐちを
聞いてもらうわ
～～～～～
キャ――っ
まだあるの――ッ
半分も
済んでないんだから
覚悟――～～～
おふたりー
お昼に
しましょう


きゅ——!!
おっ
乾杯♡
ひやし酒
は
おいしい
すばらし
お鍋って
久しぶり
やっぱり
楽しいわね
ぐつ
ぐつ
あ
なに?
わたし
お鍋って言うと
おかーさまの
家でばっかり
食べてる……
きゃ〜〜〜
こーゆーの
大勢で
食べたほうが
楽しいじゃない


うちだって
おとうさんと
2人だった時は
ぜんぜん……
あ……
なんです？
その前
……
姑が
生きてた時も
めったに
お鍋なんか
しなかったわ
これは
少人数と
仲の悪い人同士は
楽しくない
ものなのね
なっとく。
そして
もくもくと
食べる
ホネが
お酒の
おかわりは？
もう
充分
はふー
お酒も
久しぶりだから
きくわあ
酒豪
だったのにね

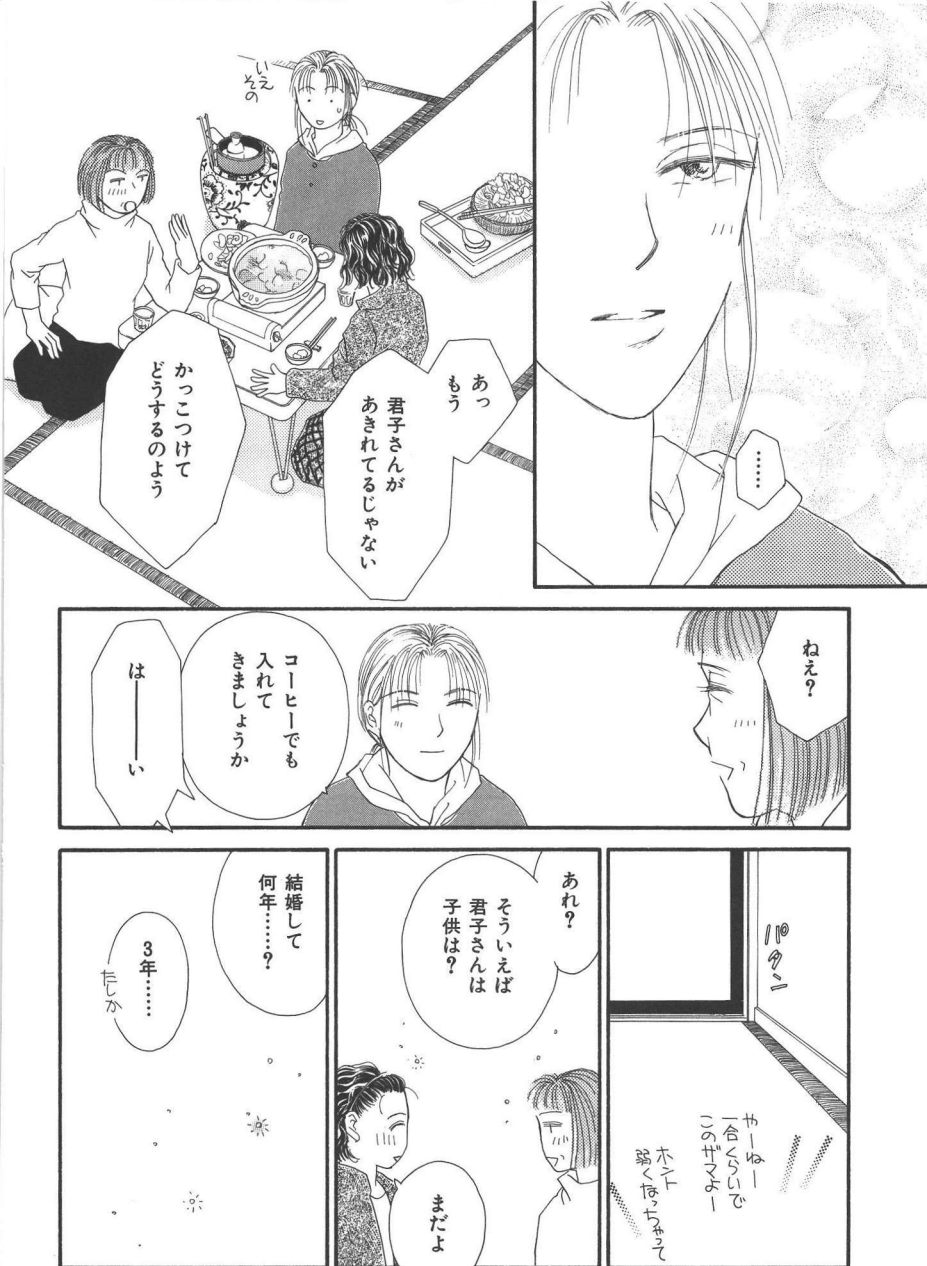

酒豪でしたか
じゃあおかわりを
よしてちょうだい
おほほ
成人式の日よね
仲良し5人組でみっちゃんちの旅館でお祝いしたの
あ――
あの時ね
ほら思い出した

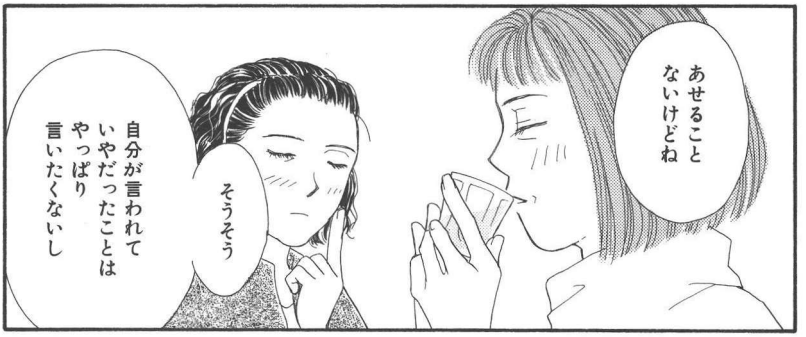

あのころは
良かったわねー
……


健康で
好きなだけ
飲めて…？
ちがうでしょっ


おかーさまも
いけるくち
だったんですか？
いつもはあんまり
飲まないから…
やーね
下戸よ
下戸ー
嘘をつくんじゃ
ありません


ダンジョ
いくぐせにー
一升ます
持ってこようかあ
旅館のお酒
全部飲んじゃって
ヨメに出されん
たんじゃ
ないかー

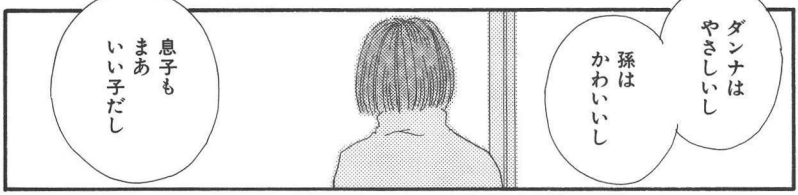

……
いえの
あっもう
君子さんがあきれてるじゃない
かっこつけてどうするのよう
ねえ？
コーヒーでも入れてきましょうか
は――――い
パタン
ヤーねー一合くらいでこのザマよー
ホント弱くなっちゃって
あれ？
そういえば君子さんは子供は？
まだよ
結婚して何年……？
3年……
たしか


あせることないけどね
そうそう
自分が言われていやだったことはやっぱり言いたくないし


跡継ぎを産め——
まだか——
立派な子を産めそれ産め——
ねえ
何10年もたってるのに思い出したら今だって胃が痛くなるんだもの


君子さんにそんなふうに思い出されたくないなあ……
あ
うん
君子さんのこと好きなんだ


そうね
きっとあたしは運がいい
もうにっくきお姑さんもいないし


ダンナは
やさしいし
孫は
かわいいし
息子も
まあ
いい子だし


まーね
うるさい
親戚さえいなきゃ
楽しい日々よ
あ――親戚！
ヘタすると
姑より
タチが悪いん
だものね――


姑がしゅうとはいなくなるのにいかな親戚はいやなせいなくならないのかしら
そーね絶滅しないわね
ふしぎねっ
コーヒーでーす
はい
ありがとう
ねえ
君子さん
はい？

和代ちゃんて
どう？
姑として

えっ

みどちゃん…

言いたいことが
あるなら
今
言っておいたら
――――？

えーと。

わたしの
結婚式と
披露宴は
東京で
やったんです

おかーさまは
まりなちゃんと
一緒になって
ウエディングドレス姿を
ほめて下さって……

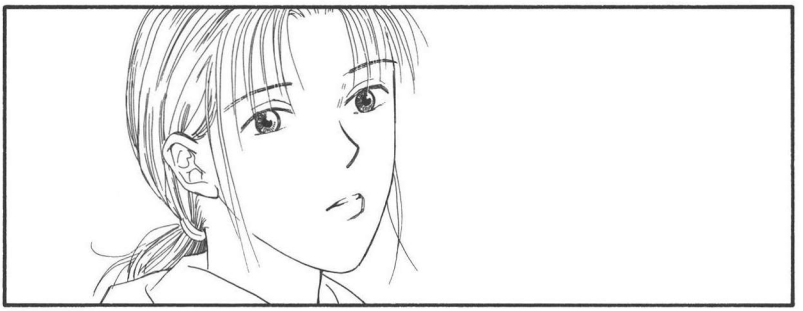
それが
なんだか
かわいらしくて

よく似合うわ
すてきねぇ

かわいい
かわいい

おひめさま
みたいー


ほんとに
かわいいわね——
ちょっと
着てみたいしね
ドレス♥
それも
あるけど!
今日も
かわいい
こっちに来る時
みんなが
姑さんとは
うまくいかない
ものだって
言ったけど
あまり
深刻になれなくて
のんきもの!って
あきれられた
あの時の
イメージの
まま……
いつも
上手に
助けて
下さって
…ほんとに
感謝してます
いやなところは
ないの?
文句は?
あるんでしょう
白状なさい
え…
あ…う——
さあさあ
楽に
なるから





……

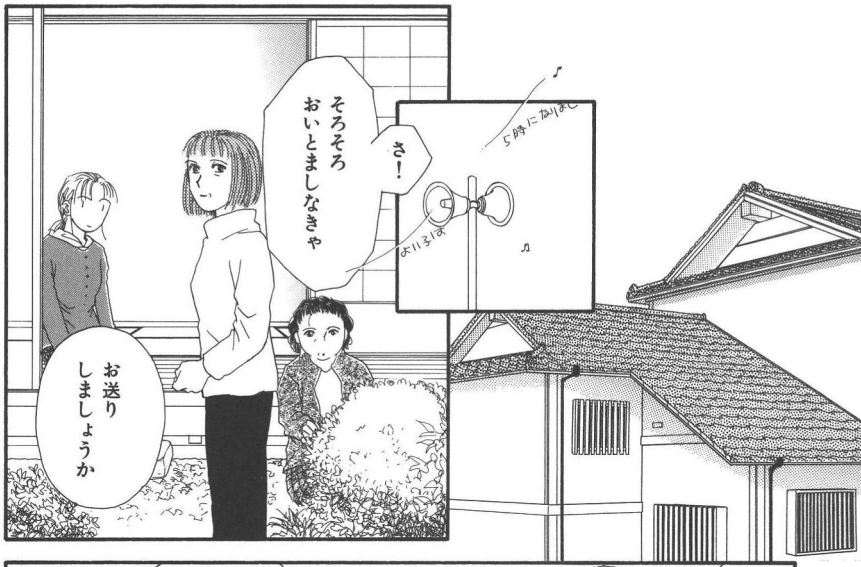
歩を
バカ息子って
言うところ

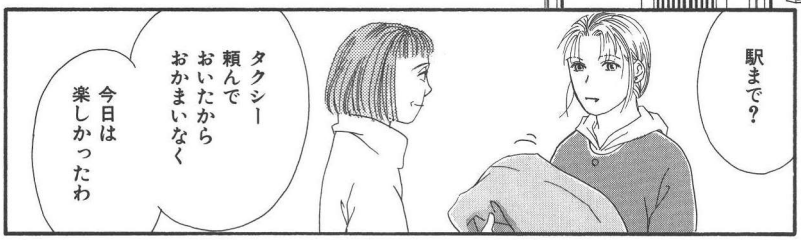
——が
ちょっと
いや

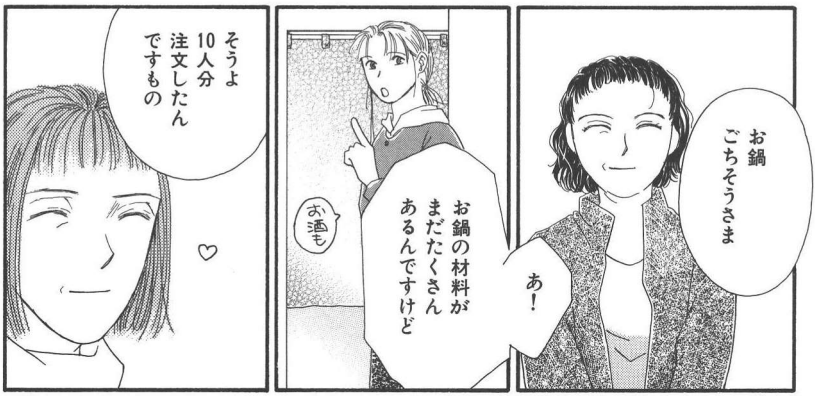


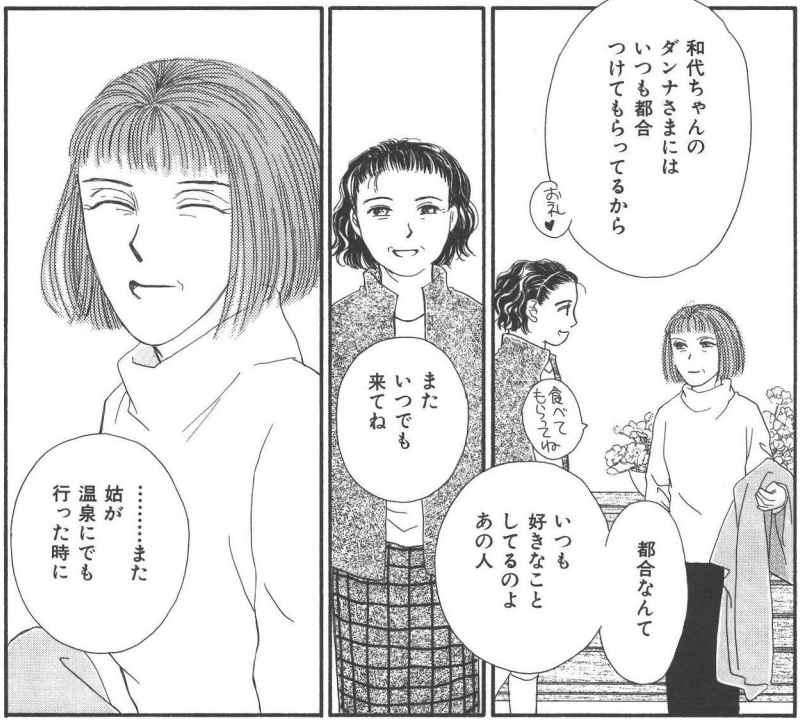

ああ……
はは
かなわないわねえ
和代ちゃん
ほんとよ
ねえ
こんな人を
つかまえたなんて
立派な息子だわ
――うん
まあね
あんなふうに
育ててくれて
……
ちょっとは
お姑さんに
感謝しても
いいかな――と
あらあら
すごい
心境の変化ね

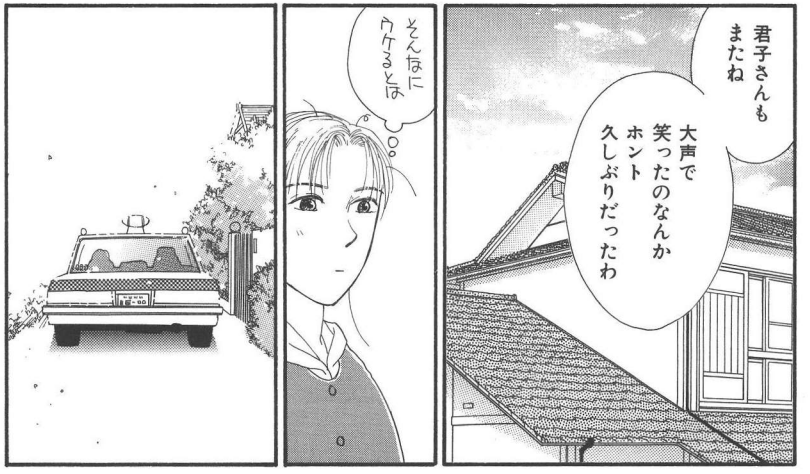

大雪になるわよ！
うるさーい

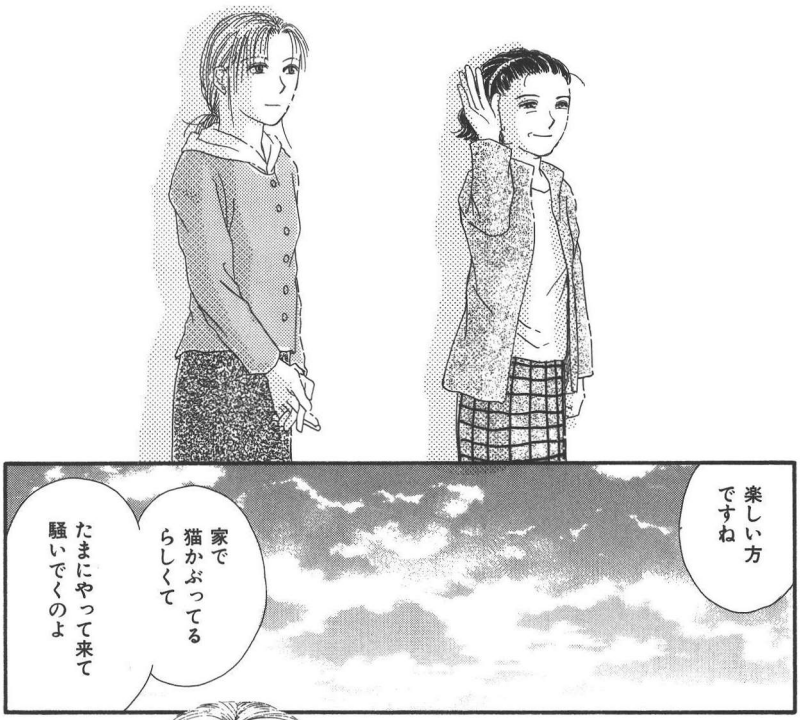

5時になりました
♪
♪
さ！
そろそろおいとましなきゃ
お送りしましょうか


駅まで？
タクシー頼んでおいたからおかまいなく
今日は楽しかったわ


お鍋ごちそうさま
あ！
お鍋の材料がまだたくさんあるんですけど
お酒も
そうよ10人分注文したんですもの
♡


和代ちゃんの
ダンナさまには
いつも都合
つけてもらってるから
おれ♥
食べてもらってゆ
都合なんて
いつも
好きなこと
してるのよ
あの人
また
いつでも
来てね
……また
姑が
温泉にでも
行った時に

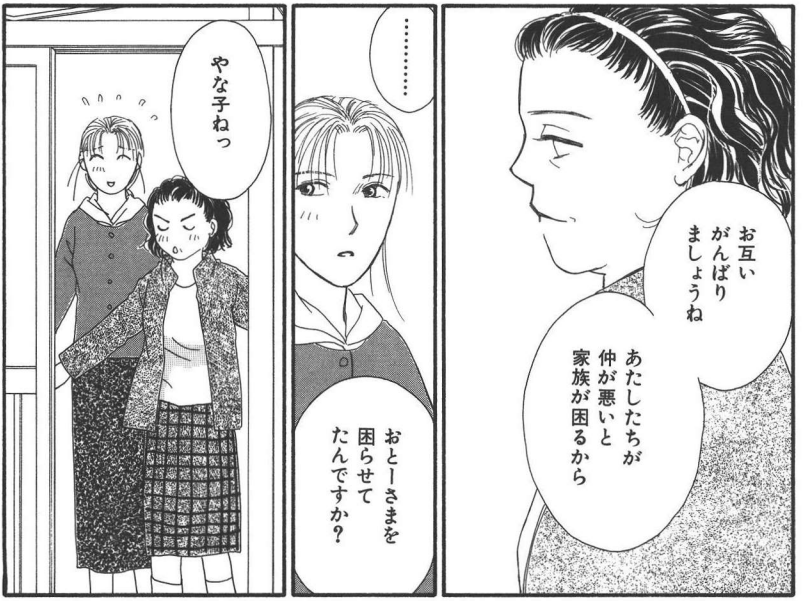

君子さんも
またね
大声で
笑ったのなんか
ホント
久しぶりだったわ
そんなに
ウケるとは


楽しい方ですね
家で猫かぶってるらしくて
たまにやって来て騒いでくのよ


お姑さんが留守の時に？
そうそう鬼のいぬ間にね
うちには鬼がいなくて良かった……


あら！
この先いつ鬼に変わるかしれないわよ？
おどしですかっ!?


君子さんがナマイキになったらね
……気をつけます


お互いがんばりましょうね
あたしたちが仲が悪いと家族が困るから
……
おとーさまを困らせてたんですか？
やな子ねっ


ただいまー
おばあちゃーん
そこでおばあちゃんのお友だちに会ったよー
あら
お年玉もらっちゃった！
いつのお年玉よ
CDも買っていい？
俺ももらった
あんたまで!?
いくつよ歳？
2人ともいい子ねーってね？
フガッ
……良かったわね
みっちゃんたらもー

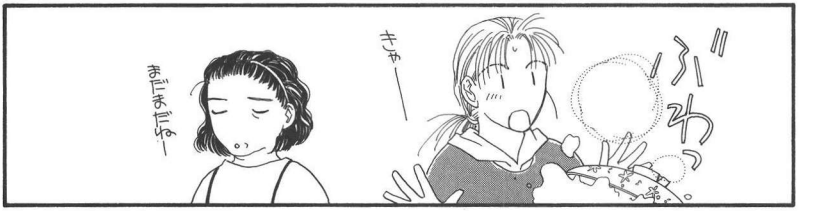

今日は
いつにもまして
ゴキゲン
だったぞ
え？
わたしに
くれるの？
だって
あの人
君ちゃんを
大切にしろって
なんか
したんじゃないの
ちがうわよ
歩が
いい子だから
♥
？
知らぬは人
なのにねー
わーい
お二づかい♪
そういえば
アイガモの会は
2次会に
流れなかったの？
他の連中は
流れたよ
僕たちは
まりなもいたし
親父が今日は
ごちそうだって
言うから
一緒に
参加しているらしい
恒例
なのねミ

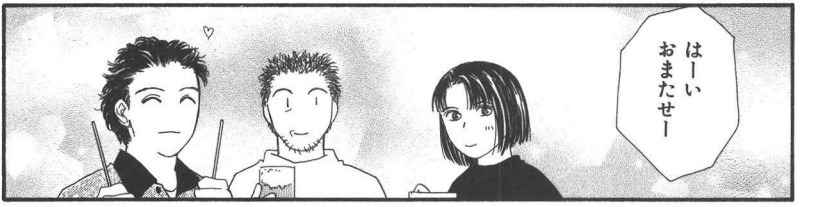

おなかすいたあ
ぺこぺこねー
えっ


おかーさま
あんなに
召し上がったのに…
おまんじゅうに
おなべに
そのあと また
おまんじゅうで
おせんべいで
みかんと～
久しぶりに
たくさん
喋ったんだもの
おなかすくわよ

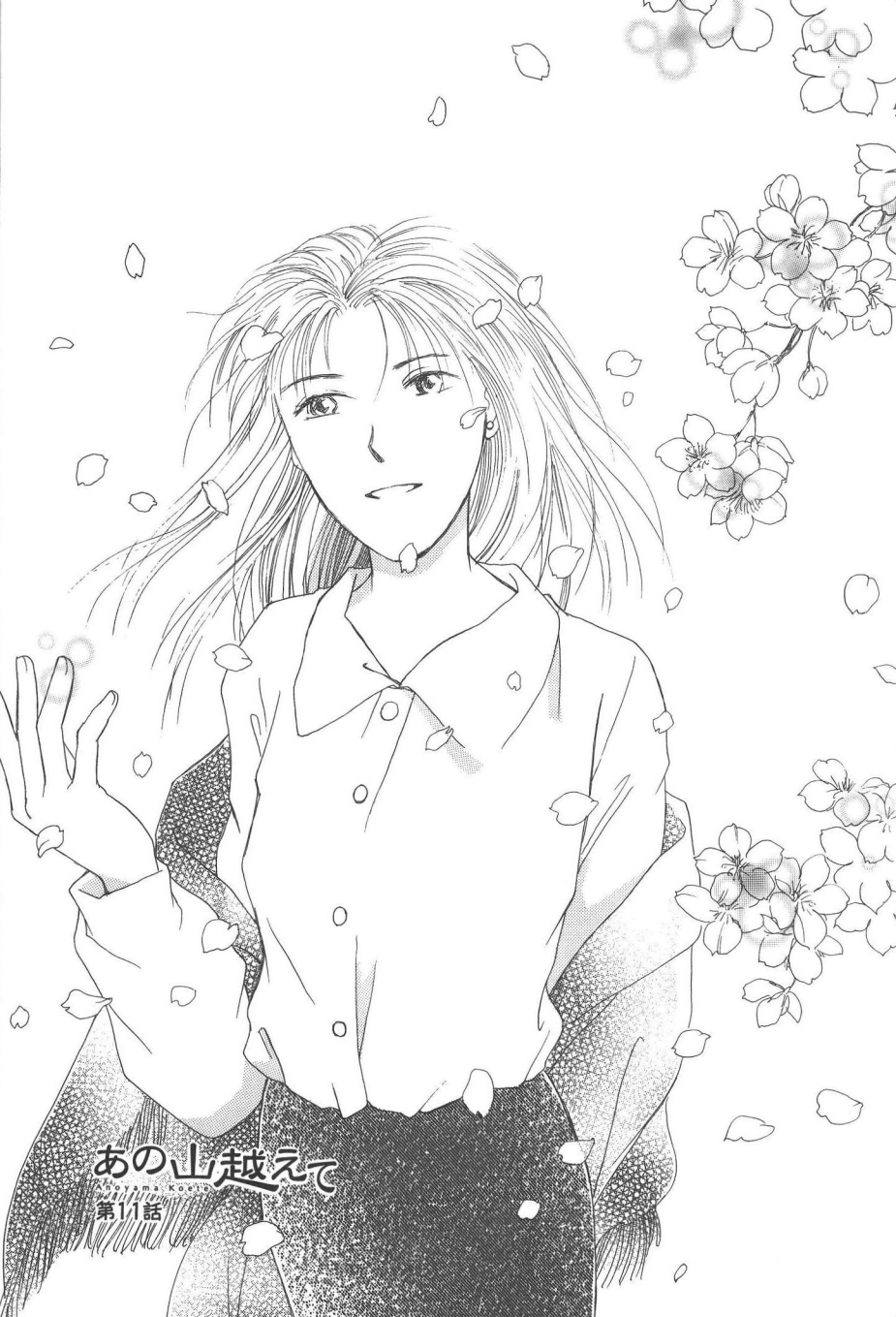

それじゃ
まるっきり
女子高生じゃ
ないですか……
いやはや
かないませんわ
……
かなうわけ
ないか
お姑さんのことも
家のことも
きっと いろいろ
乗り越えてきて


それで今は
あんなに
おだやかに笑ってる人に
――まだまだ
かなうわけがない
わたしも
こんなふうに
なれたらいいなあ
ぬきで
君子さん
お鍋！


ふわっ
きゃー
まだまだだね


はーい
おまたせー


いただきま――す


あの山越えて
Ano yama Koete
第11話


ガコン
ゴン
黒板も
窓もぴかぴか
机もみんな
キレイになった
忘れ物も
ないわね？
ありませーん

先生こそ——

今日で
5年生も
終わり

6年生の
教室は
となりだから
新学期には
間違えないように
来てね

じゃあ
楽しい
春休みを
過ごして下さい

まかせとけっ

先生
さよーなら
またね——

生徒は
一番気楽な
春休みでいいなあ

こっちは
いつも
いつでも
仕事山もりで

クラス替えないし


梅田先生
どうかしました？
大石先生…
どこか具合――
あおなかすいてます？
今朝はパンを食べながらの出勤じゃなかったでしょう？
秘密のクッキーどうですか？
……
いただきます
ゴン


がし
また1年
終わりましたねぇ
ホント
あっという間
1年間
どうでした?
がし
あっと
いう間!
……
ゆっくり
考えたり
悩んだりする
余裕もなく
だ――っと
楽しかった
お気楽ですね
ごっ
ゴフ
竹山先生
あっ


すぐ
新学期ですよ
大石先生は
今度は6年生を
受け持たれるんですから
今までより
しっかりして
いただかないと！

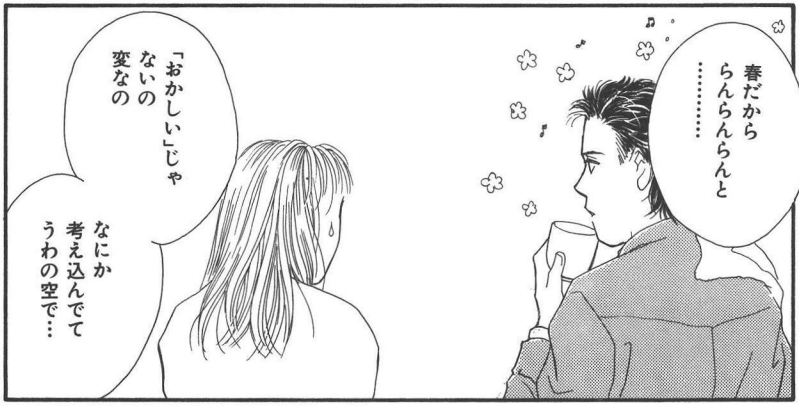

梅田先生も！
来年度こそ
朝食は
食べながらではなく
自宅できちんと
すませてから
出勤していただき
たいものですね


……
……

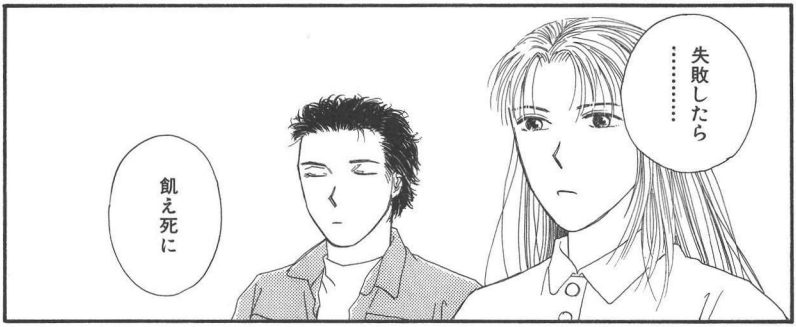

？
梅田先生？
あ…
すみません
ハイ
気をつけます
……
実行して
下さいね！
梅田先生？
……
また
怒られちゃい
ましたね
そんなあのくの
趣味みたいな
ものだし
なんとか
しなくちゃ…




梅田先生が変？
うん


春だかららんらんらんと……
「おかしい」じゃないの変なの
なにか考え込んでてうわの空で…


なにか考えてるんだろ
うわの空にはるくらい
歩——
なにか相談されたら考えれば？
あんがい腹具合が悪いだけかもしれないし
腹ねえ
腹だよ
今夜肉ジャガよ
あしたジャガイモの植えつけしよキャベツも
これから忙しいね
去年の春は引っ越してきたばっかりでおとーさまの手伝いだけだったけど
今年は自分の畑に自分の田んぼだからなあ

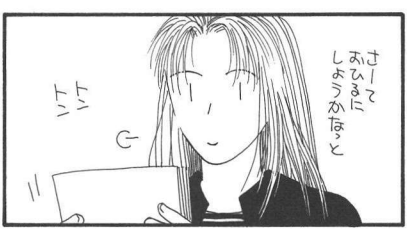

失敗したら……
飢え死に


やだーっ
がんばってねー




春休みだけど
お仕事中


ふんふん

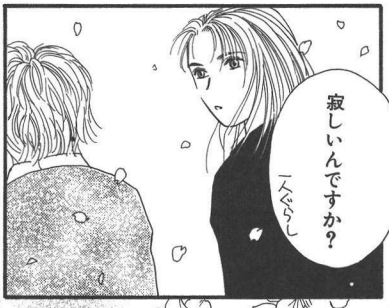

さーて
おひるに
しようかなっと
トン
トン


ふん♪
いただきまーす♪
あら
いい場所ですね
前から目をつけてたんですよ
生徒も花見の人もいないからすごいぜいたく
梅田先生もどうですか？肉ジャガ食べます？
のこりものですが
じゃあこれも分けましょう
サラダとおにぎりと
やまね屋のお惣菜！
わたしここのデザートとか好きなんですよ


ありますよ
いちごのムース
半分こしましょう
うれしー
車だと
このお店の前
通らないから
梅田先生は
たいてい
ここのですよね
通勤途中に
あるし……
パンも弁当も
手作りで
毎日違うものが
あって
わりと飽きないし
安いし
近くの
奥さんたちが
集まってやって
るんですってね
2年くらい前から
かな……
便利で
助かってます
自分で
作ったりは
しないんですか?
だんなさん
料理します?


目玉焼き
焼くくらいですね
あとは
お茶を
入れてくれる
ペットボトルの
お茶と
缶コーヒーじゃ
ダメですかね
めんどくさいんですか？
うーん
仕事が
賑やかな
せいなのか…
家に帰って
1人で
なにかしてると
家に帰ったら
風呂に入って
寝るだけです
風呂を洗っても1人
山頭火（さんとうか）の
俳句みたい…
はは
きちんとなにか
すればするほど
1人だな——って
感じがして




寂しいんですか？
一人ぐらし


あ…
そうか


寂しいんだ
桜の下にも1人

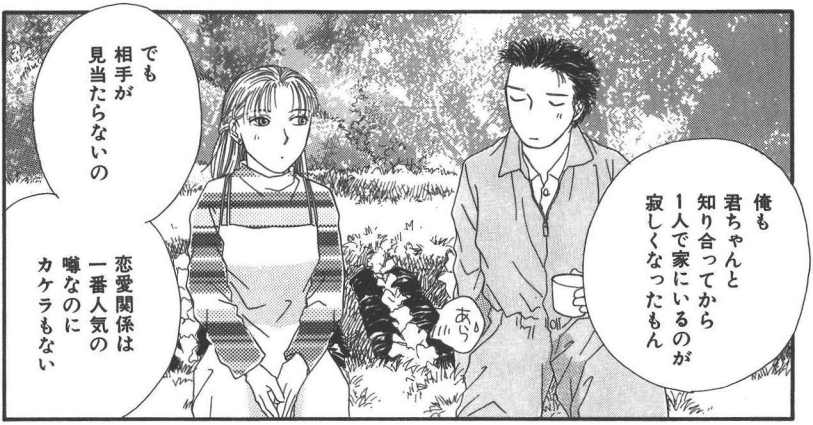

男の1人暮らしもいろいろね
料理も得意で生活を楽しんでる人もいるし
それ誰のこと？
一般的なタイプのうちのひとつ
俺は料理もできなかったけど一人でも寂しくなかったよ
そうね仕事以外は楽しそうだった
ん――
……あ
なに？
べつになんでも……


今年は花見に行こうか
名所でもあるの？
ゆみ
俺の秘密の場所があるんだ
じゃあおかーさまたちも誘って……
いただきまーす
どうぞー
おはよーございます
おはようございます
竹山先生は？
体育館の備品の点検に行かれてます
今ならだいじょーぶ


それ
持ちましょう
あどうも
6年生
ガタン
ゴトン
机
たりなかったん
ですか？
ひとつ
壊れかけて
たんですよ
このタイルも
かえなくちゃ
生徒たちがいると
直してもすぐ
ダメにするから
今のうちに
椅着剤が
かわいてないのに
あばれるんだから
そんも
喜んでね
あそこも
あと
壊れた
所は…
僕も
自分の所
調べなきゃ
わ——
梅田先生
見て見て
なるほど
久々に
見ちゃった
新しいですね
今年の卒業生が
書いたのかな

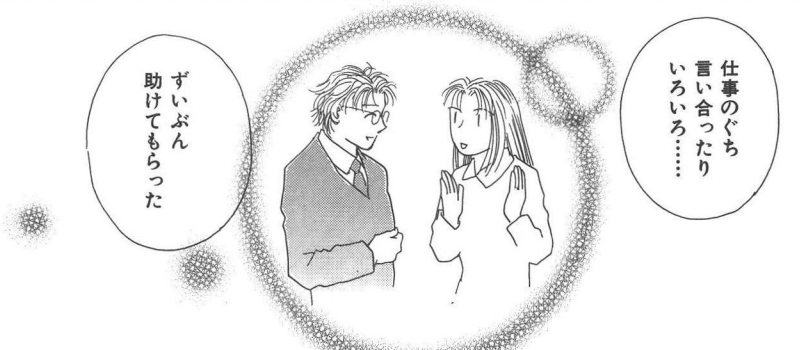

かわいらしー
この頃はもう
4 5年生から
つき合ったり
別れたり…
するん
ですか
好きや
嫌いはう
きくけど
2年の担任
こっちに
来てから まだ
聞きませんけど
ちゃんと2人で
デートしたり
はー
感心
しますね
「先生
人生短いんだから
ぐずぐず
してられないの」
って
言うんですよー
はあ…
女の子が…
だいたい
女の子のほうが
積極的ですね
おませさんと
ゆーか
人生短いか
たしかに
そうかも
しれませんねえ


では
のらくらして
人生を無駄に
しない！
だっ
わ
だっだっだっ
春休みは
忙しいんだから
まったく
人生の先輩も
そう
言っている
言ってますね
寂しいまま
あっという間に
過ぎるのも
いやですね
かっ
それは
やっぱりアレだ
恋の病
寂しいなんて
言うのは

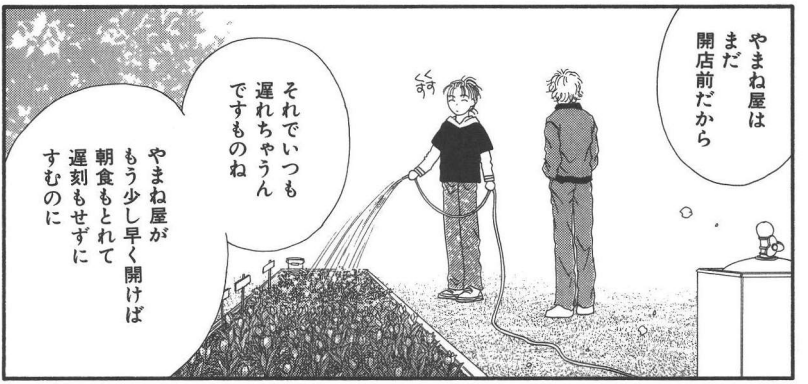

俺も
君ちゃんと
知り合ってから
1人で家にいるのが
寂しくなったもん
あら?
でも
相手が
見当たらないの
恋愛関係は
一番人気の
噂なのに
カケラもない


俺は
梅田先生は
君ちゃんのこと
好きなのかと
思ってた

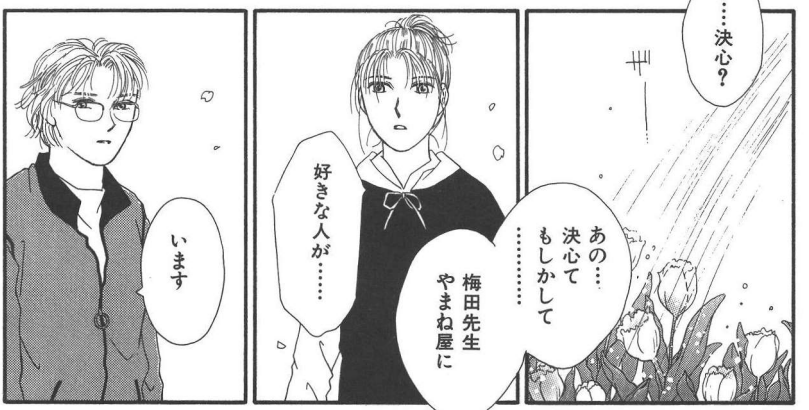

それは
ないわよー
わたしたち
仲良いけど
でも
梅田先生も
そうかどうか
……
やきもち
ありがとう
でも
ホント


仕事のぐち
言い合ったり
いろいろ……
ずいぶん
助けてもらった


……
歩にもね
梅田先生は
いい友だちなの
わかった
ありがと
大石先生
早いですね
梅田先生こそ
今日は
朝食
抜きですか？


やまね屋は
まだ
開店前だから
くすす
それでいつも
遅れちゃうん
ですものね
やまね屋が
もう少し早く開けば
朝食もとれて
遅刻もせずに
すむのに


……
早めに出て
店の前で
待ってたんですけど
いざとなると
――――
決心が
にぶっちゃって


……決心？
あの…
決心て
もしかして
……
梅田先生
やまね屋に
好きな人が……
います


でも
あそこは
奥さんばっかりで
そんな
いけません
独身女性が
2人いますよ
ええと
ええと
でも——
確か
かなり
年上の方
ばかり——
きゅ
干支で
ひとまわり
違うみたいです
意外ですか？
この頃
聞かなくもない
話ですけど
ええ……
おどろきました
そんなふうに
……

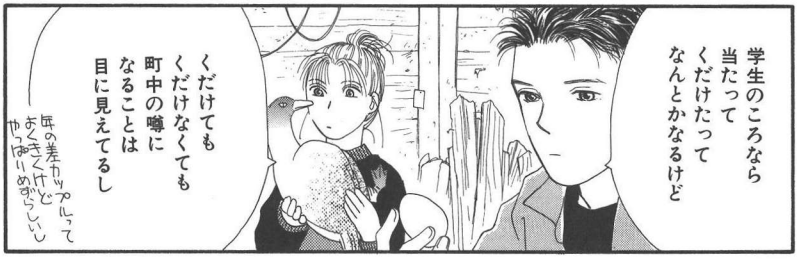

やまね屋
僕はもう2年もあの店に通ってるのに
誰もそんなこと考えもしないんですよ
ふつう誰かなにか勘ぐりそうなものなのに
本日のメニュー
・日替り弁当
・サンドイッチ
Welcome
そうですね
いくら通勤途中にあるからって毎日通ってれば
火のない所に煙を立てたがる人はいくらでもいるから…
彼女にしても
僕は頼りない弟みたいなものらしくて
心配したり親切にしてはくれるんですけど
梅田先生夜もちゃんと食べてるの？
いつもどうしてるの
ダメねー


それだけ
なんですよ
誰の眼中にもない
でも…
でも
告白するん
でしょう?
決心
したんでしょう
?
その…
何度目かの
……
決心しては
あきらめて
我ながら
情けないん
ですけど
いろいろなことを
考えだすと
考えれば
考えるだけ
気持ちが
くじけて
パンで
口ふさいで
走るしかなくて
……


なにかってんだろうなあ

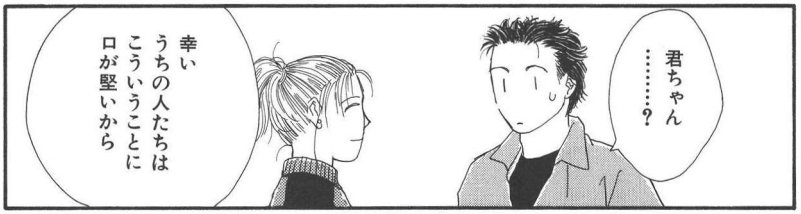



わからないでもないよな
…うん


学生のころなら
当たって
くだけたって
なんとかなるけど
くだけても
くだけなくても
町中の噂に
なることは
目に見えてるし
年の差カップルってよくきくけどやっぱいめずらしいし


なにより
彼女に
いやな思い
させたく
ないって
でも
あきらめられ
ないんだな
やさしいじゃないか


だから
わたしは
おせっかい
おばさんに
なろうと思うの

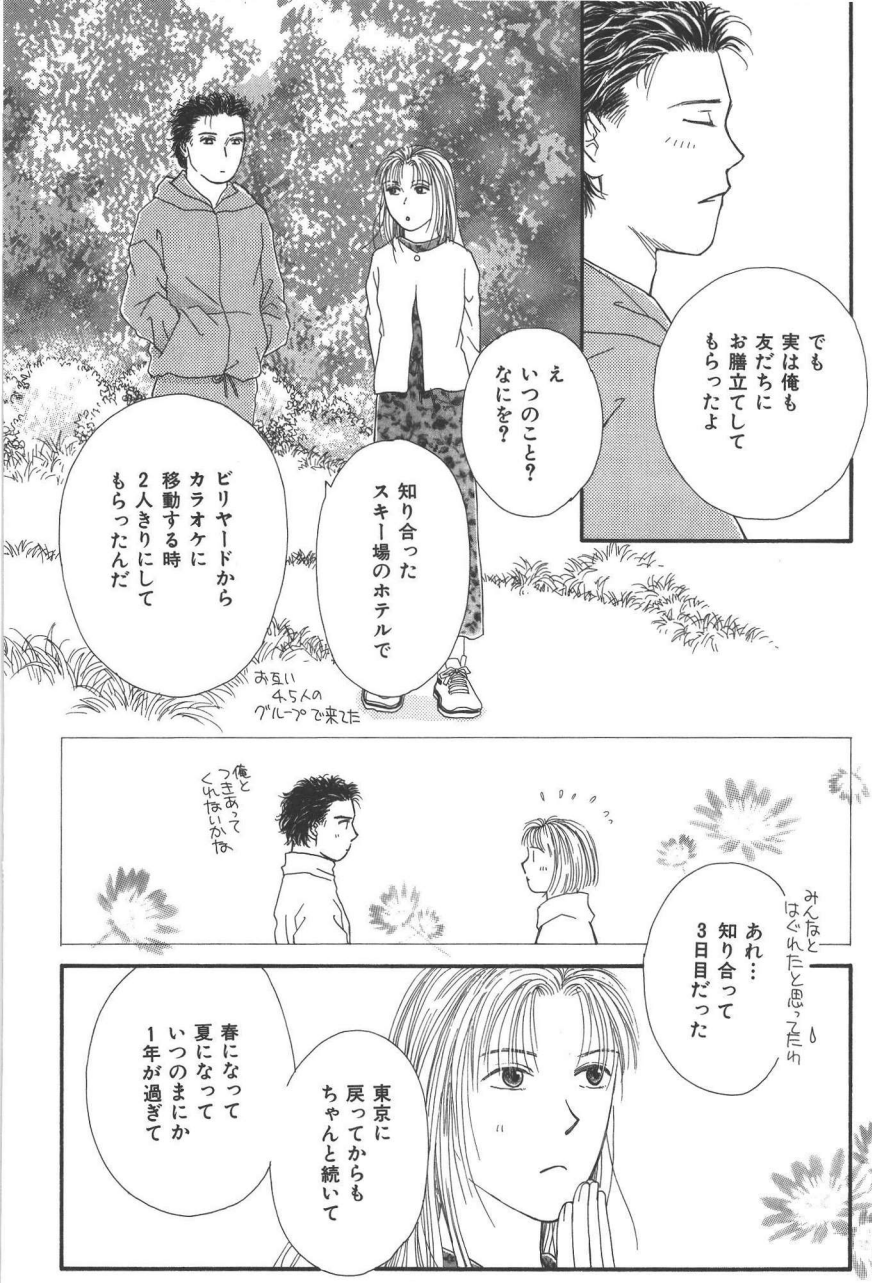

君ちゃん
……？
幸い
うちの人たちは
こういうことに
口が堅いから


お花見
ですか？
大石先生の
ご家族と？


うふふ
夫が
紹介しろって
うるさいんです
わたしが
梅田先生と
仲がいいの
やいてるんですよ
かわいいでしょう

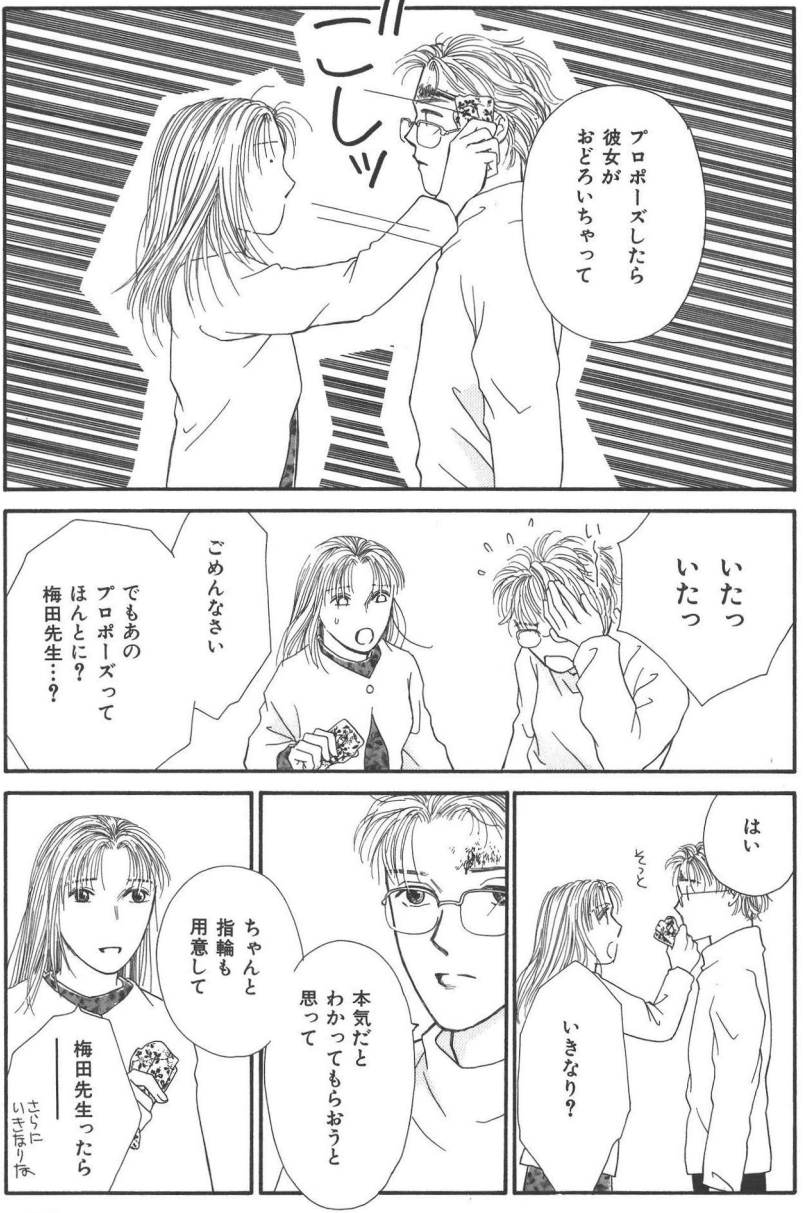

忙しいので
お弁当は
やまね屋さんに
持ってきて
もらいますけど
！
これを
きっかけに
2人が親しく
なれればと
思って…
よけいなことして
梅田先生に
嫌われたら
どうするんだ
君ちゃん
うーん…
わたしの
勝手で
やっちゃったけど
あ…すみません
お弁当というしょに
梅田先生を集せて来て
いただきたいん
ですけど
予約とった
大石ですけど
配達どなた
ですか？


じゃこう坂上の別れ道まで
はいよろしくお願いします
いやなら梅田先生は来ないと思うし
やまね屋
来るならそれは梅田先生の意志だもの
これで嫌われたりしないと
思いたいなー
ちょっと不安
なんか仲のいい兄妹みたいだな


でも
実は俺も
友だちに
お膳立てして
もらったよ
え
いつのこと?
なにを?
知り合った
スキー場のホテルで
ビリヤードから
カラオケに
移動する時
2人きりにして
もらったんだ
お互い
4.5人の
グループで来てた
俺とつきあってくれないかな
あれ…
知り合って
3日目だった
みんなとはぐれたと思ってたけど
東京に
戻ってからも
ちゃんと続いて
春になって
夏になって
いつのまにか
1年が過ぎて

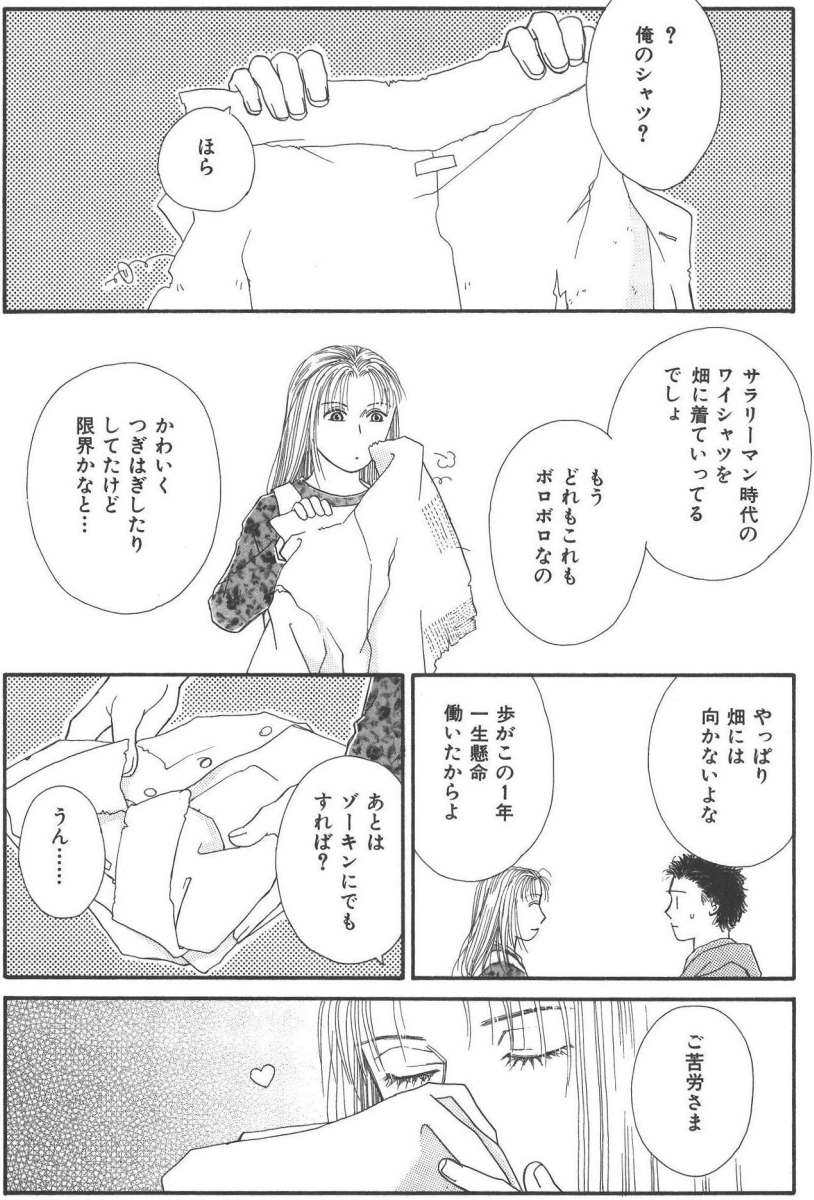

結婚して
3年なんて
あっという間
だったわね
うん
あーゴボゴボ
30年も
あっというまよー
みんな
いたんだった
あ！
車が来る
お弁当屋さんかな？
2人
乗ってる？
ん――？
反射して
よく見えない
キッ
ゴボゴボ
あ！
梅田先生だ

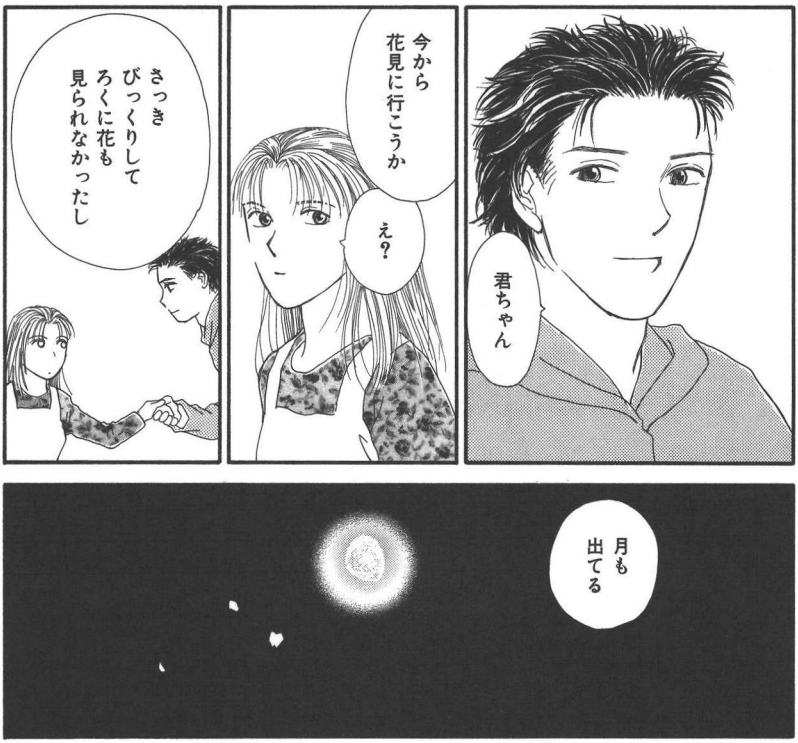

バタン
バタン
梅田先生
あ
こんにちは
大石先生
これ
お弁当です
え？
――って
え？
どうしたんです
おでこ！
血!!
？
気が
つかなかった
ぶつけた
時かな
メガネも
ひびが
ぶつけた？
急ブレーキ
かけた時
シートベルト
してなくて
しばくちゃ
ダメですね
イノシシでも
飛び出し
ました？

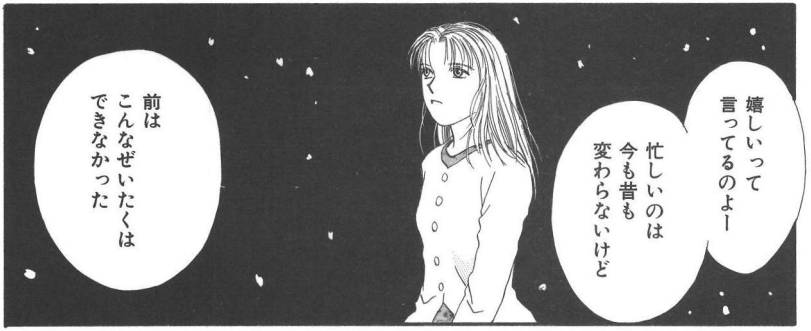

プロポーズしたら
彼女が
おどろいちゃって
ごこレッ
いたっ
いたっ
ごめんなさい
でもあの
プロポーズって
ほんとに？
梅田先生…？
はい
そっと
いきなり？
本気だと
わかってもらおうと
思って
ちゃんと
指輪も
用意して
梅田先生ったら
さらに
いき切り体

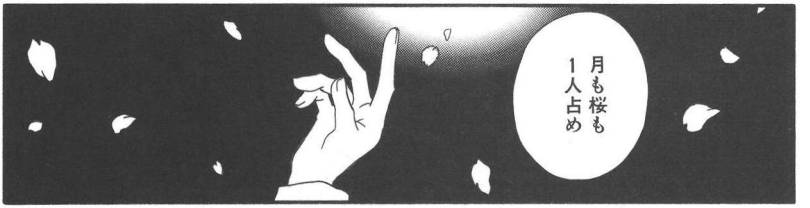

笑われたけど
でも
つき合ってみて
くれるって
よーし
女は度胸ー!
やったー
うれしー
ぎゅ
あ、コンニチワ


いきなり
プロポーズするとは
おどろいた
うん……
みんな
おどろいた
大人しそうな顔して
やるときゃ
やるタイプなんだな
梅田先生って
2年も
思い続けた
相手だし――
その彼女
美人？
かわいい
感じの人ね
元気で
働きもので
バツいち
だから
なによゅー
うまく
いくのかなあ
がんばって
ほしいけど
あ――
これももう
ダメかな


？
俺のシャツ？
ほら
サラリーマン時代の
ワイシャツを
畑に着ていってる
でしょ
もう
どれもこれも
ボロボロなの
かわいく
つぎはぎしたり
してたけど
限界かなと…
やっぱり
畑には
向かないよな
歩がこの1年
一生懸命
働いたからよ
あとは
ゾーキンにでも
すれば？
うん……
ご苦労さま


君ちゃん
今から
花見に行こうか
え?
さっき
びっくりして
ろくに花も
見られなかったし
月も
出てる
こんなこと
してるから
いつまでも
新婚さんみたいだって
言われるのよね
ほっとけ
おかーさまに


嬉しいって
言ってるのよー
忙しいのは
今も昔も
変わらないけど
前は
こんなぜいたくは
できなかった
くー


月も桜も
1人占め


80歳まで
生きるとして
あと50回くらい
こんなことが
できるのよ
それって
多いのかな
少ないのかな
きっと
あっという間に
過ぎてくのよ
……うん
死んだ
ばあちゃんも
そう言ってた
だから
好きなこと
すれば
いいって
おかーさまも
言ってたわよ
くす
……



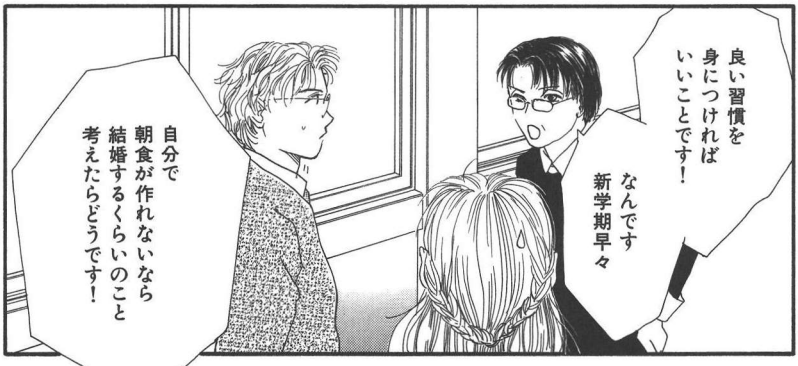


歩の
新しい仕事着
買いに行かなくちゃ

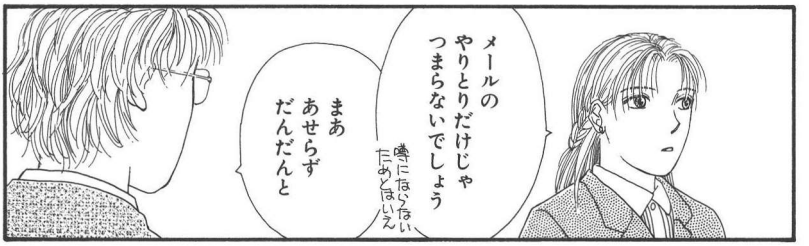
また
ボロボロになるまで
がんばります


おはようございます
おはようございます梅田先生
あーダマづサイド


なかなか習慣が抜けなくてダメですね
家を出る時間とか体にしみついちゃってますよね
でもやまね屋に行かないと…

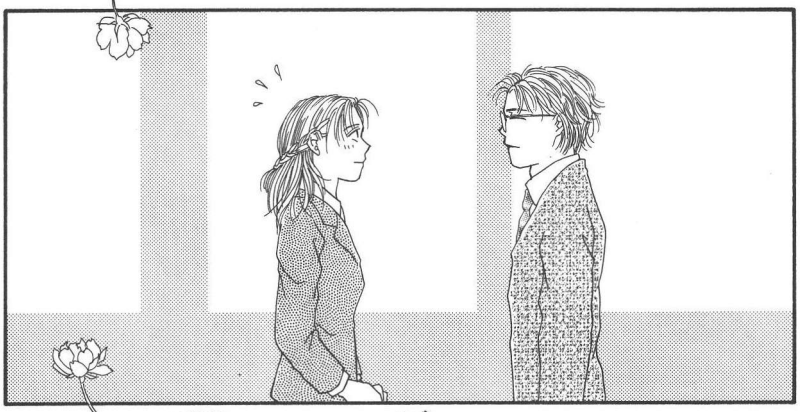

良い習慣を身につければいいことです！
なんです新学期早々
自分で朝食が作れないなら結婚するくらいのこと考えたらどうです！


そんなことのために
結婚は
しませんけど
けど
なんです
好きな人が
朝から
家にいたら
いいですよね
じゃあ
そういう相手を
見つけて
ついでに朝食を
作ってもらいなさい！
まったく
近頃の若いもんは
なに考えてんだか
ああもう
恥しいのに
いつも
朝から
元気なんだ


メールの
やりとりだけじゃ
つまらないでしょう
まあ
あせらず
だんだんと
焦らない
ためらわない


…そうでした
余計な
おせっかいは
一度っきりに
しようって
思ったのでした
人の
恋路だし
そんな


困ったら
助けて
くれるんでしょう？
友だち
なんだから




はーい
ぴかぴかの
新6年生の
みなさん
おはよう
ございます
おはようございまーす
すぐに
新1年生も
来ますから
良いお手本に
なるように
心がけて下さい
先生もねー
はい
じゃあ
また1年
一緒に
がんばりましょう
おー

いらん話をする。

「三つ子の魂百まで」

わたしは
まだ
百才には
なってないけど

「趣味」とか
「好き」とかの
根っこは

確かに
3才頃…

いや
それ以前さえ
あると思うね。

家族のことなど
ほとんど
覚えてない
わたしが

2才くらい

つくしを活けた
ゆれる牛乳ビンの
水のキラキラを
美しーと
思ったこととか

キブシの花を
とってくれたのは
兄たち
だったとか…

ぷぷぷ

ぷぷぷ

ぷぷぷ

なら
覚えている

とゆーか
思い出した。

20代の
後半に
まんが描いてて
植物描くのが
好きだって
気がついた時ね

あれー？

そんなまで
そんな
タイプだとは
思わなかった。

さらに
思い出す

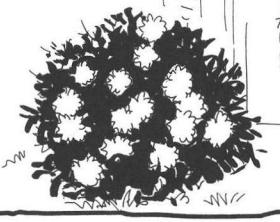
幼稚園の
遠足の時
いつも通る道にある
むきだしの
木の根っこ

↑
こいのぼが
わたしを
ひきつけるのか

きっと
今行っても
どこにあるか
わかると思う

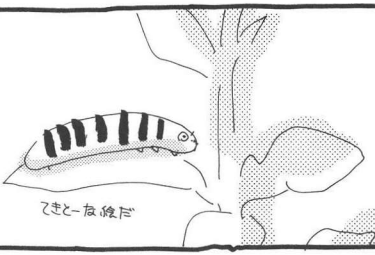
ひつじ小屋のそばにあったマーガレット

忘れられない



アゲハチョウの幼虫のいた太くて大きいキレイなヘンな匂いの草

もちろんイモムシも好き♥



よく行く海岸に一本だけ咲いているネムの木



海岸のアメフラシのたまごムラサキ色のウニ



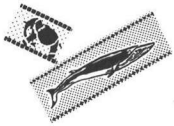
ホントにそんなことばっかり覚えている♪

5才くらいの時に読んだゴキブリの生態の本とかね

犬に追いかけられて咬まれてケガしたことは覚えていても犬を嫌いになったことはない

植物
動物
虫　八虫類　その他
微生物から
ミロナがスクジラまで





海で
死んでた
カメやイルカも
見に行く幼児だった
→
しかも
一人で



「三つ子の魂 百まで」を
体現しているわたし

いいけど
これって
ガニコで
進歩がないとも
言えるね…







人間
大きくなっても
中身は
変わらないもの
らしい



我ながら
あきれ
ちゃう。



ついでに
もひとつ
自分では覚えがないが
わたしらしい話。



答

「暑かったから
脱いで
海岸で
遊んでいたら
風が
もって行った」

なにが
あったんだ
わたし！

Yumeji Kou

◆「あの山越えて」②巻／完◆

あの山越えて ②　初出一覧

第6話……2002年 for Mrs.11月号
第7話……2002年 for Mrs.12月号
第8話……2003年 for Mrs.1月号
第9話……2003年 for Mrs.2月号
第10話……2003年 for Mrs.3月号
第11話……2003年 for Mrs.4月号
おまけ……描き下ろし

A.L.C. SELECTION
あの山越えて ②
平成15年7月10日　初版発行

著者
夢路 行

発行者
秋田貞美

発行所
株式会社 秋田書店
〒102-8101 東京都千代田区飯田橋2-10-8
編集☎03-3265-7360 販売☎03-3264-7248
製作☎03-3265-7373
振替口座 00130-0-99353

印刷所
三報社印刷株式会社

造本には十分注意しておりますが、落丁・乱丁（本のページの抜け落ちや順序の間違い）の場合は、購入された書店名を記入の上、「販売部」宛にお送りください。送料小社負担にてお取り替えいたします。
但し、古書店で購入したものはお取り替えできません。

（禁／無断転載・放送・上映・上演・複写）

© Yumeji Kou 2003 Printed in Japan
ISBN4-253-12088-1


ALC
SELECTION

9784253120883

1929979006679

ISBN4-253-12088-1

C9979 ¥667E (0)

雑誌 40912—99

秋田書店

定価：本体667円＋税

『歩（すすむ）と一緒にここで暮らそうと決めた
あの幸福な感じを忘れないでいられたら
きっと大丈夫……』

会社を辞め農家である実家に戻った夫・歩。
ためらいもなくついてきた妻・君子（きみこ）。
2人の暮らしはほのぼのと平和…、なはずだけど!?

